

# 目次

(表紙題字 藤井 正太郎 先生)

富岡道雄会長追悼文	1
勸学文	31
平成17年度凌泳会総会ならびに懇親会	32
平成18年度 凌泳会役員 (案)	37
2005月見の宴及び凌泳全国大会報告 (宴会部分のみ)	38
[支部便り]	
関東支部忘年会 (田淵 五郎 昭30)	40
[マスターズコーナー]	
2005年度活動報告	42
[会員からのお便り]	
凌泳会総会	54
凌泳全国大会	64
凌泳会費(寄付金)振替用紙の通信欄より	80
関西地区忘年会	82
「玉音放送」の暑い夏 (堂本 直正 昭30)	88
『マスターズ水泳の楽しみ』 (岡見 晴児 昭33)	90
お礼 (羽瀬 智文 平2)	92
[現役部員寄稿]	
今シーズンに向けての決意 平成18年度幹部	93
卒部の辞 平成18年度卒部者一同	97
現役部員紹介 二回生一同	119
2005年度活動報告	131
歴代10傑表	166
歴代10傑表 (神戸商船大学)	171
凌泳会会則	187
水泳部歌	190
編集後記	
凌泳会員名簿変更通知	

## 「富岡道雄会長追悼文」

富岡会長様を偲んで

体育会水泳部顧問

神戸大学教授 柳田 泰義

富岡会長様には水泳部はずいぶんお世話になりました。いつも学生を思い、心配しておられました。しかしながら、学生の仕事に怠慢が見られる時にははっきりと叱咤され、これは学生の将来のためであると、宣言してのことでありました。心から学生を息子のように思っておられることが伝わります。

会長の重責を担われた時から、その責任から暑い最中においても試合の応援に駆けつけ、一人一人の選手、そしてひかえの選手や、記録をとる女子学生達にも心配りをされていたことは、本当に頭が下がる思いであります。

OBの皆様から寄付していただいた時計は今もレストランの玄関正面で時を刻んでいます。この手続きにはずいぶんと長い時間がかかってしまい、特に富岡会長様にはご心労をおかけしてしまいました。やっとのことで据え付けられることになり、そのことについてとにかくご報告しなければならぬと、お電話を差し上げた時には心から安堵感の伝わる声が伝わってきました。そのときの記憶では、電話口にはしばらくどなたも出られなかったのですが、やがて奥様が出られ、さらにしばらくして会長様が出られたのですが、非常につらそうな声でした。私は長くはお話できないことを察知し、簡潔に時計設置のご報告をしたのですが、その言葉の中には、「そうですねありがとうございます。これで安心して・・・」と最後は良く聞き取れなかったのですが、未だに耳に残っております。すでに覚悟はあったのでしょうか。それからしばらく後のことでした。

私たち水泳部員はここでなにをしようとしているのでしょうか。学業の合間に貴重な時間を割いて、みんな練習に大会行事に頑張っている。ここでの人間的な繋がりや人生の最大の宝であるはずで、だからOBの皆様は相集い、互いに確かめ合い、そして後輩に思いを寄せてくださるのです。学生を含め私は改めて富岡会長様の生きざまに接し、己の生き方を考える

いい機会ではないでしょうか。

2006年2月27日、合掌

サントリー(株)の「富さん」

—富岡道雄君との五十年—

中崎 日出男 (昭24卒)

昭和三十一年四月、富岡道雄君は「洋酒の寿屋」の新入社員になった。世は神武景気のみ只中で、曾根崎新地や、お初天神の界隈では次から次へとトリスパーが開店し、通りには「島倉千代子」の唄う「この世の花」が高調子で流れておった。

富岡君は労務課に配属され、当時販売係長の私の部署に、職場の先輩高田肥明君(凌霜)に伴われて「水泳部出身の富岡です。云々」と体育系らしく元気に挨拶に来たのがその後五十年に及ぶ、交友の始まりで、新制の大学の後輩は几帳面になったな、と思ったがそれが富岡君の持ち味のものと気付くには、そんなに時間は掛からなかった。

富岡君は小柄の所為か、将又寿屋が浪速の商家であった名残りか、「富さん」の愛称で呼ばれ皆から親しまれた。「富さん」の未来の奥方となる「菅依子」さんは前の年の途中入社で、労務課で「富さん」を迎えニューフェイス同志机を並べて仕事をする事となった。

「菅さん」は寿屋では数少ない阪神電車通勤組で、甲子園のセンターポール真後ろの公団アパートに住んでいた私は時々満員電車で一緒になったりした。阪神電車通勤組五名は私を除き二十歳台で纏りがよかった。

「富さん」の労務は三階の奥の小部屋で、営業は二階の大部屋で、一階の社員食堂は名ばかりもので狭く(十五人で満席)、「富さん」と出会う機会は少なかったが、誘われてその年の水泳部の試合に宝塚のプールに応援に行ったかも知れない。

「富さん」が入社して一年足らずで私は九州の臼杵工場に転勤になり、その年の内に大阪を通り越して関東の工場建設に従事し、その後営業に戻って東京に住みつき「富さん」はずっと大阪勤務が続いたので、「富さん」

の勇ましいゴルフ姿も、力強いクロールのストロークも目にした事はない。

サントリービールは昭和三十八年四月二十七日の発売で、その初出荷の日に私が課長を務めた東京ビール販売課に「林荘八郎」君(昭三八卒)が入社して来た。聞けば「富さん」に新入社員研修をしてもらい、ビール発売の為、期日を切り上げて他の四名と一緒に駆け付けてくれたとの事であった。発売のブームは文字通り一過性で、過ぎた跡には厳しい試練が待ち受け新入りの五名には特に苦勞を掛けた。

バーに売り込みで、人手不足の折りからカウンターに入り、コップ洗いを手伝ったり、クリスマス前の新宿にマンモスバーが開店すると、オーバーも着ずに、通りでのピラ配りや、呼び込みに声をからしてもらった。

「おおらか」な林君は翌三十九年東京支店の中で、部署対抗の水泳大会を主催してくれ、苦戦中のビール部門と洋酒部門や管理部門の融和を図ってくれて有難かった。

この行事は「富さん」が大阪のビール販売課長に就任する四十一年迄続けてくれた。「富さん」がビールに来た昭和四十一年は画期的新製品、サントリー「純生」発売の前の年でマーケティング会議では、「富さん」が古くからの営業の者が気のつかないユニークな提案をしてくれて大変に参考になった。

「純生」の呼び名も、クーラーで冷したサントリー「純生」を一軒一軒の酒販店に試飲して戴くキャンペーンも、ビール販売の素人の提案に負うところが多かったと思う。泊り込みのマーケティング会議で「富さん」はゴルフ場付きのホテルが珍しかったのか、早朝一人でゴルフ場の中をジョギングして皆を驚かせ、あきれさせた。

昭和四十二年発売のサントリービール「純生」は爆発的な売れ行きを示し、やっとビール事業を続けて行ける糸口を掴んだものの、それからの道も平坦ではなかった。

「富さん」は昭和四十五年「純生」フレッシュアップ作戦や首都圏、近畿圏に十九か所の営業を設けたり、又全社員セールスマン作戦に代表される地道な努力を重ねて苦勞した。

あまり上手とは云えない「巨人の星」の替歌「行け行けサントリーどん

と行け」を絶唱して皆を励まし、将棋の駒をビールの泡と替えた「王将」を喰っては志を新たにしておった。

ビールの営業から人事に戻り、「富さん」が腰痛の佐治敬三社長に水泳の指導をしている事を知り、「クロール教えたらかんぜ」とよけいなお世話をしたら、「バックですねん」との答えで安心した。荘八郎君主催の社内大会でリレーのアンカーで十五メートル先を行く後輩を追いかけ翌日首が廻らなくなったのを思い出しての事だが、「富さん」にとっては釈迦に説法であった。

私の現役での最後の仕事であった関西随一の酒類食品問屋である株式会社祭原の社長を「富さん」に引き継ぐ事になったのは、よくよくの巡り会いで「富さん」は見事重責を果し、黒字経営を土産に古巣のサントリーの人事に返り咲いた。

その後順調にサラリーマンの上り坂道を登り、取締役、常勤監査役を最後に背負った肩の荷を下した。

緩い坂道の下りでの学校法人雲雀が丘学園の仕事は何時迄も勤めてもよい部署と思われている所だが、鳥居信一郎さんを偲ぶ会で「雲雀が丘はやめておりますが凌泳会はしっかりやっておりますからご安心を」と報告され何か腑に落ちなかったが、既に病が進んでおったのだろうか。

まこと亡くなる迄、律儀な「富さん」であった。

## 凌泳会会長・富岡道雄君を悼む

凌泳会名誉顧問 石井 義章（昭27卒）

平成17年9月13日午後、ご令息、洋三君から電話があり今朝父が亡くなったと知らされた。嗚呼遂に！と心の中を冷たい風が吹き抜けるような気がした。前日病状悪化の報が入り佐藤副会長、萩原幹事長、岡村幹事の3人がお見舞いに行ってくれたが、面会は出来なかったと聞き、余程差し迫っているのだなと思った。しかし、あの粘り強い君のことだからきっと持ち直してくれるにちがいないと信じていた。

思えば、昭和 27 年 4 月岡山朝日高校から経営学部に入學した君はすぐに水泳部に入部した、私が卒業した年で丁度入れ替わりになったが、新入部員歓迎会の折、六甲登山口にあった「エクラン」で水泳部長の古林喜楽先生を前に歌いながら踊った少年の様な君の姿が今も臉に残っている。4 年後君は同期生がいなかった為、只一人の最上級生として豪傑揃いの 3 年生以下を従えてキャプテンを務めた。さぞかしご苦労だったと思う。

卒業後はサントリーに入社したが社業の傍ら、水泳部後輩の育成に心を砕き、折あればプールサイドに足を運び後輩の活躍を応援し、終われば食い盛りの彼等を引き連れてスタミナを付けさせてくれたことも度々で、学生らも君を兄のように慕っていた。

平成 8 年 5 月の総会で吉野先輩より凌泳会会長を引き継いだ私は、何時の頃からか次期会長は君に託そうと思うようになった。平成 13 年の改選期を控えて、この事を打ち明けたところ、某学校の理事長をしているのもう 1 年待ってくれとのことであつた。翌年再度尋ねたところ、胃に癌が見つかり手術をした、しかし経過も良いようだし、医者も何か張り合いのある仕事をしている方が健康維持に良いといくれて呉れるので引き受けると言ってくれた。

平成 14 年 5 月 26 日に開いた総会で君は第 5 代凌泳会会長に就任した。以来君の活躍は目覚ましい物があつた。競技会ではいつもスタンドに君の姿が見られた、学生もそれに奮起して良く頑張った。恒例の月見の宴、忘年会では軽妙な話術で座を沸かし、興がのると東海林太郎の声色で懐かしのメロディを聞かせてくれた。その茶目っ気たっぷりの童顔は 53 年前の新入部員の時と同じだった。

私は無理矢理頼んだ物の、それが君の健康を損ねるような事になって申し訳無いと常に気になっていた。しかし君はこれが返って健康に良いのですよと安心させてくれた。事実顔色も良いし見るからに健康そうなので内心ホッとしたものである。

8 月 22 日大阪の「月城」で凌泳会有志の集まりの折、話があるので早めに来てくれと言うので 4 時過ぎに行き待っていると君は奥さんと一緒に現れた。体調が良くないので家からタクシーで来たという。一目見て君の

顔がいつになくやつれているのに内心驚いた。そして奥さんにしばらく席を外してくれと外へ出した。二人だけになると、今後の凌泳会の運営、会長はじめスタッフの人事構想等について熱心に話してくれた。東京の田淵副会長にも上京の折同じく話をしてきたとか、今にして思えば自分の余命を予感してそこまで手を打っていたのかと、その周到な手配に只々感心するばかりであった。

6時頃から続々と凌泳仲間が集まってきた、奥さんも帰ってこられた。ママさん心づくしの料理とアルコールでしばらく遠慮のない話の後、カラオケとなった。そのうち君もマイクを手に歌った。次第に興がのってきたのか顔に精気が戻ってきた。最後に歌ったのは「麦と兵隊」だった。“徐州徐州と人馬は進む、徐州居良いか住み良いか……………”大音声で歌う君の顔はすっかり元気な折の顔に戻っていた。奥さんも病気は治ったのかしらと思われたそうだ。

戦時中「岡山県立一中」に入学した君は陸軍幼年学校を目指していたと聞く。君は正に「商戦場の只中に」雄飛し、水泳部で活躍し、遂に凌泳会会長として壮絶な戦死であった。

この数年間で君の育ててくれた凌泳会の若手スタッフは順調に成長し、たくましく会を支え、更なる発展を予感させてくれる。君の遺志は後に続く彼等がきつと実現させてくれるに違いない、我々も皆で力を合わせて頑張るからどうか天国から見守ってくれ。

合掌

#### 追悼文

岡澤 幹夫 (昭29卒)

富岡君のご悲報にたじ呆然としました。凌泳会の行事にこのところご無沙汰していて、全く知らず、元気で活躍しているものと思っていました。

凌泳会ばかりでなく高校(岡山朝日高校)でも後輩であった富岡君は、「一度高校水泳部のOB連中と集まりませんか」と云っていた言葉が、今でも耳に残っている。

好漢の急逝に対し、心よりご冥福をお祈り致します。

## 情熱の人

田淵 五郎 (昭 30 卒)

富岡氏の入部された昭和 27 年も姫路でミニ合宿したから、その時のコンパか、或は神戸で試合後「エクラン」あたりでの慰労会だったかも知れない……宴たけなわの頃、彼が「おてもやん」を振付け入りの美声で歌い踊られるや、一座の皆が呆気にとられて喝采したことを覚えています。

彼の天性の明るさの故に、大勢の上級生と豪傑ぞろいの下級生に挟まれても猛練習に音をあげることなく、軽快なクロールをこなされました。

卒業後寿屋(後のサントリー)に入社して約 10 年間に人事・労務畑で過ごされました。昭和 39 年の「凌泳」返信欄には、「中之島方面にお越しの方は立ち寄られたし。トリス・サントリーバーなら御案内可能」と彼一流の気配りが書かれています。

同社のビールが発売されるや、凌泳会の集まりの都度ビールの差し入れに預かり、有難いことでした。古林先生をはじめ、全員がサントリーファンになりました。

ビールだけでなく、彼の人柄・行動力・人心掌握力・企画力に凌泳会員一同が惚れ、全幅の信頼を寄せました。

最後に話した電話の時も、凌泳会の活性化・若返りのことを強く望んでおられました。富岡氏の情熱を受け継いで、今後とも凌泳会・神大水泳部を皆で盛り立てようではありませんか。

## 豪胆かつ細心の人

佐藤 一夫 (昭 30 卒)

富岡会長が昨年 9 月、ブレ 85 周年記念凌泳会全国大会を前に急逝された。これの実現に陣頭指揮を取って来られただけに残念なことであった。

会長職を務められた 4 年間に発揮されたリーダーシップ振りは会員諸氏の十分知るところであるが、それより以前に果たされた献身的なご努力一会費未納多発による財政破綻あるいは三商大定期戦優勝カップ紛失事件

等の難問解決—を我々は忘れてはなるまい。

現役時代、富岡会長と私は1年違いであったのに意外にも六甲台プールで練習を共にした記憶が薄い。よくよく考えてみると彼は姫路分校プールで2年間泳いでいた訳だし、彼がシニアになって六甲台に上がってきた時、私は最上級生で身体上の不都合で陸上勤務を余儀なくされていたためであった。ただ彼の姫路時代に一度試合の前日、拙宅に一泊して貰ったことがあった。後年になってもこちらが忘れかけた頃に、彼は繰り返しそのことを口にしていたので思い出す。

卒業後、私は前後4回の海外勤務などを口実にプールへはご無沙汰続きであったが、彼は若い頃から気軽にサントリー製品をぶら提げて六甲台に立ち寄り、後輩の面倒を見ていたようだった。

ご冥福を祈る。



2004年8月11日 旧三商大戦 大阪市立大学にて 左 富岡会長 中央 佐藤一夫

挽歌

堂本 直正 (昭30卒)

空は抜けるほど高く透明だった  
君の訃報を知って  
斎場へ駆けつけた昨日  
柩に横たわっている姿に接して  
真実別れる時を持った実感が  
限りなく湧いて

青春の日に  
プールで毎日泳ぎとおしていた  
カルキで変色している  
不気味な水の中で  
来る日も来る日も懸命に

四年まえに君は胃ガンを患った  
四年まえに私は大腸ガンを患った  
互いに笑い飛ばしていたが  
笑いが途絶えたのは昨日

安酒は飲むなど吾を諭し給ひし  
君死にし夜は安酒に酔ふ 福川 徳一

今ははや真に淋しいぞ

昨年の九月十五日に富岡道雄さんは永眠されました。改めて今故人のご冥福を祈ります。

平成十八年元日

### 「富岡先輩」の思出

石本 茂樹 (昭 33 卒)

水泳部に入部した当時、先輩は三年生でした。当時の最上級生の四年生は、十名以上の大勢で、個性的な方が居られたが、一年下の三年生は、先輩唯一名でした。入学後の一年半は、姫路分校へ、六甲台へは二年生の後半から。富岡先輩と身近に接するようになったのはその二年生の後半からでした。先輩は、六甲台の大学と阪急六甲の中間当りに下宿されており、下宿で手料理の食事を御馳走になったことが二、三度ありました。卒業後サントリーに入社されることが決まった頃は、寿屋の酒が出ることもあった。まだそんなに豊かでない時代には楽しみは飯と酒。声がかかればいつも参加、飯の御礼を云ったかどうか記憶にないが、四十台の頃にサントリービールの話をした記憶があるので、その折に云ったのかなと思っております。

### 富岡先輩を悼む

細田 忠雄 (昭 33 卒)

一年生で入部した時の田淵キャプテンの水泳部四年生は人数も多かったし、多士済々、翻って次年の富岡キャプテンの年は四年生は富岡さん一人ではなかったかと記憶しているが、特に一年下の松田先輩、三年下の岡村君の年代はやんちゃ揃いで富岡キャプテンも苦勞されたなど先ずは冒頭にてお悔やみ申しあげたい。

とはいえ前年度よりの競泳陣全盛時代を引き継ぎ、富岡キャプテンの年も錚々たる実績を残した事は部員の一員として誇りに思っている。

それにしても当時金がなく、明日三商大戦というにも拘わらず前夜主力数人でデパートのアルバイトに出かけて、富岡さんにこてんぱーに怒られた事、怒っている富岡さんも部員達の金欠病は充分承知しながらの説教だけに今も妙に懐かしく思い出される。

金欠病といえ、富岡さんの母校の岡山朝日高校の体育館で貸し布団にくるまって夏の合宿をした事がある。その時の他の出来事は全て忘却のかなのだが、ただ広い体育館の片隅に 10 人程度で疲れ果てて、殺風景な体育館の天井のハリを眺めながら寝たが、なんとなく物悲しくて切ない思いをしたのを今もって鮮明に記憶している。

富岡さんがサントリーのビール部長をされていた時代、当時東京に勤務していた私に“細田、今日付き合え！銀座に連れて行ってやる”、当時まだ銀座なんかには一二度しか連れて行って貰わなかったんで、勇躍付いて行ったのはいいけれど、ボックスではなく、全てカウンター、それもほんの 10 分足らずで、“次行くぞー”、当時まだ独身で女性には興味津々の時代、後ろ髪をひかれる思いでそのバーをおさらばして次のバーへ。もう少し長くと言う私の思いもむなしく、次も又次も同じパターンで結局 5 軒以上付き合わされた。“いや、ポジション上仕方がないんだ。時々は檀家回りをしないとね”と。その時は仕事の厳しさをしみじみ教えて貰った事、自分自身今もってハシゴ酒が大好きで周囲に響きをかけているのもその時富岡さんにハシゴの楽しさを教えて貰ったものと心得て、有難いやら恨みに思うやら、なんか複雑な思い。

最近ほんの少しの年の先輩やら後輩が突然亡くなれる事が多くなって来た。でも特に悲しいとは思わなくなっている自分に驚いている。

残された人たちに懐かしく温かい思い出を残してさえ頂いていれば、いつでも懐かしく思いだせるし、酒の肴にもできるからかも知れない。

水泳を愛し、先輩を敬い、後輩を慈しんで頂いた富岡さん。  
本当に色々有り難うございました。お疲れ様でした。

安らかにお休みください。

合掌

## 富岡道雄先輩を偲ぶ

岡見 晴児（昭33卒）

富岡さんは自由形短距離が専門だった。首を振り振り泳ぐスタイルは独特のものがあつた。私が2年のとき、富岡さんが主将だった。その年の合宿は、富岡さんの母校、岡山朝日高校のプールを借りた。私たちの練習を金網越しに見ていた悪童どもが、「オセー」「オセー」と叫んでいたのを思い出す。

昭和の終わりのころだったと思うが、富岡さんと神戸の小さなバーで飲んだ。相変わらず快活な富岡さんだったが、「中身はボロボロだよ」と、半オクターブ高い、明るい声で言っておられた。その日の勘定もどうしても私に払わせない。私がお誘いしたにも拘わらずである。富岡さんは、そんな人だった。

平成17年6月、凌泳会東京支部夏期総会に富岡さんは病を押して出席された。会が終わり、有楽町駅までご一緒した。私が、海外旅行と重なつたので、その年の月見の宴に出席できないことを伝えると、富岡さんは「どこへ行くの、そうか、楽しんでらっしゃい」と言った。「ではまた」と駅のプラットフォームで別れたのが最後だった。

心よりのご冥福をお祈りしたい。

合掌

## お悔やみ

高橋 靖周（昭33卒）

富岡会長様の突然の悲報に接し、心よりお悔やみ申しあげます。神戸大学在学中に水泳部のキャプテンとして、また近年は、凌泳会会長としてご活躍されていた富岡会長様のお元気な姿が強く印象にのこっており、この突然の訃報を今だに信じることができません。

とくに学生時代当時寿屋にお勤めの富岡先輩から生まれてはじめてレア・オールド・ウイスキーをいただいた思い出は決して忘れることはでき

ません。これまで幾多のご厚情をうけながらご恩返しをすることもできず、痛惜の念にたえません。ご家族様のお悲しみご心労はいかばかりかと拝察申しあげます。謹んで哀悼の意を表しますとともに、富岡会長様の在りし日を偲び、衷心よりご冥福をお祈りいたします。

「男ありき」(富岡先輩)

岡村 司 (昭 34 卒)

平成 17 年 8 月 22 日、夕、富岡さんは夫人同伴で梅田新道の「月城」での凌泳有志懇親会(石井顧問以下 13 名)に出席された。いつもの東海林太郎ばりの甲高い声と直立不動で、軍歌「麦と兵隊」を疲れも見せず、六番終りまで唄い切った姿が生前に見た最後の姿であった。我々との永別を覚悟されていたと思う。開催を企図され、自らの出席を熱望しておられた凌泳全国大会(9 月 17 日)を待たず、9 月 13 日、朝、御罷られた。15 日、豊中市「加納会館」にて葬儀が取行われ、神戸大学水泳部部旗に覆われた棺は現役水泳部員、参列 OB の「商神」唱和の中、斎場へと去った。

「壮士一去兮 不復還」

(回想)

小生、昭和 30 年水泳部入部、富岡さんは、たった一人の四年生部員で主将でした。シーズンはじめ六甲台プールサイドで瘦身気味のせいかな寒そうにしておられた。合宿は 3 面あり、富岡さん出身の岡山朝日高校では柔道場に寝泊りしたが、畳は、はらわたがはみ出して、破れた軒端から月光が洩入る、芭蕉も斯くや有らむといった風情であった。六甲台のときは合宿費捻出のため、西宮球場の競輪場設営、台搬出アルバイト(肉体労働)に、多分、山口仁郎先輩主導のもと、細田、北村、小生の 4 人が深夜、合宿を抜け出し、明け方、気付かれぬよう、四つん這いで布団に戻った。翌日、富岡さんから退部させる意向を仄めかされ、慄え上った。彦根、滋賀大の合宿は当初、甲賀高校を予定していたが、プールが空っぽで、急いで注水するも膝ぐらいまでしか溜らず、腹、背中を擦り乍らでは練習もままならず、急拠、滋賀大プールにシフト、続行した。この年、神大は京阪神三大

学、関西国公立戦で、いづれも阪大(優勝)と同点で2位、対市大、三商大戦競泳で優勝した。

富岡さんはサントリーに入社され、役員にもなられた。凌泳会の種々のイベントにおいては、富岡さん肝入りによるサントリービール等、アルコール類の提供があり、その寄与、貢献ははかり知れず、常々、感謝しておりました。

故小山凌泳会長存命中の凌泳全国大会ゴルフ会(花屋敷吉川コース)での椿事…… スタート前に富岡さん差入れのサントリービールを只だどばかりに超特大ジョッキで2杯飲干し、ほろ酔いでスタート、午前のハーフで38(2オーバー)という、奇蹟的スコアを出し、酔醒めの後半は並み(50台)に戻り、メンバーの鷲々たる非難の中、優勝。(ハンデイ30位で申告していた。) 凌霜誌への富岡さんの報告投稿に曰く、「予々、岡村君は『有言不実行』の男だと思っていたが、その通りだった。」 嬉しくも懐かしい思い出です。

平成14年凌泳会会長に就任されたが、その前からガンに罹っておられた。当時、ほぼ、月毎に催している「月城」での懇親会には2~3ヶ月に一面は参加され、その度に、サントリーの極上ウイスキーを差し入れて頂き、懐メロ、軍歌の美声と併せて、賞味できたことは、せめてもの、我々への納得のいく置土産であった。まとめ役の小生には「夜の帝王」なる有難い称号まで賜わった。

病躯であり乍ら、酷暑の中、現役出場の大会には、大半、応援に駆けつけられた。みずむし会(神戸商戦大学水泳部OB会)との調整、その他、凌泳会の抱える諸問題に真正面から取組まれた鬼気迫る気力と気配りには、接する都度、心中、涙を停め得なかった。將に壮烈なる人生を完うされたとしか言いようがありません。

真の凌泳人たる衿持と比肩し得るものなき凌泳愛を残して黄泉に旅立たれたと思います。

ご冥福を祈ります

合掌

## キャプテン富岡さん

北村 敏 (昭34卒)

私が水泳部に入ったのは富岡さんがキャプテンをしておられた年でした。

決して大きいとは言えない身体からとても大きい声を出して練習をひっぱっていく4年生でした。筋肉質な身体のパネを生かして背中をそらせて水の中に飛び込んでいかれた姿を今でも忘れません。春先の六甲台のものすごく冷たい水の中にいつも率先垂範して入っていかれました。猛者ぞろいで数が多かった3年生の上に立つただ一人の4年生としてきっちりチームの統制をとられた力量はたいしたものだと今でも感心しています。

いろいろなできごとの中なかでも強く印象に残っているのが富岡さんの母校岡山朝日高校での合宿練習です。この時は、学校の隅の柔道場か何か古い建物の汚いぼろ広間に寝ました。機会あれば夜の街探索に出かけようとする3年生を夜中まで見張り、朝は6時から竹の棒で床をたたいて皆を起こしそのまま歯ブラシをもたせてプールに追いやり、プールの水でうがいさせてすぐに体操、そして間髪を入れずにロングを引かせる、ロングでラップタイムだけを取りにいったコースの真ん中では力を抜いている輩を見つけるとプールサイドから長い竹で突いてさぼらせない、富岡さんの手にはいつも長い竹竿がありました。私たちはこれを当時巷間広く伝えられていたシベリヤ抑留者の厳しかった体験「暁に祈る」にちなんで「暁のロング」といっておりました。

富岡さんが実際に竹竿を持っておられた時間はそんなに長くはなかったのですが1年生の私には彼はずっと長い竹を持っている人に見えました。

卒業後も時々お会いしました。

ビジネスの面でも一途な方だったのでしょう。皆さんもご承知のとおり富岡さんはサントリーをこよなく愛しておられました。

サントリーがビールを売り出したとき富岡さんから「三宮で飲もう」とお誘いを受けました。そして三宮のサントリーバーを一軒ずつ訪れ、「お客様、何にしましょうか？」と聞かれるとサントリービールを注文すると

いう役をおおせつかりました。当時サントリービールが出たばかりの頃だったのでトリスパーとかサントリーパーと名乗っていても大概の店にはサントリービールは置いてありませんでした。お店から「ない」という返答を聞くと「サントリービールが飲みたくてきたのです。」と言って何も飲まずに店を出るということを次々と繰り返していきました。あればしばらくそこで飲み次へ行きました。

後に友人に誘われた他の店で「サントリービールを飲みたい。」と言ったら店のママが出てきて「サントリーの方ですか？」と聞いてきました。

富岡さんが凌泳会の会合ではコップまですべてサントリービールに変えておられたのを見るたびに三宮のことを思い出し忘れることのできない思い出となりました。

#### 富岡さんに誘われて

栄川 泰介 (昭 34 卒)

少し私ごとになりますが、昭和 24 年に佐藤先輩の居られた灘中に入学し、その当時はプールが珍しかった時代で、何も考えずに水泳部に入りました。同じ 25m の水路を往復する事 6 年間。馬鹿で無かったら勤まらない運動だと決め込み、大学では決して水泳部には入りたくないという想いでした。しかし、5 月にはいると、昭和 30 年の入学生で高校時代に泳いでいたのは岡村司氏と私だけであったようで、富岡さんに日参されました。

本当に恥ずかしいような記録の持ち主でも、当時の国公立では幾らかの役には立つ、“入部せよ”とのこと。おおよそ 10 回ぐらいで陥落し、以後凌泳会に名前を連ねる事になった次第です。しかし、初めての岡山旭高校での合宿の日に、当時自宅から通学の部員は私一人しか居らず、Manager を引き受けるように富岡さんに決められました。当時の、Manager とは、正に金集めが用務であり、以後毎日先輩方のところを回る事になりました。当時は、朝鮮事変が終わり、不況のさなかでしたが、訪れる先々で先輩諸氏のご親切を受ける事になりました。自分より年長の先輩方のところを回る事になりました。自分より年長の先輩方に毎日接する事が、学校では習

得出来ない私の人生の滋養になったことを、大変有難く思っております。このような、経験を得た事も、富岡さんの御蔭であったと改めて記憶に刻んでおります。

余りにも早すぎた、富岡さん“どうか、安らかに御休みください”。

## 富岡会長を悼む

幹事長 萩原 武 (昭37卒)

平成17年9月17日、沈みゆく夕日の中、深江キャンパスの凌泳全国大会の会場は神戸商船大学との統合そして「みずむし会」からの凌泳会入会者をお迎えする慶びと旧交を歓ぶ熱気につつまれていた。

新たなる凌泳会の門出を祝いつつも、参加した150名におよび会員の誰もがこの日を待たずに逝ってしまわれた富岡会長への熱い思いが我が胸にこみあげるのを禁じ得なかったであろう。

誰よりもこの大会に思いを込め、陣頭指揮を執ってこられた富岡さん。せめてあと一週間の命をなぜ天は許さなかったかと、悔やまれてならない。

ご自身の無念さは察するに余り、心が痛む。

思えば五年前、石井前会長から引き継がれて以来、歴代会長の中でも富岡会長ほど現役に愛情を注がれた人はなかったと言ってよいだろう。

胃ガン切除手術後も、肝ガン再発後も炎天下に、まさに気力だけで応援に出向かれた姿は、当時の現役諸君の臉にしっかり残っていることだろう。そしていつまでも心に残ることだろう。

本部幹事そして会長として二十年以上にわたって、一貫して本会の組織強化に腐心され、サントリーの重役としてお忙しい日常の中、財政再建・会の運営体制とシステム・三商大戦カップ更新・全国大会の企画・関西忘年会の段取り等々難問も煩事もいつも快くさばいて下さいました。

特に、会長に就任されてからはKJ法を駆使されての問題把握と改善実施で組織を活性化させ、更に特筆すべきは会長特別賞をポケットマネーで創設され現役諸君の労に報いられた事です。

私達は富岡さんの大きな愛情に包まれ、漫然と安心してこれまで過ごしてきたと思わずにはられません。

いま改めてご恩の大きさ・深さをかみしめています。ご遺志を引き継ぎより存在意義の大きさ凌泳会をめざして努力することでご恩返しをしたいと思っています。どうか私達を見守りつつ、やすらかにやすみ下さい。

合掌

### 感謝

林 莊八郎 (昭 38 卒)

神戸大学での水泳部での 4 年間は懐かしい。

一年生の 5 月ごろ、御影校舎から六甲台へ何かの機会に出掛けた時、同級生と二人ずれでプールを覗いたら、プールサイドで日向ぼっこをしていた一人の先輩が寄ってきて「水泳は好きか？」と声をかけてくれた。海水浴は好きだったので「好きです」と返事をしたら、その場で二人とも入部させられた。

ここから私と水泳部との縁が始まった。

入部して直ぐ、水泳部の泳ぎは海水浴の泳ぎとは全く違うことを思い知らされた。

同時に入部した同級生は間もなく退部していった。

平泳ぎを練習しても一向にタイムは縮まらないので 2 年生になると、練習の合間に先輩達を訪問して水泳部への寄付金を集める役目が回ってきた。

富岡先輩は壽屋(いまのサントリー)に勤務しておられた。集金の機会には昼食をご馳走になったり、勤務後にはトリスのハイボールを飲ませていただいたりして嬉しかったことを思い出す。

先輩には水泳部を思う気持ちを教えられた。当時は人事部の係長をしておられた。4 年生の夏、六甲台での合宿中は就職試験の最中だった。合宿所には各社からの募集パンフレットが溢れていた。その中に壽屋のパンフ

レットもあった。

募集要項を見ると翌日が試験日だった。同級生は誰も受験しないというので自分が受けてみることにした。

応募したことを富岡先輩は喜んでくれ、有難いことに採用された。

水泳部との縁を感じた。

昭和 38 年 4 月に入社。われわれ新入社員は 2 週間の研修を受けた。壽屋はその年社名をサントリーに改め 4 月にはビールを発売することになっていた。

ビール発売を控え、研修期間中から社内は緊張感と熱気に溢れていた。

私は東京のビール販売課に配属された。そこには水泳部の大先輩の中崎さんが販売課長としておられた。また水泳部の縁を感じた。

その後ビール事業は発展を辿り、いろいろな分野を経験された富岡先輩はビール営業部長当時、セールスを集めた決起大会の最後に皆を鼓舞するため富岡先輩は「巨人の星」を熱唱した。それは社内の名物となり、今でも語り草となっている。

私は受け持ちの仕事が変わり富岡先輩と仕事を共にする機会はなかった。しかし大学を卒業しサントリーを卒業した今も、引き続き神戸大学水泳部との繋がりを楽しんでいる現在の自分の姿は富岡先輩に導かれてきたような気がする。訃報を聞いたとき、それを強く感じ、感謝の気持ちが満ちてきたのを覚えた。合掌。

#### “富岡道雄先輩を偲んで”

酒井 正人 (昭 53)

富岡先輩の訃報を耳にしたのは、長女からの突然の国際電話であった。前々からのご病気も克服され、元気なお姿を拝見し安心してからの上海赴任であったのに、ほんとうに残念である。

富岡先輩のお顔はもちろん現役当初から存じ上げていた。私にとっては特に身近に感じる先輩のお一人であった。凌泳会で富岡先輩のお顔を拝見する度に、必ず私の脳裏に浮かぶことがある。それは就職活動でサントリ

一の面接に望んだときのことだ。

当時、富岡先輩はサントリーの人事部長の要職にあられ、新入社員の面接を担当していらっしやった。何回目かの面接のときに面接官として私の前に姿を現した先輩は、どちらかという小柄ではあったが、人事畑らしい鋭い視線で私をじっと見据えていた。そのとき、まるで蛇ににらまれたカエルのようにかちかちになったことを今でも覚えている。入社後の人事部主催の新社員研修でも、自信に満ち、威風堂々としていた先輩の姿が印象的であった。顔色には深い洞察力を感じ、含蓄のある言葉にはいつも圧倒された。同じ神大水泳部出身者にこのような偉大な先輩がいることにずっと私は誇りを感じていた。

社会人になって私も凌泳会に名前を連ねることになり、会合にはときどき足を運んだ。そこにはいつもあの憧れの富岡先輩の姿があった。残念ながらサントリーには2年半しか席を置かなかったのも、それ以後社内でのお付き合いはなくなったが、凌泳会では度々お会いする機会があった。初めのうちは会社を辞めたことが申し訳なく、先輩の顔を正面から見ることができなかつた。だが、富岡先輩はそんな了見の狭い方ではなかつた。それ以来、私も諸先輩と共に会を盛り上げようと、凌泳会にはできるだけ顔をだすようにしてきた。

私の任期も後一年。帰国後は富岡先輩亡き後の凌泳会を凌泳諸氏と共に盛り立てていきたいと思う。心よりご冥福をお祈りします。



92年5月16日 右から2番目 富岡会長



手前奥から2番目 富岡会長

<富岡会長 追悼文>

篠原 康彦 (平 16 卒)

水泳部の支援と凌泳会の発展に尽力を尽くされておりました富岡道雄会長の御永眠の報に際し、お悔やみ申し上げます。

私が現役時代のことを思い起こせば、富岡会長は最も試合会場に足を運んでくださり、いつも熱心に応援をしていただいたことを覚えております。一度体調を崩されたにも関わらず夏の炎天下の中、応援に来て頂いた時はいつも笑顔で我々を励ましてくださいました。また凌泳会の会長になられてからは、水泳部と凌泳会の発展の為に何をしたらよいのかということに関して OB・OG・現役から広く意見を集めそれを実行されるなど、凌泳会の発展の為に尽力を尽くされておりました。

常に笑顔で我々に接していただき応援して下さった富岡会長に二度とお会いすることができないと思う残念でなりません。富岡道雄会長のご冥福を心よりお祈りいたします。

松田 有司 (平 16 卒)

富岡さんは現役部員の試合にいつも観戦しにきていただき、いつも部員にあつい激励をされていたことを思い出します。試合の時によい成績を収めた時に、自分のことのように喜んでいただき、お褒めの言葉をいただいたことを覚えております。現役部員が競技力を向上させるためにどのようにサポートをすればよいのかについて非常に大事に考えていただき、部員がよりよい環境で水泳ができることに御尽力頂きました。本当に神戸大学水泳部を愛しておられたかただけに、非常に残念に思っております。

心から追悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。

森 宣幸 (平 16 卒)

9月の半ば、水泳部の支援と凌泳会の発展に尽力を尽くされておりました富岡道雄会長がご永眠されました。私自身が水泳部の現役でありました

3年前に、体調を崩されましたが、その後は回復され、現役の応援や凌泳会の発展に力を尽くされていると聞いておりました。私自身が大学卒業後に就職で関西を離れてしまったため、水泳部や凌泳会に関わることが少なくなり、水泳部や凌泳会の近況はホームページや凌泳会からメールで知る程度になっておりましたので、突然の訃報でありました。

私の現役時代を思い起こせば、富岡会長は現役の応援に熱心で、お忙しい中時間を割いて、試合会場へ足を運んで下さいました。当時、現役でありました私は、熱心に応援をしてくださる富岡会長の姿には、勇気付けられることが多くありました。私自身がとりわけ、優秀な選手というわけではなかったため、試合では決勝に残れるかどうか、三商や市大戦では他校の選手に勝てるかどうか、といったラインにすることが多く、自分自身の実力を出し切れるかことに対する不安を抱えていましたが、富岡会長が笑顔で応援される姿をみて、自然と不安が和らぎ、納得ができる泳ぎができたものでした。また、水球においては「富岡会長が応援に来られると、試合に勝つ。」といったジンクスが生まれたとも聞いておりますので、富岡会長の応援には部員が皆、勇気付けられたことであつたと思います。

私の現役時代にいつもその柔和な笑顔で、私たちを励まし、勇気付けてくれた富岡会長にもう二度とお会いすることができないと思うと、残念でなりません。笑顔の富岡会長のお姿は私の心に一生残しておきたいと思ひます。富岡道雄会長のご冥福を心よりお祈りいたします。安らかに永眠ください。

吉野 剛成 (平 16 卒)

富岡会長のご逝去を悼み、謹んでお悔やみ申しあげます。私たちが現役だった頃、といつてもほんの数年前ですが、試合の度に会場に足を運んでくださり、我々に暖かい応援のことばをかけてくれた姿が強く記憶に残っています。元気そうでご病気の気配など微塵も感じさせない様子であつただけに、突然の出来事に大変驚いております。試合や会合に来ていただいたOBの方の訃報を聞くのはこれで2度目になります。寂しい気持ちの反

面、晩年まで水泳部に関わることのできたことを羨ましく思います。しばらくご無沙汰していますが、私もいつかあそこに戻ってこられるよう、今年の凌泳会費もしっかり払っておきます。

#### “富岡会長を偲んで”

岡田 大 (平 17 卒)

この度、私は富岡会長への追悼文を書くことになるとは夢にも思っておりませんでした。

私には水球の試合を観戦に来て頂いた頃の元気なお姿しか思い浮かびません。

思い起こせば私が4回生の時、インカレ出場のかかった大事な秋季リーグ戦に度々応援に来て頂きました。「今年こそ、今年こそ…」と意気込み、ガチガチに固まっていた私達現役選手の緊張を何度もほぐし、鼓舞して頂きました。『富岡会長が観戦にいらっしゃると負けない』というフレーズが生まれるほど、富岡会長の存在は私達にとって欠かすことの出来ない存在でした。最終戦で引き分けてインカレ出場を逃し、悔し涙の止まらぬ私を慰め、健闘を称えて頂いたこと、一生忘れません。

本当にお世話になりました。ご冥福をお祈り申し上げます。

#### 富岡会長を偲ぶ

信田 泰弘 (平 17 卒)

あんなにも水泳部を愛し、情熱を注いでいた富岡会長が亡くなったという事実を聞いたときは大変驚き、そして大変ショックでした。

ほとんどの大会を見に来てくださり、さらにその打ち上げにも多数参加していただいた事は本当に嬉しい限りでした。時には厳しく喝を入れてくださり、時には優しいアドバイスをいただき、大変励みになったことを今でも憶えています。また、神戸に戻った際に、少しは成長したであろう私の姿を、富岡会長に見ていただけたらと思っていたので、残念でなりません。

これから、富岡会長には及びませんが、微力ながらも水泳部に尽力していきたいと思っております。ご冥福をお祈りいたします。

#### 富岡会長を偲んで

河原 あや (平 17 卒)

富岡会長の突然の訃報に驚きました。一年半ほど前まで元気に試合へ足を運んでいただいていたのに、信じられません。

生前の富岡会長にはとても励まされました。女子部員が少なくてなかなか思うような成績が出せず、男子の影に隠れてしまいそうな時もいつも富岡会長は女子のことを忘れないで激励の言葉やお褒めの言葉をくださいました。それが私にとってどれだけうれしかったことか……。そのお礼を会長に伝えられなかったことが悔しくてなりません。

私は社会人になった今も水泳をわずかながら続けています。水泳を続けている限り、富岡会長を見習って、神戸大学体育会水泳部を盛り上げていくことに少しでも貢献していきたいと思っています。

富岡会長のご冥福を心からお祈りいたします。

古林 由美 (平 17 卒)

試合や凌泳総会などでいつも現役部員に勝るとも劣らないパワーに満ち溢れていた富岡会長。もうあの元気なお姿を拝見できないと思いますと心が痛んでまいります。生前のお姿を偲びつつ、心からお悔やみ申し上げます。

#### 追悼記

岡 一成 (平 18 卒)

初めて富岡さんにお会いしたのは、僕が水泳部に入部してすぐの凌泳総会で、そのときちょうど富岡さんが会長に就任したときだったと思います。

これは僕の勝手な解釈ですが、今思えば僕と富岡さんの間には何か運命的なものがあるような気がします。僕が入部したと同時に富岡さんは会長に就任し、僕が引退するとき富岡さんは旅立たれました。そして今春、僕は富岡さんが勤めていた企業に入社することとなりました。

凌泳総会・月見の宴・市大戦・三商戦など、富岡さんは常に出席なさって、水泳部のことを考えてくださって、神戸大学水泳部を心から愛しているのだと感じました。レセプションで富岡さんの隣でお話を伺うときも、富岡さんの人柄のよさは滲み出ていました。富岡さんと同じ会社に入ることが決まってからは、特に話をさせていただき、この会社に入ることができて本当によかったと思います。水球の試合にも足繁く来てくださり、一時は（R 大学戦は除いて）「富岡さんが応援に来た試合は負けない」ということもありました。僕らにとって、富岡さんの存在はそれくらい大きく、励みになりました。インカレの試合をお見せできなかったことは非常に残念でしたが、富岡さんご本人が僕らのインカレ出場がどうなったかをとて心配してくださったことはお聞きしていたので、インカレ出場を報告できただけでもよかったと思っています。

これからも富岡さんには神戸大学水泳部を見守り続けていただきたいです。そして僕も、富岡さんが応援してくださっていることを思って、これから社会人としてがんばっていきます。富岡さん、ありがとうございました。

小齋 一彰（平 18 卒）

富岡会長の訃報を耳にしたとき、あまりの驚きに口も開けられないほどでした。未熟な私がかどうか 4 年間の水泳部生活を送ってこられたのも、富岡会長のご指導があったからでした。

富岡会長からは数多くの激励の言葉を頂きました。中でも、ベストタイムを出したレース後に「次は表彰台の真ん中に乗ってくれよ！」と掛けて頂いた言葉がとても印象に残っています。ある程度の結果で満足していた私は、その言葉をきっかけにさらに上を目指そうと決意しました。

私が2回生の時には、800mリレーの一員として会長賞を頂きました。来シーズンも会長賞を頂けるように頑張ろうと決意を新たにすることを憶えています。

富岡会長から受けた数々のお温情とご教訓は、これからも私が生きていくうえで強い励ましを与えてくださることでしょう。

謹んで富岡会長のご冥福をお祈り致します。

### “富岡道雄凌泳会会長を偲ぶ”

松本 和也 (平18卒)

まず、昨年御逝去されました、凌泳会会長富岡道雄先輩のご冥福を謹んでお祈り申し上げます。

私が富岡道雄会長と初めてお会いしたのは、私が水泳部に入部した年、2002年の凌泳会総会での事でした。私自身、入部まもなく、まだ水泳部の年間行事等全く知らず、唯々連れられるがままに、慣れないスーツ姿で先輩方の後ろに座っていただけでしたが、この年の凌泳総会で、前任の石井義章先輩が会長を退任され、富岡会長が就任されたのをよく覚えていません。

就任直後から、積極的にOB・OGと現役部員との意見交換やコミュニケーションの密接化を図られ、現役側にも凌泳会について思う事や意見を聞くシステムを作ってください、また、若手OB・OGの凌泳会への参加を模索されるなど、その素晴らしい行動力とアイデアで現役部員も驚くほどに沢山の議案をこなされていました。

また、富岡会長は神戸大学水泳部をこよなく愛していらっしゃる方でもありました。関西国公立大学選手権や関西学生選手権・全国国公立大学選手権だけでなく、近畿国公立大学選手権や水球の試合のも度々応援に来てくださり、現役部員を激励して下さりました。私にも、レース前には『お、頑張ってこいよ!!』と言っただき、非常に嬉しいものでありました。他の部員も同じような経験があるのではないかと思います。水球の試合では、インカレ出場がかかった関西学生秋季リーグの最終戦で、現役部員に

混じり応援され、昨年のインカレ出場を心から喜んでくださりました。富岡会長が提案されたベストヴァリュアブルプレイヤー賞やベストベンチウォーマー賞などは、このように現役の試合を良く観戦され、応援していただいた会長ならではのものではないでしょうか。

私が、神戸大学水泳部の主務を勤めさせていただく事になった頃には、富岡会長は既に闘病中の御身体でありましたが、凌泳総会や月見の宴・初泳ぎには欠かさず出席して頂き、お会いするたびに貴重な御意見や御教授をいただきました。未熟な主務であり、至らない点も沢山ありましたが、なんとか一年間この役職をやり通せたのも、富岡会長を初め多くのOB・OGの皆様のご尽力のおかげであります。その年の忘年会では、三国にある得丸先輩の経営されている韓国料理店で、非常に美味しい料理で苦労を労って頂き、また、昨年度主務を勤めてくれた松村将由君にも様々なアドバイスをしてくださりました。

私も、今年で神戸大学を卒業し、富岡会長が凌泳会への参加を苦心されていた若手OBの一員となります。現役時代に受けた御恩を忘れずに、及ばずながら報いるため、凌泳会費の納入を欠かさぬようにしたいと思います。僭越ながら、以上をもちまして、故富岡道雄凌泳会会長の追悼文とさせていただきます。

宮岡 孝和 (平 18 卒)

富岡会長は凌泳会と水泳部の発展を何よりも考えておられ、大変ご尽力頂きました。試合があれば必ず会場まで足を運び、私たち現役を激励して下さいました。特に競技前に一言励ましの声をかけ、肩をポンと叩いて送り出して下さることでどれ程勇気付けられたかわかりません。良い結果を報告した時の会長の嬉しそうな笑顔とお褒めの言葉は私の喜びを何倍にもしてくれました。

今はただ残念でなりません。謹んでご冥福をお祈り致します。

平成 17 年度主将 小川 啓

富岡会長は、僕が水泳部に入部したときから凌泳会の会長として頑張っておられたため、自分にとって馴染み深い方でした。試合など、遠方にもかかわらず応援に来てくださり、とてもうれしかったです。ご冥福をお祈りいたします。

平成 17 年度競泳主任 田中 宗親

僕が 1 回生の時から会長を務めておられた富岡会長ですので、僕の中では唯一と言える故にとっても深く心に残っている方です。昨年夏、突然の訃報にとっても驚きました。

つい一月前には関西国公立大学選手権に元気に応援に来てくださったので、あの時が最後だったかと思うと寂しく感じます。凌泳会を通して水泳部を大いに盛り上げて下さった富岡会長に心から感謝するとともにご冥福をお祈り致します。

平成 17 年度水球主任 井口 靖之

富岡会長には一回生の時に、新人賞をいただいて以来、名前を覚えていただきお話する機会が多くありました。富岡会長は水球の事も真摯に考えて下さっている事が、お話から強く感じました。昨年はインカレ出場を直接ご報告できなかった事が、大変心残りでした。ぜひインカレにも応援に来て頂きたかったです。今年最後の年、新人賞を頂いた時の気持ちを忘れずに、頑張ります。富岡会長の心からのご冥福をお祈り致します。

#### 富岡凌泳会会長追悼文

平成 17 年度主務 松村 將由

昨年、主務として凌泳会全国大会の準備に従事していた私にとって、全国大会直前の富岡会長の突然の訃報に驚きを隠せませんでした。全国大会

を心待ちにされ、その盛況を一番願っていた方だけに残念でした。

富岡会長には、私が一回生の時の凌泳総会の際、富岡会長と同郷ということが分かり、いろいろとお話をさせていただく機会がありました。それを機に、タイムでチームに貢献することもできていなかった私の名前を覚え、試合の度に声を掛けていただきました。三回になり、主務になってからは、更に個人的に富岡会長とお話する機会も増え、折に触れて様々な助言を頂きました。時には、厳しい言葉も掛けられました。しかし、それも全ては神戸大学体育会水泳部を思うがゆえの言葉で、それに答えられるよう努めようと思いました。特に、全国大会の対する富岡会長の並々ならぬ思いを打ち合わせで伺い、心うたれました。

体調を崩されているにも関わらず、ほとんどの試合に、足を運ばれ、現役に声を掛けられている姿は、現役にとって非常に心強いものでした。そのような姿勢をすこしでも見習い、最低限でも水泳部に関わり続けたいと思いました。富岡会長のご冥福をお祈りいたします。

## 「みずむし」のいわれ

みずむしとは…

手のひら、足のうらなどに小水疱、小膿疱、落屑（ラクセツ）等が集まってできる皮膚病。甲殻綱目ミズムシ科の節足動物。

体が茶色または黒色で、わが国各地の淡水に分布する。（広辞林）

実はこれではないのでして、我が神戸商船大学水泳部員は水泳の虫であるため、前後を取って水虫。漢字をひらがなにしただけのものです。

\*\*\*\*\*

勸學文 朱熹

勿謂今日不學而有來日

勿謂今年不學而有來年

日月逝矣 歲不我延

嗚呼老矣 是誰之愆

言うことなかれ、今日学ばずとも来日ありと

言うことなかれ、今年学ばずとも来年ありと

日月ゆきぬ、歳我とのびず

ああ老いたり、これ誰のあやまちぞや

平成 17 年度 凌泳会総会並びに懇親会

総会の部

日時 平成 17 年 5 月 21 日 (土) 午後 2 時～5 時

場所 瀧川記念会館

出席者

柳田 泰義 (部長) 石井 義章 (昭 27) 田淵 五郎 (昭 30) 堂本 直正 (昭 30)  
佐藤 一夫 (昭 30) 富岡 道雄 (昭 31) 北村 敏 (昭 34) 岡村 司 (昭 34)  
野田 浩志 (昭 36) 萩原 武 (昭 37) 長谷川 健 (昭 49) 佐敷 定雄 (昭 49)  
川本 典子 (昭 51) 松井 玲子 (昭 52) 山本 隆 (昭 56) 金 一波 (昭 57)  
川原田 貢 (昭 61) 西村 美和 (平 1) 家門 秀行 (平 5)  
齊藤 勝彦 (海事科学部助教授) 本間 正信 (海事科学部助教授)  
西村 尚 (みずむし会) 中山 勝之 (みずむし会)

会の冒頭、伊藤英二氏のご逝去が報告され、黙祷により故人のご冥福を祈ったあと、議題の審議に移った。

(柳田部長挨拶)

凌泳会の皆様には、水泳部の運営に格別のご協力を賜り感謝している。

私自身、30 数年間、神戸大学に籍を置いており、色々な役回りもあるので、なかなか学生を見る時間が無いが、本日お越しいただいている海事科学部の本間先生にお手伝いを頂けることになり、今後先生と二人で水泳部を盛り立てていきたい。

本日は所用があつて中座させていただくが、秋の月見の宴、あるいは試合会場などで、昨年 5 月に法人化された後の本学の様子なども含めお話をさせていただきたい。

(富岡会長挨拶)

昨年度、神戸大学水泳部は神戸商船大学水泳部と一緒に部員も増え、戦績においても持てる力を遺憾なく発揮してくれた。

全国国立では 800 メートルリレーで決勝に残り、また関西インカレでは 2 部残留を果たした。また、三商大戦では競泳で何十年ぶりかの敗北を喫したものの 800 リレーでは勝ち、ボロでは 2 戦 2 勝で総合優勝することが出来た。さらに昨年はボロチームが全国インカレ出場にあと一步のところまで進む健闘ぶりだった。

女子は人数が少ないながら健闘し、また今春卒業した河原あやさんが卒業式で学生代表の答辞

を述べてくれたことは水泳部として、凌泳会として誇らしい限りです。

現役諸君の活躍はOBとしてこの上ない喜びであり、本年度の益々の活躍を期待している。

凌泳会としては、将来に向かって開かれた伝統を築いていきたいと考えているが、Eメールのメーリングリストでは北村幹事、家門運営委員のお骨折りで、現在100名近くが参加しており、コミュニケーションが活発になった。今後は若い人たちが中心になって凌泳会の活性化を図ってほしい。

今年の三商大戦は東京で開催されるが、関東の凌泳会は良くまとまって活動しているので盛大な応援となることと思う。

昨年度は、みずむし会の皆さんに凌泳会への参加のお声かけをしたが、30名近くものご入会をいただき心からお礼申し上げますとともに、今後みずむし会との連携により、凌泳会の一層の発展を図りたいと考えている。

### 1号議案

(みずむし会からの入会受け入れについて)

みずむし会の西村氏より、現在28名の入会希望があるとの報告があった。

凌泳会の準会員としてお迎えし、本会議事録の添付資料として名簿を送付したい。

全会一致で了承。

### 2号議案

(副部長及び運営委員の委嘱について)

副部長として 海事科学部助教授 本間 正信氏

運営委員として みずむし会 西村 尚氏

以上、全会一致で了承。

(本間副部長挨拶)

神戸大学水泳部の発展に尽力したい。

(西村運営委員挨拶)

凌泳会とみずむし会のかけはしとしての役割を果たしていきたい。

### 3号議案

(みずむし会歓迎の全国大会について)

富岡会長より以下の主旨説明があった。

これまで、何年かに一度の全国の凌泳会会員の顔合わせの機会として全国大会を開催してきた。

今年は、みずむし会のウェルカムの意味を込めて全国大会を開催したい。海事科学部が所有す

る深江丸への乗船とか、時期を月見の宴に合わせて深江丸での船上パーティーとか色々楽しい企画を考えてほしい。

また、月見の宴の際、深江丸の乗船機会をつくってはどうか。

さらに、東西の会員によるゴルフの会も企画に入れてはどうか。

全国大会については、実行委員会に企画、推進を一任したい。

実行委員については、関西は長谷川 健（昭49卒）、関東は佐敷 定雄（昭49卒）の両氏に中心になってもらいたい。

月見の宴に合わせることを前提に、9月15日を中心に深江丸のスケジュールもにらんで日程調整をする。

以上、全会一致で承認。

#### 4号議案

（部室の整備及び更新について）

柳田先生のご尽力によってプールは立派に改修されたが、部室は元のままで、昨秋の台風被害もあり、荒れ果てている。凌泳会として何かできることはないか。

現役より、昨年の台風で部室の屋根が破れ、また風呂の土台がずれている。また風呂の木が腐っている。学生課に補修要求を出しているがまだ実現していないとの報告があった。

金監督から現役に対して、まず自分たちでできることをきちっとした上で学校への要求をするのが順序であるとの指摘があった。

来年の三商大戦は神戸で開催されるので、年内には何らかの方向付けを行い、できれば来春までに工事が完了するように、大学に陳情する。平行して全国大会に合わせて寄付を呼びかけ、凌泳会としてできるだけの協力を行って、三商大戦を恥ずかしくない環境で開催したい。

今年の冬には補修工事に着工することを目標として、

- ① 今年の全国大会でOBから寄付を募る。
- ② 現役で補修のための企画書をつくる。

以上、方向性を確認した。

#### 5号議案

（平成16年度決算報告ならびに17年度予算案説明）

諫山会計幹事が急用のため欠席、加えて資料も準備できず。萩原幹事長が代理で口頭にて決算報告、及び予算案説明。

長谷川監事より会計監査報告。決算報告資料が間に合わないとはもつての他との厳しい叱責あり。

決算報告、予算案とも全会一致で承認。

会費納入率が44%であり、最低50%に乘せなければならない。幹事・運営委員の一層のコミュニケーション努力を要請する。

昨年末の納入状況を見れば、平成卒業のOBの納入率が悪く、原因として60件近くの住所不明があった。内30件はその後のフォローで把握できた。

会員への通信・連絡は現役が主に行っているが、現役の名簿の管理が担当毎にばらばらで一元化できていないことが判明した。主務が適切にマスターデータを管理し、各種案内、連絡、凌泳誌発行に際し常に最新の情報が徹底されるよう要請した。

また、個人情報保護の観点から来年度から会誌と名簿を再度分冊化し、凌泳会会員の名簿保管・管理義務の自覚を呼びかけることを確認した。併せて、今年度の凌泳誌の配布管理に十分留意するよう主務に要請した。凌泳会サイドでも北村幹事と家門運営委員を中心として名簿管理体制を整備する。

## 6号議案

(水泳部の活動報告、決算報告、予算案説明)

小川主将、田中競泳主任、井口水球主任より、前年度活動報告と今年度目標表明。松村主務より決算報告、予算案の説明。

昨年度、請求遅れで育英会助成金約10万円がもらえなかったことの報告があった。

決算・予算で現役の活動内容がわかるように、合宿費・遠征費などの部員負担分も計上するようになる。

体育会費の運用が不透明で水泳部は払いっぱなしの状態なので、体育会に対して還元配分要求する必要があることが確認された。

以上で審議を終了し、締めくくりを兼ねて東京から遠路出席された田淵副会長から挨拶があった。

(田淵副会長挨拶)

現役諸君はよくがんばっている。プールが早く補修されることと、今年の一層の活躍を期待し

ている。

懇親会の部

省略。

文責 昭56 山本 隆

## 平成18年度 凌泳会役員 (案)

会長	野田 浩志 (昭36営)	
副会長	田渕 五郎 (昭30営)	萩原 武 (昭37工)
監事	佐藤 一夫 (昭30法)	
幹事長	長谷川 健 (昭49経)	
幹事	岡村 司 (昭34法)	岡田 重義 (昭37営)
	得丸 哲士 (昭46農)	佐敷 定雄 (昭49農)
	酒井 正人 (昭53農)	桑本 万理 (昭55教)
	上田 剛弘 (昭56営)	羽瀬 智文 (平2法)
コミュニケーション		
システム担当	北村 敏 (昭34経)	家門 秀行 (平5理)
凌泳編集担当	吉田不二彦 (昭60営)	
現役監督担当	金 一波 (昭59経Ⅱ)	
会計担当	諫山 大介 (平9発)	
名誉顧問	吉野 栄 (昭15学)	石井 義章 (昭27学)
顧問	山口 宗樹 (昭16学)	三宅 林 (昭21学)
支部幹事		
(関東) 支部長	田渕 五郎 (昭30営)	
	黒田 英雄 (昭35営)	林 荘八郎 (昭38経)
	佐敷 定雄 (昭49農)	徳永 守 (昭63農)
	濱出憲一郎 (平11発)	
(中部) 支部長	手嶋 忠之 (昭41理)	
(中国) 支部長	今井 政一 (昭24専)	
(四国) 支部長	以西 吉一 (昭45工)	
(九州) 支部長	谷水 利行 (昭59法)	
(関西) 支部長	佐藤 一夫 (昭30法)	
	京都 柳本 正雄 (昭37営)	
	阪神 橋本 力 (昭30工)	桑本 万里 (昭55教)
	姫路 山口 仁郎 (昭32営)	
運営委員	三宅 林 (昭21学)	石井 義章 (昭27学)
	岡田 重義 (昭37営)	丸山 昱也 (昭40工)
	玉置 明 (昭45経)	長谷川 健 (昭49経)
	酒井 正人 (昭53農)	金 一波 (昭59経Ⅱ)
	甲野 賢 (平1理)	染谷 光裕 (平4理)
	家門 秀行 (平5理)	諫山 大介 (平9発)

## 2005年度月見の宴及び凌泳全国大会報告（宴会部分のみ）

（S60 営）吉田 不二彦

去る9/17の土曜日、三連休の初日という全国のOBメンバーが一同に会するにはうってつけの日に本大会は行われた。

決行日の約3ヶ月前より、萩原幹事長(S37)の召集の命のもとに集まった実行委員のメンバーは、神戸元町の「牡丹園本館」あるいは岡村先輩(S34)行き着けの大阪北新地「月城」にて約20回にも及ぶ綿密なる打ち合わせを重ね、この日を迎えたのである。特に当日は海外出張の関係でお見えになれなかったが、得丸先輩(S46)には食材の調達に、多大なるご協力を頂いたことを特筆させていただく。また、8/22におこなわれた月城での直前打ち合わせに、故・富岡会長(S31)が奥様に付き添われてお見えになり「楽しみにしてるよお〜!」とおっしゃられた。その姿は今も目に焼きついている。

当日の宴会は旧商船大学（現海事科学部）深江キャンパスに於いて、約70名のOBを迎え現役員と合計すると100名を超える大人数での開幕となった。私と現役マネージャー野村さんの開会宣言の後、わずか4日前に亡くなられた富岡会長、及び全ての物故会員に対し全員で黙祷を捧げた。そして、会長のご長男であり凌泳会員でもある富岡洋三先輩(S57)に闘病生活の経過とお礼の言葉をいただいた。

続いて会長挨拶を佐藤副会長(S30)に代行していただき、凌泳会から大学に寄贈した柱時計に対しての感謝状を、顧問の柳田先生よりいただいた。柳田先生から顧問のご挨拶をいただいた後、「みずむし会」代表として石田先生よりご挨拶を受け、田淵副会長(S30)の音頭で全員での乾杯をおこなった。このような式典の後、盛大に宴会モードへと突入したのである。

宴会のメニューは焼肉・焼鳥・焼きそば・おにぎり・その他というものであったのだが、佐敷先輩(S49)のご指導で現役員が手際良く(?)作ってくれたものであった。また飲み物関係は川本先輩(S51)、桑本先輩(S55)のご尽力により、種類も多く量もたっぷり用意して下さったので、各OB共ご満足いただけたのではなかろうか。

そして辺りが黄昏から夕闇に包まれる頃、イベントが賑やかに始められた。まずは「思い出の映像プロジェクター上映」ということで、現役当時の合宿の動画をスクリーンに投影し、当事者である野田先輩(S36)にご解説いただいた。ちなみにこの映像は、野田先輩が管理されている「河童天国」ホームページから取り出したMPEGデータであり、パソコン並びにプロジェクターをご手配いただいた日本ヒューレットパッカーの呉竹先輩(S59)、濱出君(H11)に事前に仕込んでもらっていたものである。

続いて「みずむし会からの新入会員紹介」を角谷君(H03)に仕切ってもらい、約 10 名の新入会員紹介と各自自己紹介がおこなわれ、体育会ムードがいつそう盛り上がった。西村君(H05)と村上さん(H01)の愛娘である渚ちゃんが、可愛らしい姿で華を添えてくれたことも付け加えておきたい。

次に現役部員からの本年度戦績報告として、競泳・ポロ両主任から報告をしてもらった。特にポロは久々のインカレ出場を決めたこともあり、翌週日体大でおこなわれる試合の壮行の意も込め、再度カンパの願いをした。その後ポロメンバーの決意表明に対し、急速駆けつけてくれた現役応援団からのエールが送られた。

また、二日後に行われる報知マスターズ出場者である井上先輩(S37)、安茂先輩(S38)、武政先輩(S39)、呉竹先輩(S59)からも決意表明をいただいた。さらに翌日のゴルフ東西対抗に臨み、勝負に賭ける決意の程をそれぞれのキャプテンである酒井先輩(S36)・武政先輩(S39)から熱く語っていただいた。

中秋の満月に見守られ、海事科学部グランド横の屋外デッキでの宴会が絶好調に達する頃、そろそろお開きの時間がやってきた。先般の JR 福知山線での大事故に巻き込まれ、九死に一生を得た羽瀬君(H02)から凌泳会からのご厚意に対するお礼の言葉が述べられ、萩原幹事長(S37)から中締めのご挨拶をいただいた。そして、石井名誉会長(S27)の指揮で恒例の「商神」を一同大きな円陣を組んで斉唱したのである。

以上が本会の概要であるが、その後いつものごとく JR 六甲駅前で時間の許す限り飲んでいたことは言わずもがなのことである。最後に、卒業して 20 年の節目にこのような大きな会での司会という大役を任されたものの、最初はどうかと戸惑っていた私に、さまざまな知恵を授けて下さった長谷川先輩(S49)と実務レベルでの全ての連絡・調整役をしてくれた家門君(H05)に心から感謝しつつ、これをもって 2005 年度月見の宴及び凌泳全国大会の報告とさせていただきます。

## 関東支部忘年会

(昭30) 田渕 五郎

平成17年は三商大戦(於小平)・凌泳全国大会・インカレ水球応援およびカンパ・85周年Tシャツ販売など多忙な年でした。

11月21日の忘年会に参集した各位は、先ず冒頭に9月に逝去された富岡会長を偲んで黙祷を捧げました。思えば病いを押し、関東支部の会合にも度々参加されて、我々は会長から逆に元気を貰っていた気がします。

記念Tシャツにプリントされている「河童」のマークについて、山口宗樹先輩(昭和16)からご説明がありました。このデザインは昭和17年卒の弟君(山口八郎氏)が授業時間中に制作したもので、今に伝えられているのは有難いが、本人は昭和20年5月に海軍航空隊訓練機で亡くなられた由。

一方、山口先輩は終戦時陸軍士官としてソ連奥地にまで抑留されたが何とか生き延びたとのこと。(そして丁度12月に88才になられるので、別途有志で米寿お祝いの昼食会を行いました。)

忘年会ではその他ゴルフの話題、マスターズ水泳の報告、初めての大手術を受けられた経験談など賑やかに過ごしました。

### 忘年会出席者 (敬称略)

山口 宗樹 (昭和16)	田渕 五郎 (昭和30)	榊原 修造 (昭和33)
細田 忠雄 (昭和33)	岡見 晴児 (昭和33)	竹元 忠彬 (昭和33)
井上 隆史 (昭和37)	荒井 康之 (昭和38)	丸山 卓也 (昭和38)
鈴木 正弥 (昭和39)	武政 英幸 (昭和39)	滝沢 章三 (昭和39)
前田 和秀 (昭和40)	山口 幸朗 (昭和41)	熊岡 禎三 (昭和44)
木内 資雄 (昭和44)	井上与志男 (昭和45)	佐敷 定雄 (昭和49)
日比 勝己 (昭和62)	徳永 守 (昭和63)	濱出憲一朗 (平成11)



[マスターズコーナー]

(昭59) 呉竹 正人

新春マスターズ2005大阪(1/15,16 なみはやドーム)

氏名	年齢区分	種目	ランク	タイム	チーム名
米田 啓祐	[65]	25M 自由形	26	17-51	
"	["]	200M 個人メドレー	④	3-52-59	
安茂 弘	[65]	25M 平泳ぎ	④	18-62	
"	["]	50M 平泳ぎ	①	41-00	
"	["]	100M 平泳ぎ	①	1-29-96	
"	["]	200M 平泳ぎ	①	3-22-21	
呉竹 正人	[40]	25M 背泳ぎ	⑥	17-21	
小南 裕明	[35]	100M バタフライ	②	1-02-16	コナミ東加古
"	["]	200M バタフライ	①	2-21-82	"

新春マスターズ2005東京(1/29,30 辰巳国際水泳場)

氏名	年齢区分	種目	ランク	タイム	チーム名
神原 修造	[70]	25M 平泳ぎ	⑦	21-07	リーヴ幕張
"	["]	25M バタフライ	③	17-55	"
田淵 五郎	[70]	25M 背泳ぎ	①	18-65	コナミ府中
"	["]	50M 背泳ぎ	②	40-78	"
"	["]	200M 背泳ぎ	②	3-28-48	"
井上 隆史	[65]	100M 背泳ぎ	④	1-38-44	
"	["]	100M 個人メドレー	⑦	1-36-19	
佐敷 定雄	[55]	50M バタフライ	①	30-38	柏洋S

2005 町田マスタース (2/13 町田市立室内プール)

氏名	年齢区分	種目	ランク	タイム	チーム名
田淵 五郎	[70]	50M 背泳ぎ	②	41-22	コナミ府中
〃	[〃]	100M 背泳ぎ	①	1-34-42	〃
井上 隆史	[65]	50M 背泳ぎ	②	44-59	
〃	[〃]	100M 背泳ぎ	①	1-45-13	
前田 和秀	[60]	50M 背泳ぎ	③	45-72	
〃	[〃]	100M 背泳ぎ	③	1-40-45	
濱出憲一郎	[30]	400M 自由形	①	4-49-10	
〃	[〃]	200M 個人メドレー	①	2-35-96	

神奈川マスタースシュート 2005 (2/27 さがみはらグリーンプール)

氏名	年齢区分	種目	ランク	タイム	チーム名
細田 忠雄	[70]	25M バタフライ	④	20-96	
〃	[〃]	100M 個人メドレー	⑤	1-51-72	
田淵 五郎	[70]	50M 背泳ぎ	③	41-17	コナミ府中
〃	[〃]	100M 背泳ぎ	②	1-31-95	〃
岡見 晴児	[70]	25M 背泳ぎ	⑤	19-91	セ・本郷台
〃	[〃]	50M 背泳ぎ	⑤	46-41	〃
井上 隆史	[65]	50M 背泳ぎ	③	43-11	
〃	[〃]	100M 背泳ぎ	④	1-39-15	

FIFA マスターズ 2005 (3/5, 6 千葉国際総合水泳場)

氏名	年齢区分	種目	ランク	タイム	チーム名
榊原 修造	[70]	50M 平泳ぎ	⑤	50-17	コナミ府中
田淵 五郎	[70]	100M 背泳ぎ	①	1-34-20	"
"	["]	200M 背泳ぎ	①	3-31-61	セ・本郷台
岡見 晴児	[70]	50M 背泳ぎ	②	47-65	"
"	["]	100M 背泳ぎ	②	1-46-75	
井上 隆史	[65]	50M 背泳ぎ	③	43-69	
"	["]	200M 個人メドレー	③	3-39-85	
安茂 弘	[65]	100M 平泳ぎ	③	1-33-66	
"	["]	200M 平泳ぎ	③	3-27-32	
"	["]	100M バタフライ	③	1-33-44	
"	["]	200M バタフライ	②	3-54-34	

2005 年度 日本マスターズ水泳短水路大会

4/10 明石会場 コナミスポーツクラブ明石

氏名	年齢区分	種目	ランク	タイム	チーム名
安茂 弘	[65]	50M バタフライ	②	40-56	
"	["]	100M 個人メドレー	①	1-29-10	
山野 和則	[40]	100M 平泳ぎ	②	1-23-91	
呉竹 正人	[40]	50M 背泳ぎ	②	37-99	
"	[35]	100M 背泳ぎ	②	1-25-14	
小南 裕明	["]	50M バタフライ	①	29-61	コナミ東加古
"	["]	100M バタフライ	①	1-03-55	"

## 4/17 相模原会場 さがみはらグリーンプール

氏名	年齢区分	種目	ランク	タイム	チーム名
細田 忠雄	[70]	50M 自由形	④	38-24	
"	["]	100M 自由形	①	1-27-95	
田淵 五郎	[70]	25M 背泳ぎ	①	18-58	コナミ府中
"	["]	50M 背泳ぎ	①	40-71	"
岡見 晴児	[70]	50M 背泳ぎ	③	45-21	セ・本郷台
"	["]	100M 背泳ぎ	④	1-41-45	"
井上 隆史	[65]	100M 背泳ぎ	⑤	1-37-62	
"	["]	100M 個人メドレー	⑤	1-37-02	
前田 和秀	[60]	25M 背泳ぎ	④	20-09	
"	["]	50M 背泳ぎ	②	46-94	

## 4/24 神戸会場 エス・パティオスポーツクラブ

氏名	年齢区分	種目	ランク	タイム	チーム名
安茂 弘	[65]	100M バタフライ	①	1-29-54	
"	["]	200M 個人メドレー	①	3-21-97	
山野 和則	[40]	50M 平泳ぎ	②	37-00	
"	["]	200M 平泳ぎ	①	3-03-03	
小南 裕明	[35]	25M バタフライ	①	13-57	コナミ東加古
"	["]	200M バタフライ	①	2-22-84	"

## 4/23・24 習志野会場 千葉国際総合水泳場

氏名	年齢区分	種目	ランク	タイム	チーム名
田淵 五郎	[70]	200M 背泳ぎ	②	3-23-90	コナミ府中
榊原 修造	[70]	25M バタフライ	②	17-83	リーヴ幕張
佐敷 定雄	[55]	200M 自由形	③	2-29-46	柏洋 S
"	["]	50M バタフライ	②	31-19	"
"	["]	100M バタフライ	②	1-12-33	"

## 4/29 海老名会場 コナミスポーツクラブ海老名東

氏名	年齢区分	種目	ランク	タイム	チーム名
細田 忠雄	[70]	100M 個人メドレー	③	1-56-96	
岡見 晴児	[70]	25M 背泳ぎ	②	19-99	セ・本郷台
〃	[〃]	100M 自由形	①	1-29-63	〃
井上 隆史	[65]	50M 背泳ぎ	①	42-91	
〃	[〃]	200M 個人メドレー	①	3-37-49	
前田 和秀	[60]	100M 背泳ぎ	②	1-41-02	

## 4/29 江東会場 東京辰巳国際水泳場

氏名	年齢区分	種目	ランク	タイム	チーム名
浦野 敏明	[40]	100M バタフライ	③	1-12-99	
〃	[〃]	100M 個人メドレー	⑥	1-17-00	
濱出憲一郎	[30]	100M 個人メドレー	④	1-10-33	

## 5/3 新座会場 コナミスポーツクラブ新座

氏名	年齢区分	種目	ランク	タイム	チーム名
田淵 五郎	[70]	100M 背泳ぎ	②	1-31-12	コナミ府中
武政 英幸	[65]	100M 背泳ぎ	①	1-36-76	
〃	[〃]	100M 個人メドレー	②	1-33-27	

## 5/14・15 門真会場 なみはやドーム

氏名	年齢区分	種目	ランク	タイム	チーム名
安茂 弘	[65]	25M 平泳ぎ	③	18-43	
〃	[〃]	50M 平泳ぎ	④	40-96	
〃	[〃]	100M 平泳ぎ	②	1-30-07	
〃	[〃]	200M 平泳ぎ	②	3-21-58	
藤本 克彦	[35]	200M 平泳ぎ	①	2-43-78	桜泳会 SS
〃	[〃]	200M 個人メドレー	③	2-35-52	〃

## 5/22 京都会場 京都アクアリーナ

氏名	年齢区分	種目	ランク	タイム	チーム名
米田 啓祐	[65]	50M 自由形	⑪	37-17	
安茂 弘	[65]	50M 背泳ぎ	⑤	45-83	
〃	[〃]	200M バタフライ	②	3-31-81	
呉竹 正人	[40]	200M 背泳ぎ	②	2-35-52	

## 5/22 名古屋会場 愛女商スイミングスクール

氏名	年齢区分	種目	ランク	タイム	チーム名
手嶋 忠之	[60]	50M 自由形	②	34-35	
〃	[〃]	100M 個人メドレー	③	1-31-99	

## 2005年 日本マスターズ短水路大会 20 傑

氏名	年齢区分	種目	ランク	タイム	チーム名
田淵五郎	[70]	25M 背泳ぎ	⑥	18-58	コナミ府中
〃	[〃]	50M 背泳ぎ	③	40-71	〃
〃	[〃]	100M 背泳ぎ	⑤	1-31-12	〃
〃	[〃]	200M 背泳ぎ	②	3-23-90	〃
榊原 修造	[70]	25M バタフライ	⑰	17-83	リーヴ幕張
岡見 晴児	[70]	25M 背泳ぎ	⑳	19-99	セ・本郷台
〃	[〃]	50M 背泳ぎ	⑳	45-21	〃
〃	[〃]	100M 背泳ぎ	⑱	1-41-45	〃
井上 隆史	[65]	200M 個人メドレー	⑰	3-37-49	
武政 英幸	[65]	100M 背泳ぎ	⑳	1-36-76	
安茂 弘	[65]	25M 平泳ぎ	⑫	18-43	
〃	[〃]	50M 平泳ぎ	⑪	40-96	
〃	[〃]	100M 平泳ぎ	⑤	1-30-07	

"	["]	200M 平泳ぎ	④	3-21-58	
"	["]	100M バタフライ	⑥	1-29-54	
"	["]	200M バタフライ	④	3-31-81	
"	["]	100M 個人メドレー	⑫	1-29-10	
"	["]	200M 個人メドレー	⑧	3-21-97	
前田 和秀	[60]	100M 背泳ぎ	⑫	1-41-02	
佐敷 定雄	[55]	200M 自由形	③	2-29-46	柏洋 S
"	["]	50M バタフライ	②	31-19	"
"	["]	100M バタフライ	②	1-12-33	"
山野 和則	[40]	200M 平泳ぎ	⑮	3-03-03	
呉竹 正人	[40]	100M 背泳ぎ	⑲	1-25-14	
"	["]	200M 背泳ぎ	⑫	3-11-76	
浦野 敏明	[40]	100M バタフライ	⑮	1-12-99	
小南 裕明	[35]	100M バタフライ	⑦	1-03-55	コナミ東加古
"	["]	200M バタフライ	②	2-22-84	"
藤本 克彦	[35]	200M 平泳ぎ	③	2-43-78	桜泳会 SS
"	["]	200M 個人メドレー	⑲	2-35-52	

#### 第 19 回コナミスポーツクラブマスターズ (6/19 千葉国際総合水泳場)

氏名	年齢区分	種目	ランク	タイム	チーム名
榊原 修造	[70]	25M バタフライ	②	18-12	リーヴ幕張
"	["]	25M 平泳ぎ	⑧	21-46	"
田淵 五郎	[70]	25M 背泳ぎ	①	19-21	コナミ府中
"	["]	50M 背泳ぎ	①	41-31	"

ジャパンマスタース 2005 (7/15~18 なみはやドーム)

氏名	年齢区分	種目	ランク	タイム	チーム名
岡見 晴児	[70]	50M 背泳ぎ	⑦	45-70	セ・本郷台
〃	[〃]	100M 背泳ぎ	⑦	1-47-05	〃
米田 啓祐	[65]	100M 自由形	33	1-32-73	
〃	[〃]	400M 自由形	⑱	6-58-59	
井上 隆史	[65]	200M 個人メドレー	⑧	3-44-38	
安茂 弘	[65]	100M 平泳ぎ	④	1-32-55	
〃	[〃]	200M 平泳ぎ	⑥	3-27-00	
〃	[〃]	100M バタフライ	⑤	1-32-95	
〃	[〃]	200M バタフライ	④	3-40-32	
佐敷 定雄	[55]	200M 自由形	②	2-33-32	柏洋 S
〃	[〃]	50M バタフライ	②	31-46	〃
〃	[〃]	100M バタフライ	①	1-12-85	〃
呉竹 正人	[40]	50M 背泳ぎ	⑬	39-66	
〃	[〃]	200M 背泳ぎ	⑪	3-25-70	
小南 裕明	[35]	50M バタフライ	⑭	30-49	コナミ東加古
〃	[〃]	100M バタフライ	⑤	1-04-23	〃
〃	[〃]	200M バタフライ	②	2-27-18	〃
藤本 克彦	[35]	50M 平泳ぎ	⑩	35-52	桜泳会 SS
〃	[〃]	200M 平泳ぎ	⑨	2-53-55	〃
〃	[〃]	200M 個人メドレー	⑩	2-41-28	〃
西村 美和	[35]	50M 背泳ぎ	④	38-80	
西村 尚	[30]	100M 平泳ぎ	⑩	1-24-85	
出口 達也	[30]	50M 背泳ぎ	⑮	33-11	

2005 兵庫県マスターズ (8/21 神戸ポートアイランドスポーツセンター)

氏名	年齢区分	種目	ランク	タイム	チーム名
安茂 弘	[65]	50M 平泳ぎ	①	41-39	
"	["]	100M 平泳ぎ	①	1-32-93	
呉竹 正人	[40]	50M 背泳ぎ	④	40-07	

2005 神奈川マスターズ長水路 (9/3~4 横浜国際プール)

氏名	年齢区分	種目	ランク	タイム	チーム名
田淵 五郎	[70]	50M 背泳ぎ	④	41-64	コナミ府中
"	["]	100M 背泳ぎ	②	1-34-79	"
岡見 晴児	[70]	50M 背泳ぎ	⑥	46-24	セ・本郷台
"	["]	100M 背泳ぎ	③	1-46-55	"
井上 隆史	[65]	100M 背泳ぎ	④	1-42-23	
"	["]	200M 個人メドレー	④	3-40-26	
前田 和秀	[60]	100M 背泳ぎ	③	1-41-09	
"	["]	200M 背泳ぎ	③	3-39-77	

2005 スポーツ報知マスターズ (9/19 大阪プール)

氏名	年齢区分	種目	ランク	タイム	チーム名
米田 啓祐	[65]	50M 自由形	⑨	37-86	
"	["]	200M 個人メドレー	⑤	3-56-49	
井上 隆史	[65]	50M 背泳ぎ	⑥	45-71	
"	["]	100M 背泳ぎ	⑧	1-43-19	
武政 英幸	[65]	50M 背泳ぎ	③	41-57	
"	["]	100M 背泳ぎ	④	1-35-95	
安茂 弘	[65]	50M 平泳ぎ	②	41-43	
"	["]	100M 平泳ぎ	②	1-33-68	
呉竹 正人	[40]	50M 背泳ぎ	⑥	40-32	
200M メドレーリレー「240」 (井上・安茂・武政・米田)			②	2-41-99	

2005 レインボーカップマスターズ (9/23~9/25 名古屋市レインボープール)

氏名	年齢区分	種目	ランク	タイム	チーム名
安茂 弘	[65]	50M 平泳ぎ	②	40-89	
"	["]	100M 平泳ぎ	②	1-32-96	
"	["]	200M 平泳ぎ	②	3-26-69	
"	["]	50M バタフライ	⑧	40-13	
"	["]	100M バタフライ	⑤	1-35-08	
"	["]	200M バタフライ	②	3-53-49	
手嶋 忠之	[60]	50M 自由形	⑧	33-12	
"	["]	100M 自由形	⑥	1-18-21	
"	["]	50M バタフライ	⑦	39-27	
藤本 克彦	[35]	50M 平泳ぎ	⑧	35-53	桜泳会 SS
"	["]	100M 平泳ぎ	④	1-19-25	"

2005 オールマスターズスイミングフェスティバル (11/19~20 鈴鹿スポーツガーデン)

氏名	年齢区分	種目	ランク	タイム	チーム名
安茂 弘	[65]	25M 平泳ぎ	①	18-90	
"	["]	50M 平泳ぎ	①	39-87	
"	["]	100M 平泳ぎ	①	1-28-25	
"	["]	200M 平泳ぎ	①	3-18-46	



安茂 弘さん ジャパンマスターズ 10年連続出場

報知マスターズ 200m メドレーリレー 2位 入賞



左から井上隆史、安茂 弘、武政英幸、米田啓祐



2位 凌泳会 2:41.99

## 会員からのお便り 凌泳總會

犬童 一男 (特)

もう 70 をこえる年となり神戸は遠くなりました。

山口宗樹 (昭 16)

本年 88 才で老化進歩中。水に入ることも殆んどなくなり歩行も速度遅く、東京のせっかち男、と女に時々押のけられます。無念。

富中 暁 (昭 18)

モーロクして、時々チョンボの状況ですが一応元気です。

萩野 茂希 (昭 18)

相変わらず元気にスナップ写真を撮って愉しんでおります。高齢のため坂や階段を昇るのが苦痛になりました。出席の方々によろしく。

神原 正 (昭 19)

両足の脛がガクガクとなり杖を頼りに歩いております。84 才では已むを得ませんが、とても出席できそうにありません。現役の皆様のご活躍をお祈りするのみです。

湯山 正三 (昭 19)

いつも、御連絡を頂き有難うございます。何しろ、高齢なので出席もできません。今後、連絡等頂けなくても何等差し支えありません。会の発展を祈っています。

井川 俊夫 (昭 20)

元気にしておりますが、先約あり、欠席します。

三宅 林 (昭 21)

この頃歩行が困難になり困っています。なるべく歩くよう努めています。

山崎 健吉 (昭 21)

老人になりつつある昨今、病院へ入院したり、又検査のため通院しなければなりませんので・・・。

中崎 日出男 (昭 24)

相変わらず週一回の自閉症の子供（と云っても今や高校生以上）の水泳のアテンドを続けております。小山大先輩の驥尾に付しておりますが一年一年を目標として努めております。

北野 誠良（昭25）

健康を損い病院通いをしている状況にて凌泳総会、懇親会共に欠席させていただきます。

石井 義章（昭27）

4月29日（祝）、応援団の創部45周年記念祝賀会が六高台で開かれ、富岡会長始め、北村、萩原君らと参列しました。式典と祝宴の間に少し時間があつたので四人でプールまで足を運びました。まだ水は張ってなく、底に落葉が溜っていました。多分深江のプールで練習しているのだろう言い乍、プールを後にしました。風呂は屋根が飛び、部室も老朽化が目立って来ましたね。

豊嶋 良宏（昭27）

いつもお世話さまです。欠席しますので皆様によろしく。

山本 幸雄（昭27）

元気ですごしており、気持だけは依然若いつもりでおりますが、年は争えず体力年その劣えを感じさせられている今日この頃です。当日は所用で欠席させていただきますがご盛會を祈念致します。

今枝 一（昭28）

ペースメーカーもすっかり体になじみ、それなりの生活も板について来ました。常識的には余命10年位。もっぱら晴読雨読の生活です。特に司馬遼太郎が敢えて書かなかった時代（大正一昭和）の良活に魅かれています。

佐藤 一夫（昭30）

今年も新人男女ともが入部したとのこと、益々の活躍を期待しています

田渕 五郎（昭30）

マスターズ大会にはできるだけ継続参加しています。今年前半のスケジュールを終え、金銀のメダル13個でした。但しタイムはジリ貧。

堂本 直正 (昭30)

いつもメールアドレスに会の情報を入れていただき感謝しております。

橋本 力 (昭30)

凌泳の発展のために何のお役にも立たず、心苦しく思っております。ますますのご発展と現役諸君の活躍をお祈りいたします。

溝口 汪 (昭30)

幹事さん御苦労さんです。卒業して早くも満50年。年と共に神戸のことは疎くなっておりますが当時六甲台プールで泳いでいた頃のなつかしい顔は忘れることは出来ません。特に昭和1ケタ生まれの方々によろしくお伝え下さい。

村田 邦夫 (昭30)

名古屋におりますので失礼します。皆様によろしくお伝え下さい。

富岡 道雄 (昭31)

水泳部の皆さんには、総会当日の準備・運営などで何かとお世話になりますが、よろしくお願ひします。

松田 司郎 (昭32)

腰痛になやまされて全く動きがとれませんので、欠席致します。

石本 茂樹 (昭33)

元気しております。

岡見 春児 (昭33)

マスターズ水泳を楽しんでいます。関東での常連は田淵、榊原、細田、井上、前田の諸氏です。レースの後は必ずアルコールが入り、それが又、面白いのです。ジャパンマスターズは出る予定です。盛会を祈ります。

高橋 靖周 (昭33)

さる4月5日、神戸大学姫路分校教養課程修了50周年を記念し同窓会があり、細田忠雄君と一緒に出席しました。総勢72人が集り、盛会でしたが、姫路の昔のキャンパスにはもはやプールの跡もなく今昔の感慨は胸を打つものがありました。

今年古稀を迎え、頭取も在職7年になり、人生の節目を迎えました、蔡澤の「四

時の序、功を成す者は去る」の時期にきたように思えます。元気な間は水泳は続ける心算です。凌泳総会の盛会をお祈りいたします。

細田 忠雄 (昭33)

田淵先輩を中心に横浜近くの皆さんと楽しく泳ぎ、且つ飲んでます。先日、17日日本マスターズ神奈川大会、短水路70才区分100フリーで生涯初の金メダルを獲得、お酒がぐんと進みました。タイムは恥ずかしくて云えません。皆様に宜しく。

河村 雍彦 (昭34)

皆様によろしくお伝え下さい。

栄川 泰介 (昭34)

米国より一時帰国している次男家族の出発日(米国向)になり勝手乍ら欠席します。諸氏に宜しく。

宇賀 史郎 (昭35)

先約あり、残念乍ら出席できません。ご出席の皆様によろしくお伝え下さい。

永野 一彦 (昭35)

2年前から節酒・禁煙を行うなど真面目に生活しています。週2日の勤め、1回のゴルフのほか、時代小説を読んでいます。欠席して申し訳ありませんが皆様に宜しくお伝えください。御盛会を祈ります。

酒井 高栄 (昭36)

所用にて欠席ですがご出席の皆様によろしく！

井上 隆史 (昭37)

当日は所用がありますので、申し訳ありませんが、欠席させていただきます。最近ではマスターズ水泳の大会が増え、月1回のペースで出場しております。参加することに意義を見出しております。ご盛会をお祈り致します。

高岡 保宏 (昭37)

いつもご案内頂きありがとうございます。所用のため当日欠席いたします。小生何とか元気にやっています。

萩原 武 (昭37)

現役諸君には大変お世話になります。特に今年は試合予定がある中であえて21日に総会を順日して下さって本当に申し訳ないと思っています。

山田 貴彦 (昭37)

夫は2月上旬より、国連ボランティアとして西アフリカにありますリベリアへ行っております。秋に行われる選挙のお手伝いです。仕事は大変のようですが元気で奮闘しております。総会、懇親会が御盛会でありますように。

米田 啓祐 (昭37)

マスターズ水泳に年に数回出場することを目標にして健康の維持管理をしています。

藤岡 治男 (昭38)

今年からエブリーサンデーの生活を送っています。

丸山 卓也 (昭38)

元気で仕事の合間を見てプールでゆっくり泳いでいます。マスターズには参加できませんが健康維持程度でやっているところです。皆様のご活躍をお祈りしております。

安茂 弘 (昭39)

父の法事と重なりまして出席できません。毎日、元気に泳いでいます。最近は個人メドレーの練習をはじめました。いずれ、100m フリーに挑戦したいと思っています。

鈴木 正弥 (昭39)

インターネットで現役諸君の活動状況が知らされるので、プールには遠路のため行きませんが、水泳部活動が身近に感じられます。御盛会をお祈りします。

武政 英幸 (昭39)

欠席ばかりで申し訳ありません。相変わらず近くのスイミングプールには通っています。先日(5月3日)はマスターズ短水路大会に田淵先輩と共に出場しました。

堤 莊祐 (昭39)

プールや海へ行く機会もなく、又一年過ぎました。出席された皆様方のご活躍をお祈りいたします。

前田 和秀 (昭40)

昨年、家も完成し、娘2人目も結婚し、会社も今の所順調なので、毎日、気楽に生活しています。酒の飲み過ぎがたたり、血糖値が高いまま下がらず、ゴルフのスコア、マスターズ水泳、回を重ねる毎に悪化しているのが悩みの種です。御盛会を願っています。

丸山 昱也 (昭40)

矢張り知人の引っ越しと当たってしまい、すみませんが出席不能です。こちら、プールと仕事に勤しむ毎日です。

手嶋 忠之 (昭41)

御無沙汰ばかりしております。私未だしばらく大学の仕事を続けていきます。週に1、2度プールに通って1200m/回程泳いでおります。本年も5月22日にマスターズ水泳大会(愛知大会)に出場する積りです。本年もよろしくお願ひします。

中畑 勝明 (昭41)

今月で63才になりましたが心身共元気で暮らしております。現在園芸を勉強中で、並行して月に1-2回公園のボランティアをやっております。盛会をお祈りします。

宮部 高博 (昭42)

すっかりご無沙汰致しております。神戸、大阪には年に1-2度帰省しますが、どうしても連休の利用となり巧く日程が合いません。一線を退いたときには、出席できるかとも思っています。

熊岡 禎二 (昭44)

返事が遅くなり申し訳ありません。

30年程勤めた前会社から独立して5年半になりました。橋梁の設計下請会社を起業し、最近になりやっと安定してきました。

皆様によりしくお伝え下さい。

岩切 博 (昭46)

御返事が遅くなって申し訳ありません。主人はヒューストンに単身赴任をしております。ほぼ1年中、屋外のプールでも泳げるようですが、なかなか泳ぐ時間がないようです。委任はどなたにお願いしてよいかわかりませんのでよろしくお願い致します。

得丸 哲士 (昭46)

生憎、当日は学部退官教授の祝賀会と重なり、私も発起人であるため総会は欠席させて戴きます。プール生活はいつものペースで週に2-3回程で3,000m/回です。のんびりと体をほぐしています。

佐敷 定雄 (昭49)

5/22に千葉にて県春期大会の競技役員の仕事あり。行けるか微妙。ともかく、今年も頑張ってください(現役へ)。凌泳会も盛会を祈ります。

長谷川 健 (昭49)

返事遅くなり申し訳ありません。当日、宜しくお願い致します。

藤井 元洋 (昭48)

山仕事はしばらくお休み。ボランティアと畑仕事に日々はげんでいます。

木下 修一 (昭53)

当日は勤務の都合もあり欠席させていただきます。盛会になることを期待します。

星合 正子 (昭53)

今年の4月から息子が大学生になりましたが、近頃の大学生活は私の頃とはずいぶん異なっているのにびっくりです。

桑本 万里 (昭55)

神戸まつりの行事、“西区太陽とみどりのまつり”に地域の子どもたちをつれてソーランおどりを発表するため欠席させていただきます。みなさんとお会いできず残念です。

上田 剛弘 (昭56)

当日、フレンズクラブの練習がポートアイランドスポーツセンターで 15 時～16 時で子供二人を連れていきますので、どうしても行けません。

嶋田 陽子 (昭57)

お世話役、ご苦労様です。ご出席の皆様によろしくお伝え下さい。

山本 隆 (昭57)

来年、兵庫県で 50 年ぶりとなる国体が開催されます。神戸市での開催競技の準備に追われています。私は主として国体広報を担当しております。

金 一波 (昭58)

連日忙しくて、飛行機や電車の移動時間が一番多いみたいで、ほとんど家にも帰れません。水泳部にもあまり顔出せなくて本当に申し訳ありません。時間がいっぱいある学生時代に帰りたい！

呉竹 正人 (昭59)

マスターズ水泳大会を自分なりに楽しんでおります。ぜひ御参加下さいませよう「河童天国」ウェブサイトでもお待ちしております。

谷水 利行 (昭59)

地震には驚きました。

山野 和則 (昭59)

今年もマスターズ短水路大会に出場しました。50m と 100m の平泳ぎは 2 位、200m 平泳ぎは 1 位でした。4 年ぶりに出場した 200m は長く本当に疲れました。

浦野 敏明 (昭60)

残念ながら総会・懇親会とも出席できません。今年も実業団で一般の部で 20 代の選手と競おうと思っています。200m バタフライがライフワークになりつつある私です。昨年、秋田での日本実業団で、偶然、赴任中の原田君 (35 回) に会えてうれしかったです。

吉田 不二彦 (昭60)

この春、三の宮北野町に新設された神戸情報大学院大学の Web Master をやっています。

近藤 智子 (昭63)

昨年10月に六甲に戻って来ました。同時に転勤となり、ゆっくり景色を楽しむ時間もない程、過激かつ多忙な毎日を過ごしております。

でも、やっぱり六甲はいいですね。聞こえるのは協会の鐘の音と川の流れです。六甲おろしは強烈ですが (笑)

奥村 直樹 (平1)

現役の皆さん、本年の活躍を期待しています。

西村 美和 (平1 旧姓・村上)

幹事様、ご案内有難うございます。今年も主人と娘の家族全員で参加させていただきます。

林 均 (平2)

ごぶさたばかりですみません。この度、江の島の近くに転勤で引っ越しました。

竹内 未央 (平3)

ご無沙汰しております。この夏で5歳と2歳になる2人の怪獣と日々格闘しております。

安居 武彦 (平4)

今春、茨城県に転勤となりました。

上山 敏正 (平6)

会の御盛会をお祈りしております。3/10に初の娘が産まれました。

松下 直子 (平6)

独立して半年が経ちましたおかげさまで忙しくさせていただいています。今年度は凌泳全国大会があるようですね…。そちらには何とか、是非、参加したいです。

小柳 勝義 (平8)

4月から東京転勤になりました。

井村 大智 (平11)

東京へ来て2年になります。なかなか六甲台へ行けません。仕事の都合で欠席いたします。現役のみなさま、インカレ目指してがんばって下さい。

石井 依子 (平12)

現役のみなさん、今シーズンもがんばってください。

久保 達也 (平14)

今年度も皆様のますますのご活躍を期待しております。今年も暑くなりそうですが、暑さに負けずに頑張ってください。

岡田 大 (平17)

現役の皆さん、勧誘&練習頑張ってますか？今年こそインカレ出場を果たしてください。期待しています。[4回生の留年にも、少し期待しています(笑)特に飲んべえゼミ所属の小斎くん！]

河原 あや (平17)

消防学校生活が始まり地獄のような日々を送っております。部活で養われた忍耐力が役立っています。女子部員は増えたのでしょうか？時間があれば試合に顔を出したいです。今シーズンもがんばってください。

近況報告(凌泳全国大会) 2005年7月末～9月17日現在

山口 宗樹 (S16)

いつも凌泳会のマトメ有難う存じます。

いつ迄も凌泳会の力を充実し現役の活躍に寄与したいと存じます。

尾上 信三 (S17)

長期入院中です。

荻野 茂希 (S18)

一度、六甲台のプールを訪ねたいと思いますが、正門からプールまでの坂を上ることを思うと行くことをやめることになります。

昔の仲間たちも大部分の方が亡くなられましたが、余生を大切に一日でも長く生きたいと思っています。

富中 暁 (S18.9)

7/23「震度5」で都内全エレベーターがSTOP。階下で開通を待つよりは「体力テスト」をと28階迄476段、何度か息を入れ乍も到着。一応合格です。

泳ぐ方は360～400mに減少。体力低下、情けないです。

湯山 正三 (S19)

いつも凌泳会の記事、名簿をお送り頂いて恐縮しています。

全国大会は残念ですが欠席いたします。

85歳という高齢で、何のお役にも立てず、ただ母校や凌泳会の活躍を見守っています。

三宅 林 (S21)

この一年、体力が特に低下しました。

北野 誠良 (S25)

毎週病院へ通院しており、御案内の行事は残念ながら欠席させていただきます。

石井 義章 (S27)

今年は喜寿と金婚を祝ってもらったが他人事のように。ゴルフは 80 台が時々出るし、山歩きも六甲山その他、月に 2~3 度は登っています。旧商大予科の同窓会「凌霜思誠会」の幕引きを仰せ付きり苦労しましたが、それも 5 月 29 日に無事終わりホッとしている所です。

田淵 五郎 (S30)

三商大戦、応援に行きます。

凌泳全国大会の企画・準備ご苦労様。

小故障で約 1 ヶ月休んだこともありますが、何とか泳ぎ続けています。

溝口 注 (S30)

実行委員の方々、御苦労様です。

小生、遠方に住んでいるうえ、年齢と共に体調も優れず、欠席させていただきます。出席の皆様方へよろしくお伝え下さい。

村田 邦夫 (S30)

社労士に本年 2 月に開業して仕事を再びやろうかと思っておりますが、なかなか厳しいようです。

皆様によりしくお伝えください。

橋本 力 (S30)

全国大会のご成功をお祈りいたします。

堂本 直正 (S30)

凌泳会の全国大会日にのっぴきならない用と重なり残念ながら欠席させ

ていただきます。

当日の盛会を祈ります。

富岡 道雄 (S31) 物故者

実行委員会の皆さんのご努力に感謝しています。

多数の皆さんの参加を得て、盛会になることを心からお祈りします。

松田 司朗 (S32)

はずかしながら昨年より腰痛にて試合から遠ざかっております。

山口 仁郎 (S32(S35))

他の行事予定との調整がとれぬため、欠席いたします。

出席の皆様方に宜しく。盛会をいのります。

高橋 靖周 (S33)

今年6月、7年間務めた頭取を退き、会長に就任しました。永年の肩の荷が下り、ほっとしております。今後は仕事も私生活も時間的余裕をもってやりたいと考えております。

何とか70歳までやれてきたのは、日頃の水泳のお蔭であり、感謝しております。

後輩の皆様のご活躍と凌泳全国大会のご盛会をお祈りいたします。

石本 茂樹 (S33)

元気に過ごしております。

榮川 泰介 (S34)

雑用に追われて、何時も欠席をして申し訳なく思っています。

今年は、合併もあり全国の先輩方も多数出席されるようで、小生もなんとでも出席させていただく所存でおります。

河村 雍彦 (S34)

日頃は大変お世話をお掛けしています。

さて首記全国凌泳会の件連絡大変遅くなりましたが、出席出来ることになりました。宜しく願い致します。

北村 敏 (S34)

実行委員会の諸兄ご苦労様です。「全国大会(月見の宴)」には「出席」しません。

楽しみにしておりますので今後随時ニュースや途中経過などメーリングリストに流してください。

宇賀 史郎 (S35)

誠に申し訳ありませんが、先約があり出席できません。ご出席の皆様によりしくお伝え下さいます様お願い致します。

奥野 吉矩 (S35)

毎回欠席で申し訳ありません。今年の第一部は水球 OB 戦だそうですが、私共が在学中、初めて水球のコーチをお願いした植中耕一様から今年頂戴した年賀状の一首をご紹介します。

「洋上の初日拝みて蘇える

水と球とで明け暮れし日を」

六甲台プールの汚い(?)水をはぶがぶ飲みながら闘った日々がなつかしく思い出されます。

酒井 孝栄 (S36)

商船大の新しい仲間の参入、大いに歓迎です。これからのご活躍を心からお祈り申し上げます。

去年6月末日を以って第二の人生にステップを踏み出しました。楽しく明るい元気な生活を送りたいと思っています。

萩原 武 (S37)

現役諸君にはシーズン最盛期の中で全国大会の準備に時間を割いていただき申し訳ありません。お互いに思い出に残る、楽しく感動的な全国大会を創りましょう。

また、大会後の後始末が大切です。学校に迷惑のかからぬよう、また、展示品のカップ類、写真、旗等の紛失が無いよう、担当者、責任者をしっかり決めておいて下さい。

高岡 保宏 (S37)

ご案内頂きありがとうございます。

あいにく当日は他の用務が入っていて出席できません。

第6回凌泳全国大会のご盛会を祈念致しております。

山田 貴彦 (S37)

2月から道なき道、橋なき川を四駆を駆って選挙準備に明け暮れております。時には動きが取れずに野宿する事もあるようですが、元気に活躍しています。(家人代筆)

(本人は西アフリカにありますイベリアの地方都市におります)

米田 啓祐 (S37)

たびたびご案内をいただきありがとうございます。

当日は所用のためどうしても出席できません。申し訳ありません。ご盛会を祈ります。

林 荘八郎 (S38)

本来ならば出席するところですが、先約がありますので、残念ながら欠席いたします。

ご盛会を祈ります。

武政 英幸 (S39)

お世話様です。出席いたします。

安茂 弘 (S39)

ジャパンマスターズも終わり一息ついていきます。今年は 10 年連続出場で表彰を受けました。

滝沢 章三 (S39)

9 月 17 日(土)の「月見の宴」を兼ねた第 6 回凌泳会全国大会に参加いたします。

丸山 昱也 (S40)

返事が遅くなりました。

9/17(土)17 時からの深江パーティから出席します。

行き先の地図云々はメールのどこかで探します。

前田 和秀 (S40)

海外旅行の予定が半年以上前から決まっております、残念ですが欠席です。

会が盛大になりますようお願いしています。

真喜志 好一 (S41)

毎回欠席です。

仕事は本来の建築設計が少なくなり困っていますが、平和運動はしっかり活動しています。

ブログをごらん下さい。 [http://blogs.yahoo.co.jp/okinawa\\_maxi](http://blogs.yahoo.co.jp/okinawa_maxi)

手嶋 忠之 (S41)

凌泳全国大会は欠席させていただきます。

一応、週に 1~2 回は泳いでおりますが、タイムの方は下がりっぱなしです。しかし健康のためと思ってプールに通っております。

阿部 洋三 (S42)

昨年末に定年退職し、現在はお気楽に浪人生活を送っています。

自分の泳ぎを修正する最後(?)の機会ということで、泳ぎをビデオに撮ってもらい研究しています。「高校以来 45 年間近く、欠点だらけのバタフライを泳いできたな」というのが実感です。

宮部 高博 (S42)

記念すべき慶事に出席出来ず申し訳ない。

今年の 9 月で会社を退きます。その後は色々と依頼されている事を順次、取り組んで行く予定です。まだまだ暇にはなれないようです。現役及び OB、諸先輩によろしくお伝えください。また、幹事の皆様、本当に御苦労様です。

木内 資雄 (S44)

残念ですが都合がつきません。盛会をお祈りします。

玉置 明 (S45)

本年 1 月より朝日機材(株)という会社に出向しました。久しぶりに東京で家族一緒に生活しています。(7 年半の単身赴任生活にピリオド)

週 1 階程度、軽く泳いでいます。一橋大学にいた関根君(昭和 47 年卒?)とはプールで会うこともあります。ともかくも元気でやっています。

井上 与志男 (S47)

残念ですが出席出来ません。凌泳全国大会のご盛況を心からお祈り申し上げます。

最近、宮城谷昌光の作品を読み続けています。2000 年以上前の人物像を感動と驚きいっぱい読みながら、現今の日中の関係に見る両国トップとの違和感は如何ともしがたい……。

「徳を積む」人を動かすのは金でもなければ力でもない。本当に人が望んでいるもの、政体は?と考えてしまいます。

藤井 元洋 (S48)

山仕事を始めて5年目で、だんだんなれてきたといっても、夏の暑さの中での下刈りはこたえます。

こちらの町で、町づくりの会などをしています。すっごくよい所ですよ。

長谷川 健 (S49)

取り纏め、ご苦労様です。

改めての返事も変な感じですが、出席の旨、連絡しておきます。

檀上 明夫 (S52)

昨年から島根・松江に転勤となり、当日も所用のため欠席と致します。

みなさまによりしくお伝え下さい。ご盛会をお祈り申し上げます。

中西 康之 (S52)

いつも御世話になり有り難う御座います。

申し訳ないですが、当日は欠席とさせて頂きます。

当日仕事が入っており、変更すべく調整して参りましたが、難しい様です。

松井 玲子 (S52)

大会準備、ご苦労様です。

9月17日は、第2部より参加させていただきたく存じます。

当日は、大学のオープンキャンパスがあり、多少遅れるかもしれませんが、懐かしい方々にお会いできることを楽しみに参ります。よろしくお取り計らいください。

木下 修一 (S53)

長男 草太郎(小学3年)が、クロールでなんとか25mを泳げるようになりました。2012年のロンドンオリンピックを目指しています。

私の方は、すっかり水泳とは縁遠くなってしまいました。先輩、後輩の皆さんの活躍がとてもまぶしいです。

後藤 信人 (S53(S54))

小生、4年間の大阪単身赴任を終え、7月より東京本社勤務となっております。

移動(引越し)と同時進行で実母が急逝し、慌しい夏を迎えてしまいました。大阪在住のときですら、ほとんど凌泳会行事或いは現役学生諸君の試合に出かけられず、心苦しく思っておりましたが、東京転勤が更に種々行事の参加を難しくしてしまいました。

今回の全国大会にも申し訳ありませんが、欠席とさせていただきます。ご盛会を祈念いたしております。

平石 康 (S53)

9月17日(土)は身体障害者水泳選手権大会のため神戸のポーアイのプールには行くのですが、終了が17時30分予定ですので、間に合わないように思います。

また9月18日(日)は中学校の体育祭のため、前日は、早く帰らなければなりません。

申し訳ないですが、迷ったのですが、不参加にします。

ご盛会をお祈りします。

星合 正子 (S53)

福知山線脱線事故で重傷を負われた羽瀬さんのも早いご回復をお祈りいたしております。

大林 良和 (S55)

当日は社保支払い基金の審査に当たっておりますので21時までは仕事をしております。

今回、新しい仲間と出会うことが出来た幸せをお互いが共有できればと心から祈っております。

土井 祐二(S55)・紀子(S57)

暑い夏、頑張ってベストを！  
かけながら応援しています。

山本 隆 (S56)

9月17・18日は、神戸ポートアイランドで開催される日本身体障害者水泳大会の役員をする予定です。

地元にながら出席できなくて申し訳ありません。

金 一波 (S58)

参加します。いろいろご苦労さんです。

田中 俊哉 (S58)

ご案内ありがとうございます。出席させていただきます。

返信大変遅くなり申し訳ありませんが、よろしく願いいたします。

田伏 正佳 (S58)

9月17日に凌泳会全国大会を行うとのこと、田中俊哉君よりメールをいただきました。

しかしながら、当日は仕事が入っておりますので欠席させていただきます。

杉野 誓 (S58)

何回も連絡をいただきながら返事が遅くなり申し訳ありません。

当日は所用あり、欠席します。

呉竹 正人 (S59)

一応、出席の予定です。第二部(深江)からの参加かも知れません。

プロジェクトなど機材関係につきましては、今後関係各位と打合せさせて頂いて、責任持っておこないますのでよろしくお願い致します。

谷水 利行 (S59)

九州から戻ることが出来ませんので欠席させていただきます。  
事務局業務 お疲れ様。大変でしょうが頑張ってください。

吉岡 宏之 (S59)

凌泳全国大会、商船大との合同開催、誠におめでとうございます。あいにく遠方のため出席できませんが、盛大に会が開催される事を祈念申し上げます。

水泳の方は最近さっぱり泳いでおりません。9月末には武庫之荘にマンションを購入予定です。

日比 勝己 (S62)

返事が大変遅くなって申し訳ありませんが、出席させていただきますのでよろしくお願ひします。

有利 英明 (S63)

凌泳会の幹事ご苦勞様です。

私残念ながら、現在ロンドンに滞在中で当日は参加できません。

みなさまによろしくお伝えください。

甲野 賢 (S63)

つくづく凌泳に参加できておりません。

月見の宴、全国大会は参加できるよう予定しておきます。

業務多忙につき確約はできないのですが。

中塚 泰弘 (S63)

全国大会の運営委員ご苦勞様です。

誠に申し訳ありませんが、当日は私用のため欠席します。

盛会をお祈りしています

奥村 直樹 (H1)

当日は子供の試合(競泳)があり参加できません。

皆様によりしくお伝え願います。

遠く下関より盛會を祈ります。

岡崎 憲之 (H2)

9月17日は、家庭の事情でどうしても都合がつかず欠席させていただきます。

いつもいつも本当にご苦勞様です。ご盛會をお祈り申し上げます。

羽瀬 智文 (H2)

JR事故のあと、5月2日に私は退院いたしました。胸の痛みは順調に回復していたものの、背中が全く取れないため、再検査を申し入れたところ、背骨も骨折していることがわかりました。

当初、全治2ヶ月と診断されましたが、6月18日に全治6ヶ月に増え、JRに対してはもちろん、病院に対しても不信で一杯です。

しかしながら、お陰様で最近仕事も順調に回復の兆しをみせ、十分には働けないものの、なんとか頑張っております。

9月17日の全国大会には是非出席させていただきます。

6月18日以降は無理をせず、身体を休めておりますので打ち合わせ等には出席できないかも知れませんが、どうぞみなさまにはよろしくお伝えください。

竹内 未央 (H3)

全国大会出欠のお返事の件、遅くなってしまって申し訳ございません。

残念ながら、遠方であること、小さい子供が二人いること、引越し直後であること等々から今回は出席を見送らせていただきます。

ご出席の皆様によりしくお伝えください。御盛會を遠く千葉の空の下からお祈り申し上げます。

また、実行委員会の方々、いろいろと準備に奔走されておられることと思

います。

大変だと思いますが、残暑厳しき折、どうぞお身体にお気をつけてご無理なさいませぬよう。

井上 聡 (H4)

本年3月に転職し、新しい環境にもようやく慣れてきました。

小南 裕明 (H6)

平成17年6月1日付で転勤(勤務先変更)及び転居しました。

井上 優子 (H5)

17日はやはり仕事の都合で神戸まで行くのは難しいのですが、本当に、日頃の忙しさにまぎれてご無沙汰してしまい恐縮です。

私はあいかわらず健康ですが仕事は年々忙しくなって、毎日バタバタして  
るうちに日々が過ぎて行く…という感じです。

東京へ来て3年余り、なかなか関西へも帰ってないですがあいかわらずで  
す。(言葉はほとんど関西弁のままです)

皆さんに会ったらよろしくお伝えください。

上山 敏正 (H6)

当日は所用のため出席できません。凌泳全国大会のご盛會を祈念いたしま  
す。

今年の3月に娘が誕生しました。

山田 基洋 (H6)

今年も全国実業団大会(長野)に出場します。

松下 直子 (H6)

当日は、岡山に出張で出かけています。

講演を受託したものですから、なんとも調整が付きません。

グリコを退社してから、間違いなく、以前より働いています…  
盛会を祈念しております。皆様にどうぞよろしくお伝えください。

小南 美穂子 (H7)

出産を控えており当日は参加できませんが、ご盛会をお祈りしております。

井畑 陽平 (H12)

会が開催される間、私は海外出張です。

残念ながら出席できませんが、会の盛会をお祈り致します。

岡本 康宏 (H12)

返信が遅くなりたいへん申し訳ございません。

今回の凌泳会全国大会ですが、欠席とさせていただきます。よろしくお願い致します。

森山 匠 (H12)

御連絡ありがとうございます。都合がつかないので欠席させていただきます。

山本 奈穂 (H12)

全国大会は、残念ながら参加できません。

試合の応援などにも最近は全く行けておらず、水泳部の雰囲気も恋しいところなのですが・・・

頭数にもなれず、申し訳ないです。

中野 恭子 (準 H12)

申し訳ありませんが、当日私用の為神戸まで行く事ができません。欠席させていただきます。

重ね重ね、申し訳ありませんが、先輩方にもよろしくお伝え下さい。

藤田 麻希子 (H13) 旧姓:三留

10月に結婚式を控えており、準備で追われる日々ですので、申し訳ありませんが欠席でお願いします。

久保 達也 (H14)

全国大会の件ですが、大変申し訳ありませんが、欠席させていただきたいと思えます。

現在、仕事の関係上、東京から戻ることができそうにありません。

皆様と一緒に泳げるすばらしい企画なのですが、また次回に参加できればと思えます。

よろしくお願い致します。

高橋 克哉 (H15)

大変申し訳ございませんが、当日は仕事の都合により欠席させていただきます。

またご返事が遅くなりましたことをお詫び申し上げるとともに、全国大会のご成功をお祈りいたします。

福本 守 (H16)

学生最後の夏という事で、現役に混ざって目一杯 水球 LIFE を満喫しています。

来年からは大好きな水球をほとんど出来なくなってしましますが、月見の宴には必ず出ますので、現役の皆さんは覚悟しておいて下さい。

古谷 洋之

風邪を引きました。なんか最近、風邪を引き易くなっている気がします。今、思い返すと、プールで色々と鍛えられていたのかもしれないですね。さすがは「六甲台のおいしい水」、色だけでなく一味違います。でも、そのご利益も切れてきたようなので、また補充をしないと……。ああ、でも体力が全然無いし……。では、また今度ということで。

信田 泰弘 (H17)

現在住んでいるところが鹿島となにぶん遠いものですから、なかなか関西に帰ることが出来ません。

そして、当日も関西には帰ることが出来そうにありません。

今回は申し訳ありませんが欠席とさせていただきます。

ご盛会をお祈りしています。

横野 恵里香 (H17)

今年の7月からアメリカのアリゾナ州に來ています。看護師の資格を取るため勉強しています。

今回の凌泳大会は欠席させていただきます。現役生の活躍を祈ってます。

がんばって下さい！！

以上、全国大会に寄せられたメッセージでした

凌泳会費(寄付金)振替用紙の通信欄より(平成 17 年 4 月～平成 18 年 3 月)

山口 宗樹 (S16)

ご活躍感謝します。

昭和 16 年卒業。永年、凌泳会の集い、楽しみに参加しています。

山本 幸雄 (S27)

本年も頑張ってください。

岡見 晴児 (S33)

ポロ 成蹊大戦、ご苦労様でした。残念でしたが、来年、また来て下さい。

現役諸君の益々の健闘を祈ります。

宇賀 史郎 (S35)

プールが改装されたと聞いております。現役諸兄のご健闘を祈っております。

荒井 康之 (S38)

全ての勤めを卒業し、「ひま人」になりました。

平岡 昭朗 (S38)

「凌泳」ご送付ありがとうございました。

水泳部現役諸氏のご活躍をお祈りします。

大橋 進 (S46)

長い間の運動不足で糖尿病といわれ、健康の為に時々泳いでいますが、なかなかしんどいものです。

水泳部の皆様の活躍を期待しています。

白子 靖則 (S57)

今シーズンのご活躍をお祈り致します。

凌泳の名簿を拝見するに、不備が多い様に感じます。凌泳の編集もクラブ活動の大切な一環と認識し、細心の気配りをお願いします。

以上、凌泳会費(寄付金)振替用紙の通信欄で寄せられたメッセージでした

## 関西地区忘年会（平成 17 年 11 月現在）

柳田 泰義（特別会員）

特別選抜入試が 3 日、4 日、とありまして、その準備に 2 日は忙しくしております。

今年は委員長ということで入試ミスのないよう気の休まる時がなくて、早く終わることを願うばかりです。

どうぞみなさまによろしくお伝え下さい。

石井 義章（S27）

ご案内ありがとうございます。忘年会、出席します。

松田 司朗（S32）

欠席続きで申しわけありません。

腰の圧迫骨折の後がまだ悪く、長い間座ってられません。

皆様によろしくお伝え下さい。

榮川 泰介（S34）

12 月は、何かと忙しく残念ながら欠席をいたします。

ご出席の皆様によろしく。盛會を祈っています。

河村 雍彦（S34）

首記の件連絡頂きましたが、当日は他の用件と重なり、申し訳ありませんが欠席させていただきます。

皆様に宜しくお伝え下さい。又当日の盛會をお祈り致します。

北村 敏（S34）

小生、このところ心臓の調子が悪く 3～5 日に一回くらい不整脈がでております。

というわけで、忘年会は「欠席」します。

なお、不整脈が出ていないときは生活に全く不自由はなく通常の生活をし

ておりますのでご安心ください。

原 謙三 (S35)

満 69 歳となり、老人の境に入りました。最近、体調が芳しからざる為、欠席いたします。

ご盛会をお祈り致しております。

野田 浩志 (S36)

お世話をかけます。忘年会に出席します。

岡田 重義 (S37)

新設弱小大学の生き残り競争から取り残されない事に懸命です。新設した硬式野球部は一部に駆け登り、神宮を狙うまでになりましたが、サッカー部は神戸大学に勝って一部に昇格する事が目標です。

12月2日は年数回のFD(教員研修)を計画しており出席する事が出来ません。盛会を祈念します。

米田 啓祐 (S37)

いつもありがとうございます。

申し訳ありません、関西地区忘年会には参加できません。皆さんによろしくお伝えください。

藤岡 治男 (S38.11)

公職以外、全て修了し、年金生活者の仲間入りになりました。エブリーサウンダーの過ごし方を研究中です。

丸山 昱也 (S40)

元町での忘年会とのこと。喜んで参ります。

長谷川 健 (S49)

12月2日の忘年会ですが、残念ながら欠席とさせていただきます。  
当日、どうしても外せないのと、かち合いました。  
ご出席の皆様によりしくお伝え下さい。盛会をお祈り致します。

中西 康之 (S52)

あいにく 12/2-3 は出張が予定されており、申し訳ないですが出席できません。皆様によりしくお伝え下さい。

後藤 信人 (S53)

本年夏に大阪から東京に異動となりまして、関西の忘年会には出席できそうもありません。申し訳ありません。

東京の忘年会(11/21)も中国出張で欠席でしたが、出張中に上海にて同期の酒井正人氏と、久々に旧交を温めることができました。

土井 祐二(S55)・紀子(S57)

申し訳ありませんが、夫婦ともども欠席です。  
ご出席の皆様によりしくお伝えください。

田中 俊哉 (S58)

ご案内ありがとうございます。

あいにく、勤務地が貝塚市にありますので、残念ながらたどり着けそうにありません。

欠席させていただきますが、ご出席の皆様によりしくお伝えくださいませ。

吉田 不二彦 (S60)

平成17年度 関西地区忘年会、出席させていただきます。

いろいろお手数をおかけしますが、どうぞよろしく。

松本 典子 (S61)

六甲の風の冷たさを思い出します。

皆様、どうぞ風邪などひかれませんように……

中塚 泰弘 (S63)

誠に申し訳ありませんが、欠席させていただきます。

ご出席の皆様によりしくお伝えください。ご盛会をお祈りしています。

西村 美和 (H1)

この度は忘年会のご案内をありがとうございます。

12/2(金)とのことですが、残念ながら出席することができません。

毎年、家族で参加する事をとても楽しみにしているのですが……。

来年、初泳ぎでお会いしたいと思います。

皆様にも「今年一年本当にお疲れ様でした」と宜しくお伝え願います。

少々早いですが、良いお年をお迎え下さいませ。

岡崎 憲之 (H2)

12月2日の忘年会は、私用により欠席させていただきます。

盛会をお祈り申し上げます。

松下 直子 (H6)

関西地区忘年会のお誘い、ありがとうございます。

12月2日(金)は残念ながら仕事で、18時30分に神戸はととてもとても…。

行けて22時…くらいになりますので、今回は欠席にさせていただきます。

会計幹事を引き継いでから、ほとんど顔を出せていませんね。申し訳ありません。

盛会を祈念しつつ。

石井 依子 (H12)

11月末 出産予定のため欠席させていただきます。

山本 奈穂 (H12)

いつもお世話になっております。

忘年会ですが、平日なので仕事の都合で参加できません。盛会をお祈りします。

今年は、富岡会長、ちんやのマスターなど、現役時代にお世話になった方の訃報を相次いで聞き、

また、同回に見せてもらった六甲台のプールの写真では、あまりの水のきれいさにある意味、衝撃的を受け・・・

(私はいちど夜中にフェンス越しに見ただけなので、水の色がわかりませんでした。)

水泳部のことを通しても、時間はどんどん進んでいくんだな、と実感することがありました。

藤田 麻希子 (H13)

いつもご連絡ありがとうございます。

12/2 ですが、あいにく出張のため関西を離れており、残念ながら欠席させていただきます。

みなさんによろしくお伝えください。

西島 研 (H15)

就職のため遠方に転居しました。

仕事の都合で参加できませんが、皆様のご健勝を祈願致します。

上島 振作 (商船 H3)

皆様によろしくお伝え下さい。

中山 勝之 (商船 H5)

あいにく 12/2 は東京へ出張しております。

申し訳ありませんが欠席させていただきますので宜しくお願いします。

恵美 裕 (商船 H9)

船乗りの仕事をしているため、電波の制限があり、返事が遅くなりがちで  
ございます御容赦願います。

当日は船を降りてはいますが、妻の出産予定日が近いため残念ながら欠席  
させていただきます。

凌泳会の皆様とお会いできるチャンスをなかなか得ることができず残念  
に思っております。

皆様によりしくお伝え願えれば幸いです。

富永 三智彦（商船）

このたびは忘年会のお誘いまことにありがとうございます。

現在、アメリカへの長期出張中であり、残念ながら参加することができま  
せん。

申し訳ありませんが欠席とさせていただきます。

帰国は12月11日の予定となっておりますので、新年会等、次回会合には  
参加致したいと思っておりますので、お誘いいただければと思います。

以上、関西地区忘年会に寄せられたメッセージでした

## 会員からのお便り

### 「玉音放送」の暑い夏

堂本 直正（昭30卒）

その日、わたしは旧制神戸三中の一年生であった。

前年の二学期から播州の大伯母の家に弟と二人で縁故疎開をしていたが、父の考えで三学期の半ばで元の小学校へ復帰させられ、そこを卒業して神戸三中を受験した。

入学試験は午前、午後とあり熱心に取り組んだ記憶がある。ところがその翌日夜明けから神戸市の西半分は B29 の大空襲に遭い大変な被害を受けた。学校も半分焼け、受験生の答案用紙も焼けてしまった。発表日には全員合格となっていた。しかし焼けた家の家族は親戚縁者を頼って市外へ出て行ったので、入学者の数は例年どおりで、均衡はとれた。

昭和二〇（一九四五）年八月一五日正午に天皇陛下のお話がラジオで行われることになった。父は町内会の副会長をしていたこともあり、ピクターの犬のマークの付いた蓄音機つきの大きなラジオを家の前に引き出してきて、近所の人にも聞いてもらう心配りをした。

「玉音放送」は雑音ばかりで聞き辛く、内容はさっぱり判らなかった。

「辛いけれど辛抱して戦争に協力せよと云われたんと違うか」

「そうやなあ。そうやったんかいなあ」

やがて終戦宣言であったと判ってきた。

「戦争はおわったんやなあ」こわばっていた体がすっと楽になってきた。

我家は焼けなかったが、焼夷弾から守るために天井板は剥がしており、家の前には手作りの防空壕がありで、情けないものであった。敗戦の日の夜に天井からの電灯の笠を黒い布で覆っていたのを取り外したことだけが、嬉しかった。

一週間ほど後の午後到大屋根に上った。雲ひとつないかんかん照りのなかで、暑さに耐えていた。

「玉音放送？ 帝国は不滅？ 神風が吹く？ 嘘をつけ」

戦勝国四国に永久統治されるのだろうか？

その時飛行機が頭上に飛んできた。赤トンボと云われていた複葉の練習機である。腹に自転車をくくりつけている。若い青年が見える。わたしの家の横に市営の野球場がある。そこへの着陸をしたくて、旋回しては降りてゆくが、また浮上してくる。何回も何回も試みるが成功しない様子である。当然である。野球場の内野も外野も一面の芋畑に化していたので、着陸は到底無理なのである。

軍隊から飛行機を持ち出していち早く帰郷してきた青年だから、肝も太く要領もよく抜け目のない若者であろうが、着陸できないことには誤算があった。わたしに接近してきて手を振って別れを告げてから、北の方角へ飛んで行った。

あの日から六十年経ったが、工場からの正午のサイレンを聞くと、未だに胸がドキドキしてくる。空襲警報のサイレンを体で覚えていた後遺症が続いている。

次の詩が今年生まれた。

八月十五日

終戦というな、敗戦と言え。

転進というな、退却と言え。

玉砕というな、全滅と言え。

耐え難きを耐え忍び難きを忍び、

今日に至る。

従順で無知なボクたち、一億二千六百万人。

この六十年間はなんだったんだろう。

## 『マスターズ水泳の楽しみ』

岡見 晴児 (昭33卒)

マスターズスイミングという競技会がある。18歳以上の社会人が対象で、70から74歳というように5歳刻みの年齢区分別に水泳を楽しもうというものである。生涯スポーツとしてマスターズ水泳は大変な盛況ぶりである。協会が組織されていて全国で4万人以上が加入している。60歳以上でも1万人近くの会員がいる。

協会公認の大会が全国各地で年90回ほど開かれている。どこの大会にでも参加できるので、毎年30回以上あちこちの大会に出る猛者もいるらしい。私は10回ほどだが、いつもワクワクする。なにしろ、あの北島康介やイアンソープが泳いだ同じプールで泳ぐのである。それにレース前には名前がアナウンスされ、ゴールすると順位とタイムが電光掲示板に映し出されるのだからたまらない。

競技会が近づくと、アスリート気分でもっともらしく体調に気を使う。試合の当日は普段よりずっと早く起きる。おにぎりを作ってもらい、バナナ、スポーツドリンク、それにアメを持って行く。いそいそと、まるで小学生が遠足に行くようなものである。

プールサイドはウオームアップをしている選手たちの熱気でムンムンしている。ここでも女性の存在感はすごい。ピチピチの水着美人やムチムチの熟女たちに男性群は圧倒されている。しかし、華やかさの中にもレース前のピンと張りつめた空気がある。だれもが高揚している。私も若さを取り戻したような気分になるのだ。

いよいよ出番が近づく。気分が高まってくる。名前がアナウンスされる。スタート台の前に立つ。「ピーピー」と笛がなる。水に入る。「ヨーイ」の声。そしてスタート。凝縮された緊張と興奮を一挙に解き放つ。泳ぎ終わると、すべてから解放され、そう快な虚脱感が体全体に広がっていく。鮮やかな、身震いするような達成感はたまらない魅力である。

ジャパンマスターズという大会がある。マスターズ水泳の全国大会である。毎年7月に東京辰巳の国際プールで4日間にわたってひらかれる。北

海道から沖縄まで全国から6千人のマスターズスイマーが集まる。あのご老人に初めて会ったのは4年前のこの大会だった。「大阪からきましてん。50メートル泳ぐのに、新幹線に乗って東京に泊まって、ゼイタクな遊びですワ」と、ケラケラと笑っていた。74歳の愉快なご老人だった。2年前に会ったときは、ガンを宣告されたと言っていた。それなのに、「ドクターストップかけられたらこられへんで、その前にきたんですワ」と屈託がなく平然としていた。去年は会えるかどうかとても気掛かりだった。プールサイドで元気な姿を見つけたときはうれしかった。ホットした。

現役最高齢の女性スイマーによく会う。90歳をいくつか過ぎている。とてもかわいらしい。童女のような。悠々と泳いでいる。ゴールが近づくと大声援が始まる。泳ぎ終わるとふたたび大きな拍手で迎えられる。プールサイドはほのぼのとした温かい雰囲気につつまれる。彼女はいつも私たちの心を和ませてくれるのだ。マスターズにはさまざまな出会いがある。あちこちのプールでいろいろな水泳仲間と会えるのは楽しいものである。

今年のジャパンマスターズは久々に大阪で開催される。あのご老人にもきっと会えるだろう。今度は私が「ゼイタクな遊びをしに来ました」と言う番である。そう言って、2人でケラケラと笑いたい、と思っている。

(2005・6)

## お 礼

(平成2法) 羽瀬 智文

JR 福知山線尼崎脱線事故より、早いもので1年が経とうとしております。3月現在で、医者からまだ完治した旨の診断がされませんが、体も良く動くようになり、日常生活には事欠かなくなるほどに回復いたしました。

凌泳会諸兄には、多くの励ましのお電話や、温かいお見舞いを頂戴いたしました。ありがとうございました。

とりわけ、私が開業間もないため、生活の心配をしていただき、多くの会員諸兄から多額のカンパを頂戴したことは、驚きと感激の気持ちで一杯でした。一度もお会いしたことのない先輩からも頂戴いたしました。まだ卒業したばかりの若い後輩からも助けていただきました。普段から交流があるわけではないけれども、凌泳会とは、いざというときに、なんと温かく、力強い存在であるかということ、心底から実感した瞬間でした。

お見舞いを戴いた方には、連絡先がわかる限り、お礼状を出させていたのですが、あまりにたくさんの方々から戴いたため、万一欠礼している方もあるかもしれません。

この場を借りてお詫びと、あらためて皆様にお礼を申し上げます。ありがとうございます。

[現役部員寄稿]

## <今シーズンに向けての決意>

主将として

主将 加藤 亮二

今年度主将を務めさせていただきます加藤亮二です。まだまだ未熟なところが多いですが、先輩方の作り上げてこられた伝統ある水泳部を更にすばらしいものにすべく、部員一丸となってがんばって参りますので、よろしくお願ひ致します。

まず、昨年お亡くなりになりました富岡道雄前凌泳会会長のご冥福をこの場をお借りして申し上げます。

さて、昨年の秋から新しいチームで活動してきたのですが、一言で言いますと非常にいい状態で現在までやってきていると思います。細かいところを見ればまだまだ改善点はたくさんあるのですが、全体的にいい状態でやってこられているのは、ほとんどの部員が部の為に自分のすべき事は何かを考え行動し、おのおのの目標に向かって精一杯努力しているからです。今のチームでがんばっていけば今シーズン必ずいい結果で締めくくれることと信じています。

一人一人しっかりと自主的に行動し、自分は神戸大学水泳部の一員なのだという誇りと責任を持った部員が数多くいますので、僕自身の主将としての仕事は、“部を一から立て直す”という方向ではなく、一人一人の部員のパワーが神戸大学水泳部の発展に最大限に還元されるように促す事だと思っています。

その中で今の部員に忘れて欲しくないことは、やはり感謝の気持ちです。いつも我々現役部員の為を思ってくださっている OBOG 諸先輩方を始めとして、水泳部に関係する先生方、監督、支え合っている仲間、また使っているプールなどの施設までにも感謝の気持ちを常に持っていなければいけないと思います。自分たちは様々な人に支えられて活動させていただいているのだということを意識することで、モチベーションは更に向上していくものだと思います。

OB様にとって魅力ある部にして参りますので、本年度も更なる応援のほどよろしくお願い致します。

### 競泳主任として

競泳主任 中村 友彦

本年度競泳主任を務めさせていただきます、中村友彦です。精一杯がんばっていきますので、どうぞよろしく申し上げます。

今年のチームの目標は、男子につきましては関西学生選手権で全員が決勝に進出して2部に昇格すること、女子につきましては関西国公立大学選手権水泳競技大会で4位以内にはいり全国国公立大学選手権水泳競技大会の団体権を獲得することです。この目標を達成するために、今年から新たにつきのをおこなうことにしました。

まず、チームの雰囲気をもっとよいものに結束力を高めるという目的で、練習後の掛け声を日替わりで全員が行うことにしました。自分はチームをつくっている大事な一人であり、試合では応援しているときはもちろん、レースで泳いでいる時だって一人じゃなくチームのみんなと戦っているのだと意識してもらうことで、神戸大学水泳部は必ず強いチームになれると思います。

次に、毎月一度、タイムトライアルを行うことにしました。これは試合の少ない期間でもモチベーションをさげることなく、またレースの感覚を鈍らせないことを目的として行っております。また、アップも試合と同じようにしていますので、本番の試合のアップの練習としても有効に活用できております。

そして、レースの次の日は、全員で前日のレースのビデオを鑑賞し、みんなでお互いの泳ぎについて意見を言い合う反省会をもうけることにしました。1本1本のレースを決して無駄にすることなく、さらに速く泳げるようになるきっかけを見つけていきたいと思っております。

本年度の競泳チームは、これまでの水泳部の伝統を引き継ぎつつ、さら

に新しいことにも積極的に取り組んでいくことで最高の結果を出していくつもりですので、更なる応援をよろしくお願いいたします。

### 水球主任として

水球主任 宮崎 仁志

本年度水球主任を務めさせていただきます宮崎です。主任をやることに関して不安や期待はありますが、責任と自覚を持って一年間頑張りますのでよろしくお願いいたします。

去年のシーズンを振り返ってみますと、実力的に関西では二位にはなれるものがあったと思います。しかし、結果としては立命館大、大阪大につづく三位に終わってしまいました。なかなか全員が力を発揮できませんでした。泳力不足が露呈してしまったり、戦術が有効に使えずじまいで格下相手に気持ちの甘さが出て競り合ってしまったりと消化不良な試合が多すぎました。泳げなければ勝てません。疲れている時には勝ちたいという強い気持ちがなければ勝てません。強いチームに対しては、簡単なパスを成功させることや泳ぎ続けることはいつも以上に必要とされ、またそれは力の差の関係なしにはできるはずのプレーですが、相手を必要以上に恐れてミスを連発し自滅してしまうことがありました。練習の積み重ねの中で自分に対して甘い部分があったのだろうと個人としては反省しています。疲れている時に雑な練習態度になる、向上心が希薄になってしまう所を直して練習に対する姿勢を見直す必要があります。

今年の抱負と致しましては、関西秋リーグで去年できなかった二位になる事、そしてインカレでの初戦突破です。メンバーは去年主力であった四回生が一人抜けますが、男子は十人と人数は豊富で他のチームと比べるとかなり強みとなっております。能力はあると思いますので練習次第でみんなレギュラーを狙えるようになることを期待しています。また女子選手も二人在籍していますが、普段男子と一緒に練習しているので女子の大会で活躍を願っています。そして今マネージャーが一人で練習のサポートをしてく

れていますので今年の一つでも多くの試合で勝つ事で恩返しができればという意気込みもあります。幸い、良い先輩、後輩、そして同回にも恵まれていますので彼らと気持ちを合わせて戦えば、先ほど述べた目標に届くと信じております。そして強いチームの基盤を作り、来年後輩に託していければと思っています。

### 主務として

主務 浦谷 正史

2006年度主務の浦谷です。今年2月に約3ヶ月経ちましたが、まだまだ役目に慣れておらず、やる事が遅れがちになっていると感じます。先輩方の力を借りつつ、もっと先手先手でやっていきたいと思えます。よろしくお願いします。

近年、神戸大学水泳部の部員数は減少傾向にあります。それでもこの規模の組織がうまく機能するのは簡単なことではないです。そこで主務として重要なことは各部員にいかに効率的に動いてもらうかということであると思います。よって、競技、水泳部の運営ともに、「各部員に最大限の力を発揮してもらう。」ということテーマに一年間主務をやっていきたく考えています。

最後になりましたが、本年度も応援よろしくお願いします。忙しいとは思いますが、競技会場に足を運んでもらえるとうれしいです。

## 卒部の辞

(平18 海事) 石田 達郎

1983年8月3日：4400gと横浜のとある病院にとって記録的な体重で生まれる。

1989年7月：本庄幼稚園の簡易プールで初めて泳ぐ楽しさを知る。  
同年、親に頼んで本山スポーツセンターの水泳教室に通い始める。

1990年～1993年夏：当時水泳部監督の父石田憲治（17期エンジン）に連れられて、神戸商船大学白鷗寮にあったプールに遊びに行く。そこで、竹増先生、斉藤先生、本間先生に出会う。

OB戦に参加して、50mバタフライが泳げずに泣く…

沖浦さん一家との家族リレーなど、真面目に泳がれていた現役の皆さんの横で、ひたすらチャブチャブ遊んでいた。

当時は若かった、格谷さん、松本さん、富永さん、柳瀬さん、西村さん、石野さん、他多のOBさん（当時のおにいちゃん、おねえちゃん）に可愛いがってもらおう（？）

特に柳瀬さん久貴さんに誕生日ケーキを作って貰ったのをよく覚えてる。

石田家の水泳部介入はOB戦で留まらず、兵戦、関国やら近国にも参加していた。

当時の商船大学の強さを目の当たりにしてガキンチョの僕は、感動して憧れた。

そして、試合後の飲み会の凄さと、大阪地下、泉の広場でのエール etc にも…

1994年～1996年：スウェーデンに移住…

1996年～1999年：神戸大学発達科学部附属住吉中学入学  
約6年間水泳から離れる。

小学校6年生で身長が170cm近くあり、中学生ではバレーボール部でちやほやされる。

商船大学のOB戦にもあまり参加せず…

1999年～2002年：御影高校入学

可愛い先輩とアリーナ白のカッコいいジャージと、水球という聞いた事無いスポーツに憧て水泳部水球部門に入部。

6年ぶりに真面目に泳ぐと、100mが1分45秒かかった…

1年生の夏に、久々に商船大学OB戦に参加すると、1年生の分玉さんと初対面。

更に、原田真帆さんに100fr負ける…

水球ばっかやってて、クイックターンが出来なかった…

3年間の成績は、近畿大会1回戦突破とベンチプレス105kgだった。

2002年：父親の催眠術にあい、気付いたら神戸商船大学入学

大学入学を待たずに3月から水泳部に入部して練習参加。

3月の商船合宿打ち上げで初めて、酔い潰れた…

3・4月の新入部員勧誘にも参加して、中村（優）を勧誘。

新入部員は7名。

皆キャラの濃い楽しい連中だった！もちろん先輩も！

7月、白鷗寮に入寮

8月、乗船実習の為に関国でシーズン終了

100mfrは1分前半、50mfrは28秒前半、200mfrは練習中に出した2分13秒…

でも、ピン一気は絶対誰にも負けて無いし、関西でも上位やったはず…

12月、六甲登山を海パン一丁で臨み、1位を取ったため、コスチューム賞を逃す…

2003年4月：新入部員3人、他大学から2人…

2年のシーズンは上田へのコンプレックスか、何を思ったか、バタフライに転向。

1シーズンで1'10"切りを目指して、関国では1'11"11の珍記録を出し、最後の近国で1'09"を出して、満足。

更に、800mFRに辻、中村（優）、堅一と商船Bで出た！楽しかった！

50frは27秒前半、26秒出ず…

10月：13年前のガキンチョの俺には全然予想だにしていなかった、神戸大学との合併！

9月の近国で神戸大学の学長に、来年からは、商船大学は神戸大学になりますと言われた…

4月ぐらいに合併の話が出た時は、正直嫌だった…

学校の授業云々では無く、水泳部の合併が…

お互い長い歴史を持つ部で、僕は商船大学にすごい愛着を持っていたから、それが変わってしま事が…

昔チビの俺が参加した水泳部が変わり、沢山ガキンチョが来る様な楽しいOB会で無くなってしまう事が…

でも、それならばそうなら無いように俺が合併を安着陸させて、楽しい水泳部を残すようにしたらええやん！

と、部の方針やら部誌やらOBさんについてやらを、当時神戸大学幹部の西和田さん達と協議を重ねる。

オフシーズン、18期から続く部誌「みずむし」の、とりあえずの最終号に編集後記を書く。

2004年

1月から週4ぐらいで朝練。流石神大！

おかげで、調子は万全！

当時入部したての中村（友）を後ろからツツクぐらいに！

（今は一周遅れでツツかれるわ…）

4月：正式に大学が合併して、大学も独立法人に。

5月の春期短水路で公式戦初100mfr 1分切り！

しかし、このシーズンは高校の時、敵としてプレーしてた岡からのラブコールで、六甲台水球に。

でも、3年のブランクと高校3年で蓄積された水球ガタが顔を出してきたから、リアルさんとのホットラインを確立途中に、深江の競泳練に戻った。商船合宿中の朝深江、夕方六甲台は流石に堪えた…

8月：初めての全国公！

応援としての、参加だったけどMLでの、堅一・信田さん・串辺・横山さんの頑張りにガキンチョじゃ無い俺は感動した！！

オフシーズン

商船OB戦。

元々神大の奴らも何人か参加してくれて、良い雰囲気が出来た！ありがとう！

初めての部誌「凌泳」作成手伝い。

なんか、「みずむし」と違い堅苦しくて、あんまり面白くなかった…

OBに作らされてる感じがイッパイで…

もっと学生が主体に作れば良いのと思った。

自分としては、「凌泳」に「みずむし」の勸学文と商船十傑を載せれたから、まあ満足。

成績、潜水長水 50m、短水 65m

2005 年

気がついたら、ラストのシーズン！

気がついたら、最上級生！

新入生とは、3つも歳が違う…

まあラストのシーズン、悔いの残ら無いようにと、研究そっちのけで部活に専念。

でも、まあ3年間培った、商船の雰囲気は、抜けず、奈良県営で行われた春期短水路では、当時新入部員候補だった大川も交えて、試合の合間に桜の綺麗な川の側で、花見ピザ。

それが、きっかけで大川は水泳部に入ってくれたらしい。ありがとう。

とはいえ、今年の1年生は元気がある奴が多く、商船の雰囲気を気に入ってくれる奴が多く、白鷗寮生が多く、ほんまに楽しかった！

でも、海事科学部の奴は皆水球に行ってしまうのは何故？

7月、兵カレ当日朝に当時競泳主任の田中（宗）にいきなり、400FRでアンカーお願いしますと言われた…

良く考えると、商船大学水泳部の頃から、俺公式戦でリレメンやった事無いやん…

公式戦初リレメン…嬉しかったけど、めちゃめちゃ緊張…

いつも、リレメンの堅一すごさを感じた…

結果は、中村（友）の気合いを貰って、長水初の59秒台！ありがとう！

8月ゼミ旅行等の強行スケジュールの中、全国公！in盛岡。

兵カレで味を占めたか、また 400FR リレメン！

でも、それに備えて、ひたすら引き継ぎ練習をして、前日食事制限して、大川にマッサージして貰い、いざ生まれて初めての全国の試合に…！

結果は、59"2。

大学水泳人生一番感動した！！

大川の喜ぶ顔と、本間先生から初めて褒められて（飛び込みだけやけど…）、少しばかり目から汗がでた…

15年前のガキンチョな俺が見てた、強い水泳部のおにいちゃん達に少しは近づけた気がした。

打ち上げは、もう最高ですよ！

不甲斐ない上田（章）と泣き上戸末森を横目に大はしゃぎ！

二次会は金監督の奢りで、大人な所に…

ごちそうさまでした。

8月中旬

最後の和歌山大学との合宿に、また目から汗…

8月末

引退試合の近国

初日、4年間泳ぎ続けた、50mfr…

結果、27"2…

関国で27"1でてたから、絶対に26秒出ると、思ってたのに…

最後だけにめちゃめちゃ凹んだ…

西川（ミ）やら、分玉さんに慰められなんとか、立ち直りました。ありがとうございました。

2日目

100mfr、全国公で良いタイム出てるだけに、これもまた絶対1分切れると信じて、試合に

臨む…

結果…

1'00"00の珍記録…

まあ一応、正式ベストやしオモロイタイムやから良いか…

それより、最後に800FRに神大(S)で辻、上田、堅一の商船メンバーだけで臨み、組一位を取れた事が一番嬉しく、楽しかった！

何より、応援に来て下さった昔っから僕を見てくれてた、西村さんに褒められた事が嬉しかった！

9月

神戸及び商船大学合同OB会

絶対数で、やっぱり神戸大学のOBさんの方が沢山参加されましたけど、商船大学の昔おにいちゃん、おねえちゃんだったOBさんも来ていただいて、商船プールで遊べた事が嬉しかった！

特に、富永さん、石野さん（お二人とも旧姓で失礼ですが…）と西村さんの、子供達と遊べた事が！

昔の自分は、こんなんだったんやと思うと、嬉しさと共に、もう逆の立場になる年になってしまったんや、と少し淋しくなりつつ、酔っ払っていった…

12月

商船追いコン

神大になってからも、多くのOBさん、海事メンバーと沢山の1年生が参加してくれた事が、めちゃめちゃ嬉しかった！

本当にありがとうございました。

父親を感動させる為に考えてきた、挨拶で自分が泣いてしまった事と、その場に父親がいなかった事は誤算やったけど、楽しい追いコンで、僕の商船及び神大水泳部の現役人生は終わった。

これからは、OBとしてどんどん絡んで行くので、今後とも宜しく！  
これからは、商船及び神戸大学OB会で頑張っていきたいです。  
いつか自分のガキンチョを気兼ね無く水泳部に連れて行けるような、楽しい雰囲気部の活  
をサポートするために。

(平18 工) 伊藤 康敏

四年間、水泳部を続けられて卒部の辞を書けるとも思いませんでした。くびにならなくて良かったです。宮岡君の付き添いで新歓コンパに行って以来(後から聞いた話ですが、この時も追い返す予定だったそうです。。。)、一回の兵カレー週間前に濾過槽の溝に落ちシーズンを棒に振り、二回、三回と学連に駆り出され、四回は研究室に閉じ込められ、練習に参加できずリストラの危機の連続でした。

こんな私ですが、明確に目標を持って取り組みだしたのは三回の全国公の後でした。あの時は応援席にいる自分が悔しくて来年こそはこの舞台で泳ぎたいと思い、毎日練習後、200Flyを泳ぎ計ってもらいました。マネージャーさんありがとう。結果としては目標に届きませんでしたが、本当に楽しかったです。その時の経験を通じて、近国で好評でした「練習に対して遠慮はいらない。むしろみんな協力してくれる。」発言が生まれました。たぶんあのときが人生のピークでしょう。

みなさまに一言

先輩の方々、本当にお世話になりました。また、ご迷惑もおかけました。今の自分があるのは先輩方のおかげです。

後輩の皆さん、とりあえず四年間続けてください。四年目は本当に面白いですよ。これを味わわずに、引退するのはもったいないです。

同回のみならず、感謝しています。ひとりひとりの思い出を書こうと思いましたが、泣きそうになりました。やめます。

最後になりましたが、水泳部を支えてくださいました OB、OG の皆様、ちゃんと会費払います。本当にありがとうございました。

(平18 文) 岡 一成

#### 卒業しちゃって

もう社会人になりました岡です。死にかけてます。

4年間ほんま早かったです。

1年目：同回おらんのかよ！守さんイジリすぎました、すいません！

龍谷に劇的逆転負け…。

2年目：中井さん脱退。後輩キモい。

市大に劇的勝利するも、高専に最後の最後に追いつかれる。

3年目：プール改修完了。後輩は…。

またまた高専と引き分け、インカレ逃す。

4年目：インカレ出場。

引退。

いろんなことを経験し、成長した4年間だったと思います。素晴らしいメンバーに囲まれ、ほんとうに幸せな4年間でした。後輩のみんなには是非とも「インカレ勝」を目指して、頑張ってもらいたいです。残りの大学生活を、反省はしても後悔するような過ごし方はしてほしくないです。応援してます。言いたいこと・伝えたいことはたくさんありますが、文章化が困難なので（頭悪いので）、これで終わります。

最期に、お世話になりました諸先輩方、後輩のみなさん、他大学のみなさん、ありがとうございました。そして、これからもよろしく願います。水球はもちろん続けます。ウザがらないでください。

以上です。

(平18 経済) 岡田 大希

水泳経験者がこの卒部の辞を読んだら「それは当然やろ」「それは違うやろ」と賛否両論ありそうですが、4年間やってきて自分なりに考えたことや素直に思ったことが少しでも伝わればいいなと思ったので、ここで書いておこうと思います。

引退して半年が経ち、大学生活から部活動が抜けたことで、何か物足りなさや寂しさを感じています。今振り返って考えてみると、水泳部の活動がいつの間にか自分の生活の中心になっていて、すごく内容の濃いものだったんだなと思います。入部した当初の自分では考えられないですが、引退後もマスターズの試合に出てみたり、3月の春季室内記録会に出たりもしました。(結果はともかく…(;\_))

「IMって何ですか?」「EN1って何ですか?」本格的に部活動として水泳をやったことがなかった自分にとって、普段の練習から試合から全てがこんな調子で、あっという間に1年目のシーズンが終わりました。

「水泳を頑張ってきて良かった!」「試合ってこんなに楽しかったんや!」と思えたのは、情けないことにそれから2年後、3回生の近国の試合で初めて決勝に出場できた時でした。

もちろん2~3年目のシーズンを無駄に過ごしてきたのではなく、専門をFrのミドルに変えてコツコツと頑張ってきたことがやっと実を結び始めたのだと思います。

それまでは、大事な試合では専門種目で試合にすら出られない、出てもチームに貢献できない、神大のFr面はすごいなと思いつつ、いつも自分のふがいなさを感じていました。

またこの時期、自分の中で試合よりも毎日の練習で納得いく内容にすることが目標になりつつあって、同じコースの人と競り合って練習することが楽しくなっていました。

自分にとって3年目の近国は、いろんな意味で大きな転機となる試合でした。どれだけ練習で納得できても試合で結果が出なければ自己満足で終わってしまいますし、非公式の試合ですが、初めて水泳部というチームを認識するきっかけになった試合でした。

ただ、シーズン中のピークの状態です。試合を迎えられず、タイムには悔いが残ったので、この時点で最後のシーズンの目標は「近国の 400、800F r で決勝に残ってベストタイムを更新すること」に決まりました。

これではただの思い出話で終わってしまうので、1つだけ言っておきたいと思います。

それは、個々人が頑張るのはもちろんですが、「みんなが水泳部の一員であるという自覚を持ち、チームとしても頑張りたい」ということです。僕自身、3回生までその自覚が足らず、結局は自分のことしか考えていなかったのだと思います。実際、大きな試合に出たり、幹部になって部をまとめる立場になったりしてみないと、なかなかチームを意識しにくいのではないかと思います。僕はこの近国を通じてそれまでとは水泳や水泳部というチームに対する考え方が変わった気がします。

それを踏まえての最後の近国。結果は 400、800 ともギリギリ 10 位の決勝進出で得点にはなりませんでしたが、ベストを更新できて本当に満足の内容でした。それと同じくらい嬉しかったのが、同回生をはじめ、たくさんの人が自分のことのように一緒に喜んでくれたことでした。ガラにもなくすごくテンションが上がって完全燃焼できました。この時の、みんなで一丸となった水泳部の雰囲気がすごく良いなと思いました。

結局、試合に出るのは自分本人ですけど、個人の実力を発揮させるものの1つが水泳部というチームのメンバーなんじゃないのかなと思います。練習中やレース前のちょっとした声かけや応援で緊張がほぐれたり、気持ちが引き締まったりします。チームの中に競争できる相手がいれば、切磋琢磨してお互いに伸びが早くなると思います。泳ぎのフォームにしてもいろんな人に見てもらうことで自分では気づかないことが分かると思います。

また、個々人が精一杯頑張っている姿を見て、次に泳ぐ人や応援する人もそれに続こうと全体で盛り上がり、個人とチームで良い相乗効果を生むと思います。

強いチームって団結力とか試合での雰囲気とかが全然違いますよね？

すごい選手ってコーチやチームのメンバーなど、信頼できるパートナーが

いますよね？個々人がそのような意識を持ってシーズンに向かえば、本当の意味で強いチームができるのではないかと思います。

最後ということで、初心者ながらもかなり偉そうなことを言ってしまいました(^\_^;)が、

今後みんなが自分のことだけでなく、水泳部というチーム全体のことも考えるきっかけになったらいいなと思います。個人にとっても、水泳部にとっても是非良いシーズンにしてください！

最後になりましたが、監督をはじめ先輩方、後輩、そして同回生のみんな、本当に良いチームに恵まれて4年間続けることができました。ありがとうございました。

(平18 海事) 川崎 大地

つい先日大阪の本町というところにある船場小学校跡地(昭和24年に廃校になったという)で朗々と歌う老人を見かけた。浪花節だったと思うのだが、もしかしたら演歌だったかもしれない。おそらく卒業生であると思われる70がらみの男性で、話を聞いてみるとやはり50年以上前に卒業されたのだと言う。年の割にかくしゃくとした元気な方で、今は東京に住んでおられるらしい。毎年桜が咲き新年度が始まる季節になると、同期の桜とそれを送り出した学校に挨拶をしに来るのだそうだ。

その話を聞いてあまり感銘を受けたものだから、僕はつい「今日自分はこの出会いを経験するためにここへ来たのだ」と思ってしまった。後輩のみんな、50年後60年後の自分が母校を訪問する姿を想像できますか？俺はできません。つーか、そんなことができるヤツなど存在しねー。……と思う。ちっと言いすぎだが明日車に轢かれるかプールの底に頭ぶつけるかして死んだっておかしかないのである。

まして半世紀後の自分が彼のように振舞うことは想像できない。それでも僕はその時、そんな風にこれからを過ごして行きたいと思った。水泳部で選手として全うし新しい生活が始まる時にこの出会いがあったこと、そして「あんな風に、自分を送り出してくれた場所を想える人間になりた

い」と思わせてくれる水泳部で大学時代を過ごせたことは、僕の人生にとってとても大きな幸運であったと思う。

……まーつまり、退部届けじゃなく卒部の辞がかけて僕ちゃんはホントにラッキーだったなあ……ということなのです。はい。

最後に、終始練習ならびに試合等、協力いただいた神戸大学(神戸商船大学)水泳部の部員・先生方、また OB 各位に厚く感謝の意を表します。

(平18 経済) 小齋 一彰

本当にあつという間の4年間でした。5歳から現在までずっと水泳を続けてきて、大学での水泳部生活は最も熱く、楽しい時間でした。

1, 2回生の頃は、真剣に競技と向き合えていませんでした。今までの経験値だけでレースに出て、周りからチャホヤされて調子に乗っていたように思います。飲み会には出席しても練習には参加せず、参加してもただ泳ぐだけで、積極的な気持ちがありませんでした。当時の松田、横山両競泳主任には大変ご迷惑をおかけしました。

2回生のオフから私が競泳主任になり、選手全員のサポートをするようになってから今までの怠けた気持ちが変わり始めました。特に、1回上の先輩方の競技に対する気持ちや取組みを目の当たりにして、今までの腐っていた気持ちに火がつかしました。『何とか良い結果を出してもらいたい』と常に考えるようになり、競泳主任をしている間にたくさんのことを学びました。この時期はマネージャーとして選手をサポートすることに喜びを感じていました。シーズン終わりの8月に1回上の先輩方と流した涙は一生忘れません。

ラストシーズンは、今まで学んできたことをフルに活かして完全燃焼できたと思います。今までの人生で最も充実した時間でした。先輩方と約束していたインカレ出場は叶いませんでしたが、本気で競技と向き合えた水泳部後半の2年間は私にとってかけがえのない経験になりました。

ここで現役部員の皆さんに、私が伸び悩んでいた時期に常に唱え続けて

いた歌のフレーズを紹介します。

“負けないこと・投げ出さないこと・逃げ出さないこと・信じ抜くこと  
ダメになりそうな時 それが一番大事  
負けないこと・投げ出さないこと・逃げ出さないこと・信じ抜くこと  
涙見せてもいいよ それを忘れなければ”

これは大事MANブラザーズバンドの『それが大事』（古いですか？）のサビ部分です。私はこの歌に何度も救われました。ベストが連発するときもあれば、スランプになるときもあります。苦しい時は投げ出さず、逃げ出さず、自分を信じ抜いて、続けてみてください。きっと光が見えてきます。

最後になりましたが4年間の水泳部生活で出会ったすべての方々に感謝します。本当にありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。

（平18 発達）佐伯 奈緒

早いもので、もう4年の月日が過ぎてしまいました。卒部の辞を書く今日この日が、こんなに早く来るとは思ってもみなかったことです。大学4年間、ここまでやり遂げることができたのも、OB・OGの方々、金監督、先輩、同輩、後輩のみなさん、水泳部にかかわるすべての人々の支えがあってこそだと思っています。本当にありがとうございました。

思い返せば、「なぜ水泳部に入部したのか？」という質問をいったい何人の人から受けたことかわかりません。おそらく数十人の人に同じ質問をされてきたと思います。しかし、この質問に対してははっきりと答えられたことはおそらく一度もありません。私自身、4年前のあの時、なぜ水泳部に入部したのかわからないのです。今思えば、運命だったとしか言いようがありません。…というのは大げさですが、それくらい直感的に運命的に、私は水泳部に引き寄せられていったのです。4年間水泳部で過ごしてきて

その選択が間違っていなかったことだけは、今はっきりと確信できます。

基本的に私は泳ぐことが得意ではありません。むしろ泳げません。そんな、自分とはかけ離れたスポーツを知ることができたのも、私の大きな財産となりました。競泳、水球それぞれの選手の、練習や試合に対する意気込み、芯の強さには感心することもたびたびありました。自分の泳ぎの研究、体調管理、自分なりに工夫したトレーニング方法など、どんなことも熱心に追求していく姿に、私はいつも感動していました。

そんな熱い思いに触れ、競泳、水球というスポーツを通してたくさんの人と出会えたことは、私の大学生活における一番の宝物となりました。すばらしい先輩、同輩、後輩たちにめぐりあえたと思っています。まず、私が水泳部に入部するきっかけとなった先輩方、一番長い時間を共にした同輩たち、そして新しい水泳部を築いていく後輩たち。また、他大学の仲間と共にひとつの部としてまとまっていたことも、私は誇りに思っています。多くの仲間と出会い、お互いを認め、ひとつの目標にむかって団結することのすばらしさを発見することができました。

いろいろなことを学び、成長してきた4年間でした。他の何よりもすばらしい時間だったと、胸をはって言えます。私の大学生活が水泳部のみなさんと共にあったことを、本当にうれしく思っています。ありがとうございました。

(平18 海事) 辻 英雄

これまでお世話になった先輩方やOBの方々、後輩のみんなに本当に感謝しています。さらに、他大学の同期のメンバーや先輩・後輩にもいろいろとお世話になって、有意義にすごせた4年間だと思います。

4年間というのは長いようで短く、いつの間にか卒業することになり少し淋しさもあります。航海科の学生として大学時代の6ヵ月、これからの6ヵ月の実習で学んだこと、今まで生きてきて学んできたことを社会で活かし活躍できるように頑張ります。

ありがとうございました。

(平18 海事) 長谷川 堅一

どうもこんにちは。4年間早いもので、神戸商船大学に入学し初めてプールに足を踏み入れた日のことを少し前のことのように思い出します。

初めて出会った水泳部の先輩は、サーファー風に変身する前の松浦さんでした。あの時はプールまで案内していただきありがとうございました。そして次に出会った先輩は、長井さんに小川さんでした。自己紹介すると、即行で素敵なあだ名を付けてくださいました。ありがとうございます。

お三方の暖かい歓迎で水泳部に入ろうと決めました。原田さんに分玉さんを始め楽しい先輩達のおかげでクラブにもすぐに馴染めました。めちゃくちゃ楽しかったです。

この楽しさをずっと続けていきたいと思いながら4年間続けました。桶矢さんとは激しくBKで競い合い、試合ごとに楽しいレースができてとてもよかったです。3回生からは商船時代とは違った経験ができました。1点の重みのプレッシャーを初めて味わいました。そのプレッシャーを感じながらも楽しくクラブできたのでよき思い出です。楽しくすごせたのは、先輩や後輩の支えがあったからで、とても感謝しています。

これからの水泳部を作っていく後輩のみんなには、「水泳、水泳部を楽しむ」という気持ちを忘れずに頑張ってもらいたいです。僕が思うに、楽しむ気持ちを忘れてしまったら、ベストもなかなか出なかったり、イベントが盛り上がらなかったり、全てがうまくいかないと思います。なので、水泳を楽しむ為に練習し、水泳部を楽しむために色々なイベントを盛り上げてってください。

(平18 工) 松本 和也

今頃(4月の半ば)になって卒部の辞を書いています。申し訳ない……でも、今年は凌泳委員のO崎も文句は言えないと思うので(笑)許してもらいます。

大学入学当初は入る事になるとは思ってもみなかった水泳部、気が付けば4年間みっちり浸かっていました。その4年間の間に本当に色んな事

がありました、伝説も少し残しました。およそあんな伝説を残す人間はこれからも現れないでしょう。現れたらまずは私に報告してください。

4年間の水泳部での生活を振り返ると、実は本当に内容が濃かったのは極一部の時間だけだったなあと感じます。それは、真に真剣に部活動に取り組んでいた時間がそれだけ短かったのだろうなと思っています。1年生の時から練習にはできるだけ休まず参加していましたし、練習以外でも水泳の勉強をしたりしていましたが、今振り返ると、それをやった事だけで満足していました。朝から練習に行ってメニューをこなし、最初から最後まで泳ぎ切った事だけに満足して、買った本を読んで理解した事だけに満足して、それ以上の何かをやろうともしませんでした。高校時代のブランクもあって、そしてそれなりに考えて泳ぐようになった事もあって、そんな状態でも徐々にタイムは伸びましたが、順位の関係しないタイムレースや記録会では結果が残せても、本番の大切な試合にはなかなか結果が残せませんでした。しかし、悔しいと思う反面、それにある程度満足してしまっていた自分がいたのも事実です。そんな中で迎えた最終学年、最初に意識が変わり始めたのは去年の丁度この時期、先輩の書いた卒部の辞を読んだ時です。先輩方が最終学年で抱いていた思いを知り、自分が本当に恥ずかしくなりました。そして、周りの4回生が自分のラストシーズンを充実したものにするために、必死にがむしゃらに頑張っている姿に初めて気付きました。その後の4ヶ月は本当にあっという間でした。でも、その間の事は他のどの学年のシーズンよりも鮮明に覚えています。大阪学生のリレーでは自分の不甲斐無さに涙が出ました。石川学生では400個メで思いっきり泣いて、200個メで思いっきり喜びました。全国公後の近畿国立までの練習では一緒にタイムトライアルとやったメンバーと一緒に、目標のタイムが出せた時には本気で喜び合いました。タイムで言うと、最後の一年ではそれ程大幅に伸びたわけではありません。でも、それでもこの最後の4ヶ月は本気で悩み、本気で取り組み、本気で笑って、本気で泣いた、本当に充実した4ヶ月でした。

さて、今年も水泳部のシーズンが始まりました。現役の皆さんは日々練習で精進しているところでしょう。時が経つのは本当に早いもので、去年

の今頃私がいたところに、新4回生の皆は立っています。あと4ヶ月、もう本当にそれだけしかないのか・・・そう思っているところではないでしょうか。実際、去年の今頃に自分はそう思っていました。

ですが、その4ヶ月に考えられる事、できる事は本当に沢山あります。立ち止まらないで下さい、立ち止まるくらいなら何でもいいから一歩進んでください。もちろん、何も考えずに動けとは言いませんが、真剣に悩んで出した一歩は必ず何かの糧になります。一人では進めない部分も仲間と一緒になら進める事もあります。新4回生全員が、やれるだけの事以上の事をやり切った、と言える事を祈ります。

また、下級生の皆はまだまだ先の事のように感じるかも知れませんが、大学の4年間は本当にあつという間です。最終学年で、そして毎年のシーズンで、あの時もっと頑張っていれば、と後悔する事のないように自分で自分にラインを引かず、引きそうになったら周りの仲間に励ましてもらって、また励まして、1日1日を大切に過ごして下さい。今の下級生の皆はそれができる仲間が同回生にも上回生にもいるとおもいます。

頑張った、と言葉で言うのは簡単です。そうでなく、今度私が練習をもしくは試合を見に行った時に、ああ頑張ったんだなとわかるようにこれからの日々を過ごしてくれる事を期待します。長々と書きましたが、これを私の卒部の辞とさせていただきます。

(平18 医保) 西川 弥穂

「水泳生活を振り返って」

4年間、無事に水泳を続けてこれたことに感謝します。

この4年間の水泳生活ではいろんなことがありました。

この場をお借りして、少し私の水泳人生を振り返ってみようと思います。

私が水泳を始めたのは4歳のときでした。

小学校6年生のとき、受験のために水泳をやめました。

中学高校では水泳部に入るつもりだったのですが、なんと入学した学校に水泳部がなく、バレーボール部に入部しました。

大学に入学し、再び水泳を始めました。

実は1回生のときバレーボール部と水泳部で悩んでいて入部が遅れました。なので、水泳部に溶け込めるがどうかすごく不安でした。しかし、先輩方はとても優しくフレンドリーに接してくれ、水泳に関して知識が少なかった私に親切にいろんなことを教えてくれました。1回生の頃とはとにかく泳ぐことに必死で、試合では完泳を目指す！泳げばベスト！！の日々でした。また、メドレーリレーでは下手な平泳ぎを披露して足を引っ張って申し訳ない思いでいっぱいでした。先輩方にいろんなおいしい店に連れて行ってもらいすごくうれしくて「私もこんな先輩になりたい」と思っていました。

2回生のときは関西で背泳の選手が減って、関国・近国で表彰台にのぼれてすごくうれしかったのを覚えています。初の全国公は心臓が口から出てきそうなくらい緊張しました。おかげで少し図太い人間になれたような気がします。

3回生は停滞の年でした。言い訳になるのですが、学校の授業の影響で部活の練習に参加できない日が続き、試合でのタイムも伸び悩みました。くやしくて涙を流すこともありました。当時4回生だった先輩方にとっては大学の部活動最後の年だったので今でも申し訳ない気持ちでいっぱいです。それでも先輩は追いコンで私に夢を託してくださいました。それがすごくうれしかったです。また、幹部学年であり、幹部の人たちの手助けをしなければならないのにそれもままならず、多くの人たちに迷惑をおかけする年となりました。

4回生、いよいよ最後の年になりました。あと半年しかないという焦りがありました。いろんな人にアドバイスを頂きながらいい泳ぎができるように努めました。タイムもまずまずで、再び関国・近国で表彰台にのぼれました。最後にまた全国公の舞台で泳げてよかったです。

水泳を通じて私が学んだことは続けることの大切さです。「継続は力な

り」という言葉がありますが、本当にその通りだと思っています。

あと、人間関係の大切さも学びました。自分の泳ぎは自分では見えないので、泳ぎを見てもらってアドバイスをいただくことで改善でき、それが速さにもつながると思います。水泳は個人競技の部分もありますが、チームワークの大切さ、お互いに協力しあうことで伸びていくのだということを学びました。

水泳部に入ってよかったと心からそう思っています。私は先輩にも後輩にも、そして同回の人たちにも恵まれていました。そして、水泳を生涯スポーツとして続けていこうと思っています。どこかでお会いすることがあるかもしれませんが、そのときは遠慮せず声をかけたいと思います。無視しないでください。

4年間ありがとうございました。

(平18 工) 宮岡 孝和

今、卒部の辞を書きながら四年間を振り返ると本当に中身の濃い四年間だったなあと感じています。初めて水泳部に足を運んだのが国文食堂で行われた新歓でした。今だから言えますが、陸上部に入部しようと8割方決めていたので、とりあえず雰囲気だけでも見ておこうと後に同期になる伊藤を誘って行ってみただけでした。もちろんアポ無しで突撃です。まさかそこで水泳部への入部が決定するとは夢にも思っていなかったのは伊藤も同じだと思います。先輩方と話をする内にNOと言い難い雰囲気に・・・というのは嘘です、冗談です。熱心に熱く誘ってくださる先輩方の姿に、一度は見切りをつけた水泳でもう一回頑張ってみようという気になりました。そのおかげですごく充実した大学生活となりました。感謝しています。

試合の思い出はいいものばかりです。苦い思い出と言えば、一年の時の関西国公立で人生初のフライングをしてしまったことと（普段はスタートのピストルがなってから一番遅くに飛び込むのに・・・）、韓国で行われた試合で400Frに出場し一人だけ50mほどぶっちぎられてゴール

したことからいでしょうか。当時はかなり堪えましたが、今思うと本当にいい経験であり、これがあったからこそより成長することができたのだと思います。失敗は成功の母かな！？良い思い出は挙げればキリがありません。特にリレーは楽しかったです。正直個人種目の結果はどうでもいいけど、リレーだけは何がなんでもやらねばという使命感に燃えていました。そら、もうリレーは頑張りましたよ。これは自信を持って言えます。こう思わせてくれたのも尊敬するリレーメンバー、スタンドまたはプールサイドから声を枯らして応援してくれるチームメイト、OB・OGの方々がいからに他ありません。これまでも事あるごとに言ってきましたが、やはり大学の水泳の魅力というのはチームで戦っているということに尽きると思います。アテネオリンピックの時に長嶋監督が言ってましたっけ、For The Team。素敵です。一緒に目標に向かって練習し、お互い励ましたりアドバイスしあったりし、たまにはバカをする（しょっちゅうかもしれないけど・・・）、そんな仲間がいて強くなれるのでしょうか。一人じゃ無理です、絶対に。そんな仲間がいるチームに四年間在籍しタイムを伸ばしてもらった自分を幸せに思いますし、生意気な後輩をかわいがってくれた先輩、いつも近くで支えてくれた同期、基本的に適当な僕を慕ってくれる後輩には心から感謝の気持ちでいっぱいです。皆さん、ありがとうございます。

と、例のごとく文章を書きながらまた熱くなってきたところで、この流れで現役にコメントを残したいと思います。現役の皆さんがこの卒部の辞を読むのは5月の中旬くらいでしょうか。思い返せば昨年、一度離れた水泳部に復帰し8か月ぶりに練習を再開したのはこの時期でした。3か月後の試合では大ベストを出すことができました。うわあ、自慢でたよって読むのやめないでね。もうちょっとやから・・・。で、何が言いたいんやというと、そろそろ試合も迫ってきて順調に調整を続けられている人、なかなか思い通りに事が進まず不安になっている人など状況は様々だと思います。ただ僕がそれぞれに共通して言えるのは、本人の気持ちの持ち様でまだまだレベルアップするのに十分な期間が残ってるよってことです。シーズンが終わるまでのこの3か月間はダラダラ過ごしちゃうとあっという間ですが、目的意識を持ってやるとすごく有意義なものになるはずですよ。

是非、もっと上を目指してやってください。きっと出来ます。この卒部の辞がそのきっかけになれば嬉しいです。まだまだ伝えたいことはたくさんありますが、ちょっとキーボードを打つのに疲れたのと、提出期限を大幅に過ぎているので（尾崎、ごめん。）、この辺で終わらせていただきます。続きは直接聞いてください。おそらく、練習で皆さんとは週に何度か顔を合わせていると思うんで。

最後になりましたが、4年間お世話になりました金監督、諸先輩方に厚く御礼申し上げます。そして、4年間の水泳部での生活を支えてくれた両親に感謝いたします。

## 現役部員紹介

井口靖之 宮崎南・経済・水球

井口さんは昨年の水球主任である。自己主張が激しいのは自他共に認めるところだ。しかしそれをむしろ長所とし、主任たる者としてチームの中心となり水球面をまとめあげた。結果神大チームは6年ぶりにインカレに出場。意識を高める、が口癖でありその心意気には敬意を表する。またムードメーカーでもあり、良くも悪くも熱い人で、水球大好きな井口さんは今年もまだまだ成長中である。

泉口将人 川西緑台・法・水球

泉口さんは水球面で1番のパワー系プレイヤーです。そのパワー系なプレーゆえにかつてはチームの退水王の称号を持っていたようです。一緒に試合をしていると確かにとと思う時があるけど今はチームにいないてはならない存在となっていて僕も頼りにしております。最後の年になったので是非良い結果を残して引退していただきたいです。インカレで1勝しましょうよ！

井領裕介 桐蔭・海事・バタフライ

最後の商船世代の水泳部員である彼は、白鷗寮生でもある。新歓などのイベントごとでは必ず本物の“叫び”を見せてくれる。そんな彼は積極的に200flyを計る怖いもの知らずな男である。タイムトライアルの度に200flyを泳ぐ井領さんの姿には、感動させられてしまうほどのなにかがある。一見の価値ありだ。

上田章生 帝塚山学院泉ヶ丘・海事・自由形

神戸商船最後の学年のあきおさんは、とても面倒見のいいお兄さんです。特に旧商船がらみのことでは見事に仕切ってくれます。背が高く、声も高

く、笑顔が爽やかで、いつも周りに気を使ってくれ、かと思えば、ちょっかいを出してきたりと、お茶目な面も見せてくれ、みんなに好かれています。

ショートが専門ですが、最終学年の今年も頑張ってもっと速くなって、水泳だけに限らずですが、みんなの支えになってほしいです。

小川啓 宮崎西・経済・自由形

前主将の小川さんは、幹部を引継いだ後もその存在は大きく、その胸筋もまた然り、最終学年になって一層頼もしく思われます。でも、家にテレビが無いとか、下宿組みには珍しくチャリ通であるとか、庶民的なところもあります。

いつもヘラヘラと素敵な笑みを浮かべていますが、専門はロングで、1500mに挑む姿はとて勇ましいです。今年もまたよき先輩としてみんなを勇気付けてくれるでしょう。

加藤晃裕 明善・経済・水球

かとうさんは神大唯一のキーパーです。練習や試合になると目を輝かせ、全体を冷静に見て、正確な指示を出してくれます。普段はかなりの爽やか青年で、そのやさしい笑みで神大水球面にはびこる黒の夢を清浄してくれます。笑顔の裏には何が潜んでいるのか確かめてみたいが、I氏が出てくるかもしれないのでそこは我慢しましょう。そんな彼も今年是最上級生です。新しく入るであろう後輩キーパーにスキルを教えつつ、さらに高みを目指して頑張ってもらいたい。そして最高のかたちでシーズンを締めくくっちゃってください。

田中宗親 白陵・理・自由形

前競泳主任むねちかさん。Frのスプリントが専門である彼は、今までの

凌泳にも書かれているようになんといっても手の回転がとてつもなく速い。水をものともせず進んでいく彼はまさにインカレに近い男である。また今年も前の専門である2個メにも挑戦するようだ。合宿にも参加していただきました！最後のシーズンとなり彼のモチベーションは上がりきています。ぜひこのシーズン、悔いの残らない一生に残るレースをしてほしいです。がんばってください！！

松村將由 岡山城東・国際文化・背泳

只今、オーストラリアに留学中・・・。

松村さんは、何かと声をかけてくれる先輩です。自分の考えをしっかりと持っていて、それも行動に表れています。試合では、げんかつぎとシュークリームをほおぼります。その効果もあってか、関西国公立ではしっかりと決勝にも残ってくれました。

そして、なんといっても、主務のお仕事、ご苦労さまでした！！

上田久美子 膳所・経営・マネージャー

久美さんは私達水泳部にとって無くてはならない存在です。2005年秋、「もっとマネにできること」を見つける手始めとして神大マネージャー日記を開設してくださいました。日々の私達の様子やマネとして思うことを事細かに記載しているその日記からは、久美さんの真剣さがヒシヒシと伝わってきて、記事を読む私達を「もっと頑張ろう」という気にさせてくれます。また小斎さんを初めとする多くの水泳選手の助言をもとに、これまでの半年間選手とマネ・選手と選手の距離を縮め今まで以上の盛り上がりを見せる神大水泳部を作り上げてくださいました。他のどの水泳部にも彼女ほど素晴らしいマネージャーはいないと、私は思います。

坂田マリア 湊川女子・甲南女子大・平泳

坂田さんは、とても可愛らしい先輩です。少し天然ボケなところがあったりしますが、それが坂田さんのいいところであり、彼女だから許されるところでもあります。でも、実は、とてもしっかり者だったりします。それが、あまり表に出なかったりすることもあります…。そんな坂田さんも四回生。最後のシーズンを頑張ってもらいたいです。

土田絵里奈 神戸女学院・経済・自由形

えりなさんは、とても背が高く、足が長く、スタイルがよい。話すとおもしろい。でも、なぜだかとても自虐的です。いったいどうしてなのでしょう??

もっと、自信持ってください〜〜〜!!それと、練習にはきてください〜〜!!!

野村真希 聖母学院・神戸薬科・マネージャー

真希さんはマネージャーさんです。真希さんは水泳が好きで、神戸大学体育会水泳部のことをこよなく愛しています。常に部活がよくなるようにと、部員一人一人の事を実は、かなり考えています。それは共に飲みに行き、真希邸に住み着くと良く分かります。こんなに選手のことを考え、部活の発展に積極的なマネさんがいることは、我が部の誇りだと思います。

濱本有紀 西宮今津・甲南女子・背泳ぎ

濱本さんは、とても明るく、元気な先輩です。そして、面倒見もとてもいい。いつも気さくに声をかけてくれ、病気でクラブを休んだ次の日に会うと、「大丈夫?」と必ず聞いてくれる優しい先輩でもあります。礼儀に厳しく、たまに叱られたりもしますが、それも愛情(笑) 今年、もう四回生ということで、最後のシーズンを後悔のないように頑張ってもらいたいです。

思います。

松本章子 甲南女子・平泳

今年の一月に入部した章子ちゃんはとても美人で、スタイルいいお姉さんって感じです。そばにいとボケをかましてくれたり、とてもなごみます。しかし、ただの癒し系ではありません。インハイ出場したという、すばらしい過去を持っているのです。その力を大学で今まで眠らせてきたのがもったいない。今年はずいぶん生涯ベストを出して、関カレでもいい成績を残して卒業してくれ！

浦谷正史 高津・工・個メ

まさしさんはやはりできる人です。その敏腕を今年は主務という最適な役職の中で発揮してくれています。泳ぎのほうでは400m個人メドレーを専門(?)とし、今は4種目の完全改造に日々取り組んでいます。今季の終わりごろにはきっとチャームポイントのダテメガネとともに進化した姿を見せてくれていることでしょう。

尾崎祐一 明星・海事・水球

水球暦3年目を迎える彼はチーム唯一のサウスポーであり、去年はスタメンとしてインカレにも出場し、神大チームの右サイドとして大いに活躍した。しかしどこかネガティブに見える尾崎氏は後輩から見ると少し頼りない。学業に関しては頑張っただけのところだ。とは言うものの、実は面倒見の良い兄貴分であり、やる時はやるという強い意志を秘めている。

加藤宏俊 岐阜・工・平泳

彼は大のアルコール好きである。それが一番の印象である。よく飲みに行っていたりする。試合後にも何度も連れて行っていただきました。そんな彼はよく遅刻したりするのだが、練習中では周りの人間のテンションを

上げてくれる男なのである。また色んな仕事を引っ張っていってくれます。熱い人なのです。泳ぎの方でも Br が専門の彼はどの練習も強い。1 回生のオフシーズンのときから Br を始めたようなのでこれからの伸びも期待大なのである。その熱さで今シーズン、周りの皆をひっぱってほしいです。

#### 加藤亮二 啓光学園・海事・バタフライ

亮二さんは、言わずと知れた、神戸大学体育会水泳部の主将です。主将だからといって人に仕事を任せるばかりでなく、自分でも率先して仕事を行ったりと、かなり部のためにがんばってくれています。そんな亮二さんはバタフライの一面でもあり、彼のバタフライのスプリント力には誰にもかなうことはありません。今季こそは、練習の中で萎える姿を一度も見せることなく、もう一段進化した亮二さんがきっと見られることでしょう。

#### 中村友彦 高岡・法・自由形

彼はわが水泳部において、主任という重要な役柄であり、かつ一番の実力者でもある。練習の一環で行なわれている各種目のランキングでは、だいたいの種目で一番のタイムをたたき出している。下の者にも気を使う非常にやさしい人である。しかしその性格は非常にネガティブで、そのネガティブっぷりは聞いていて腹が立ってくるほどだ。練習中に怒りを覚えることもしばしばある。彼がそのネガティブを克服して、更に力を伸ばしてくれることを切に願う。

#### 畠山秀一 高槻・経済・水球

彼の体は常に自信と怪我に満ちてあふれている。ゲーム中は特に彼の能力が発揮される。投げやスマッシュを多用し、自慢の手業でかなり執拗に攻撃してくる。その激しさは水球面の中でも一、二を争うほどだ。そんな

彼も今年で三年となり、部活以外でもいろいろと大変になってくると思う。それでも大きな怪我をせず、後輩にも舐められずに頑張してほしい。ちなみに彼の活動源はモヤシ炒めだ。

宮崎仁志 星陵・経済・水球

今シーズンの水球主任である宮崎さんは、身長が高くゲームのなかでフローターと呼ばれるチームの中心を勤めるプレイヤーであり、ユーモアと優しき心を、そして真面目で水球に対して熱き心をもっているかたである。この優しき心と熱き心をもってして、これからも水球面を一つにまとめて、そしてひっぱってってもらいたいです。

滝山早紀 帝塚山学園・文・マネージャー

水球マネである彼女は、とてもキュートである。真夏に六甲台のプールでマネージャー業をしているはずだが、年間通してお肌真っ白(私の記憶では)だ。また、水球の知識は膨大で、楽々審判をこなしている姿はとてもカッコイイ。水球のルールがいまいち覚えられない私にとっては、是非教をこいた存在である。

これからもよろしくお願いします！

田染茉莉子 宇佐・工・平泳

茉莉子さんは今回二期連続で女子主将を任された Br の選手です。女子面の盛り立て役でもあり、水泳に対しては直向により上を目指していく姿勢を崩しません。普段の練習では宗親さんや吉岡と共にフォーム改善に意欲的に取り組んでいる姿がよく見られ、今シーズンさらなる飛躍が期待されます。目標である全国公団体権取得に向けての話をしている時に「関西国公立で絶対点取ってくるわ！皆で全国公に出よう」と笑顔で、しかし力強く言ってくださったのが印象的でした。茉莉子さんの躍進は今まで、そ

してこれからも続いていきます。

柳瀬美郁 星陵・海事・水球

貴重な女子水球選手の柳瀬さんは頑張り屋さんです。去年は、男子選手と互角に、いや、某大学の面白い名前の方を抜いている姿まで目撃してしまいました。この調子で、今年度更なる飛躍を期待したいものです。あと、がんばって、もっともっと女子部員を増やしていきましょう。

大川広己 明星・発達・背泳

彼を見て、まず誰もがこう思うでしょう。「あ、ゴルフの……」  
そうなんです、あのプロゴルファー、タイガーウッズの生き写しなんです。そのためにいままでどれほどこのネタを使われたか知りませんが、またしても使わしてもらいました。ごめんね。

そんな彼は、冬場から陸トレ主任としてがんばっています。皆からキツイだなんだ文句を言われつつしっかりやってくれました。この勢いでバックも、そう、ここが一番重要ですが、専門のバックでいままで隠してきた力を出し切って、夏の大川を見せてほしい！！

古谷裕希 春日丘・工・水球

古谷は水球面の中で少数派の真面目な人に入る。仕事は完全にこなしてくれるのできっと将来、得点を決めるという試合中の仕事もこなしてくれると思う。スイム練でもサークルが確実に上がっているしパス・シュートも上手くなっている。努力家なので上達も早いのだろう。しかし……水球の上手さは負けてたまるかー！！と今宣戦布告をしておく。互いにあと3年間頑張って上手になって引退しよう！！

司馬竜也 尼崎北・海事・水球

「相手チームの一番強いのは俺が抑えます」

名前がすごくカッコイイ司馬竜也は有言実行の漢である。試合のある前日、「俺、明日点決める」とメールして来て、「ほんまかいな」と思っていたら、本当に何点か決めてしまった。これからも、DFの要として頼りにされていくだろう。

運転上手で、彼のバイクの後ろはなかなか安定しております。機会があれば、ご乗車あれ。

#### 芝井隆 近大付属・農・バタフライ

芝井はFlyが専門の選手なのですが、200mFlyでは結構な確率で力尽きてしまいます。練習中は了輝や真希さんに叱咤されつつ、今後の飛躍に向けて頑張っています。亮二さんに次ぐFly選手になるべく、合宿では目一杯専門種目の練習をし、その最終日には「今後どうやってタイムを伸ばしていくか」について話し合っていました。彼もまた神大水泳部員、速く泳ぎたいという気持ちでは引けをとりません。そしてその思いが今シーズン芝井を前へと押し出し、200mでへこたれない選手にしていくことになると思います。

#### 嶋夢剛 金沢泉丘・海事・水球

剛は素晴らしい肉体の持ち主だ。本人なりの意識の下筋トレに取り組み、これぞ我が道といった風に肉体を作りあげていく。元は競泳面で短距離フリーを専門としていたが、一年目のシーズンを終え今年からは水球へと専門を移した。パワーと体重には光るものがあり球技センスもあるので、チーム最速のダッシュ力を生かせば今シーズンには早くも活躍が期待できるであろう。

#### 西沢翔 高知学芸・海事・水球

かけるは、かなり運動能力に優れた人間であると思います。なんせ、海

事で行われた六甲山登山で3位という輝かしい成績を残しているのですから。また、体つきも、この一年でかなりできてきたようにおもいます。競泳の練習にもよく参加するがんばりやさんでもあり、今年度の活躍が楽しみです。

土方了輝 洛南・経済・自由形

入学前から練習にきて、全国公の決勝8継メンバー、そして神戸大学水泳部・新人賞を金監督からもらった男！彼の話を知っていると競泳に関して自分の考えをもっているのがわかります。同回だけど僕が彼から見習わなければならない事はたくさんあります。彼こそ『水は友達』といえることのできる男なのです。そんな彼がこれからの水泳部のキーパーソンとなることは間違いないでしょう！

吉岡拓磨 千里・農・平泳

さわやか少年の吉岡君は平泳ぎの選手です。最初は背がかなり高いわりに体重がかなり軽く、本人も悩んでいたのですが、最近いろんな食べ物にがつくようになってその悩みもすこしは消えてきたようです。泳ぎのほうは着実に進化をみせてきています。平泳ぎの規則改正も追い風となって、ことしは更なる飛躍が期待されます。

亀山倫世 広島大附属福山・法・背泳

数少ない神戸大の女子選手の一人だ。初心者にもかかわらず Fr じゃなくて Bk をやっているツワモノだ。この一年で急成長した彼女は全国公の出場、リレーの向上に向けて更なる力を身に付けていくだろう。今シーズンの活躍に期待している。

末森香織 山口・神戸薬科・自由形

彼女には驚かされること多々あります。びっくりするほどの方向音痴。世間知らず。どこともかまわず歌いだし、先輩にも、OBさんにもからむからむ。でも、そんな彼女、実はとっても繊細です。水泳に関しては、初心者ながら、どんどんタイムを更新中。それもそのはず、実はとってもスポーツマン！部活第一、努力家なのです。

末吉繭子 千種・医 保健・水球

末吉さんは、2回生の女の子のなかで唯一の水球面。しかしすごく練習熱心で試合後の夜に先陣をきってシュート練習をはじめめるぐらいである。どんどん積極的に練習して上手くなって、神戸大学だけでチームを作ることが出来るくらい水球面の女の子を増やせるように頑張ってもらいたいです。

砂留沙季子 神戸・法・バタフライ

砂留さんは、しっかり者で、真面目で、面倒見もよく、リーダーシップがあつて、しかも速い！という、すごい女の子です。そんな彼女に、みんなが期待し、注目しています。そして、そんな期待に、結構あっさり応えてしまっているところが、彼女のまたすごいところです。今年は、きっと去年以上に期待に応えてくれると思います。

長谷川真帆 宇部・神戸薬科・背泳

いつも笑顔の真帆は、なんとなく、それとなく、部の雰囲気をも明るくしてくれているような気がします。まるで子供のように無垢で、それでいて水泳に対する姿勢は真剣で、横で泳いでて負けられません。山口弁もなんかこころが安らぎます。

今シーズンはバックを専門にし、そのやる気で周りをどんどん引っ張っ

ていってくれることでしょう。

畠山紗穂 城星学園・神戸女学院・自由形

彼女は奈良から通う頑張る子だ。だからといって毎日練習に来て頑張っているという意味に繋がるとは限らないので注意していただきたい。そんな彼女も今年から先輩、成人となる。夢は女学院に水泳部を作ること、なんでも最近は少しその夢に近づきつつあるらしい。だからといって部員集めだけに偏らず、自分の力をあの頃よりも高い状態にまでもって行ってほしい。

## 2005 年度活動報告

### 神戸四大学定期戦

新入生が入部して初めての対抗戦。いよいよ本格的にシーズン突入というモチベーションの中開催された。とてもよい雰囲気で行われたのは、他大学と積極的に交流したり、試合を進めていく中で新たなメンバーでのチームとしての力をみるのに夏に向けての励みになったのではないだろうか。ただ課題は個人的にもチーム的にもたくさん見つかったと思う。それをどう活かすかが今後につながる試合であった。(田染 記)

#### ★ 5月14日(土) 神戸大学海事科学部プール

200m メドレーリレー	200m 自由形	小齋	2:03.45
神戸大学 B	西澤	土方	2:04.58
2:20.00	古谷	岡田	2:18.55
海事科学部 B	川崎	松村	2:18.23
2:47.15	篠塚	100m 平泳ぎ	
神戸大学チームフルエン	辻	西澤	1:36.95
2:08.35	嶋彦	植田	1:32.57
神戸大学女子 A	司馬	篠塚	1:34.82
2:32.88	長谷川(堅)	嶋彦	1:21.40
神戸大学女子 B	植田	宮崎	1:25.65
2:41.60	芝井	畠山(秀)	1:27.56
神戸大学 A	宮崎	芝井	1:28.86
1:58.46	浦谷	土方	1:21.96
海事科学部 A	畠山(秀)	丸山	1:20.91
1:55.44	泉口 稟権	田染	1:35.28
神戸大学チーム水球	長谷川(真)	尾崎	1:27.58
2:26.48	小川	井領	1:31.21
	中村	加藤	1:14.71

小齋	1:10.84
吉岡	1:15.16
松本(和)	1:21.39
50m バタフライ	
田中(幸)	29.51
篠塚	50.06
宮崎	38.66
宇佐見	38.43
植田	49.53
嶋夢	31.15
土方	28.92
畠山(秀)	32.75
石橋	棄権
石田	29.21
芝井	32.40
砂留	30.68
伊藤	32.00
田中(宗)	28.94
西澤	36.24
小齋	27.49
100m 背泳ぎ	
西澤	1:45.67
畠山	1:23.98
塚本	1:36.35
植田	1:53.56
篠塚	1:49.27
嶋夢	1:13.29
宮崎	1:36.45
濱本	1:27.08
司馬	1:24.49

芝井	1:28.00
尾崎	1:22.11
西川	1:17.51
土方	1:08.44
小齋	1:04.80
岡田	1:18.40
長谷川(堅)	1:05.88
松村	1:10.62
上田	1:11.60
50m 自由形	
嶋夢	27.91
末森	41.57
宇佐見	31.70
土田	40.24
石橋	棄権
古谷	28.70
植田	35.57
芝井	29.98
篠塚	34.70
宮崎	29.95
亀山	39.27
加藤(晃)	33.43
畠山(秀)	30.64
柳瀬	29.03
田染	33.74
砂留	28.82
川崎	31.94
丸山	25.30
浦谷	29.76
小川	29.94

播	30.25
泉口	棄権
小齋	26.18
土方	28.14
岡田	27.86
石田	26.81
岡	棄権
吉岡	28.01
田中(宗)	25.67
中村	25.78
西澤	30.50
200m 個人メドレー	
西澤	3:05.66
芝井	2:51.45
篠塚	3:19.85
植田	3:35.75
宮崎	3:06.99
嶋夢	2:41.70
畠山	2:47.98
長谷川(真)	3:03.45
西川	2:54.62
出道	2:49.21
司馬	2:47.64
小川	2:52.99
土方	2:24.73
松村	2:32.18
丸山	2:38.02
上田	3:11.01
加藤(亮)	2:26.21
尾崎	2:56.76

井口	2:25.91	嶋茅	1:17.84	中村	30.75
小齋	棄権	畠山(秀)	1:20.18	安井	36.39
田中	2:23.00	宮崎	1:30.86	長谷川(堅)	30.62
松本(和)	2:31.25	米田	1:15.78	上田	34.74
50m 平泳ぎ		丸山	1:13.80	松本(和)	33.22
西澤	43.35	井領	1:27.56	100m 自由形	
嶋茅	37.10	土方	1:00.77	石橋	棄権
芝井	41.98	伊藤	1:11.36	末森	1:38.88
塚本	51.24	川崎	1:26.22	古谷	1:06.56
宇佐見	49.91	砂留	棄権	土田	1:29.10
宮崎	39.15	加藤(亮)	1:00.54	西澤	1:13.00
植田	40.92	松本(和)	1:10.98	宮崎	1:08.89
畠山(秀)	40.95	小齋	棄権	塚本	1:16.84
篠塚	42.21	50m 背泳ぎ		植田	1:32.76
加藤(晃)	41.80	西澤	44.26	篠塚	1:24.46
田染	44.00	植田	45.10	嶋茅	1:03.23
小齋	棄権	嶋茅	32.17	井領	1:13.39
土方	37.94	篠塚	45.46	畠山(秀)	1:05.99
上田	39.76	濱本	41.31	浦谷	1:08.87
石田	35.86	長谷川(真)	37.23	播	棄権
吉岡	35.03	宮崎	44.61	芝井	1:05.99
播	39.03	畠山(秀)	36.12	小川	1:06.49
中村	35.44	小齋	棄権	土方	57.16
加藤(宏)	33.68	芝井	38.29	丸山	59.11
100m バタフライ		岡田	34.53	司馬	1:03.04
西澤	1:26.38	吉岡	35.07	小齋	棄権
芝井	1:42.32	土方	32.67	尾崎	1:06.07
植田	1:59.71	田中(宗)	32.46	辻	1:02.67
篠塚	1:36.82	西川	36.01	岡田	1:00.87
嶋茅	1:17.84	松村	33.10	井口	59.24

田中(宗) 56.61	海事科学部B	神戸大学A
加藤(宏) 59.77	1:59.93	1:44.04
200m フリーリレー	神戸大学女子B	神戸大学チーム水球
神戸大学チームフルエン	2:15.01	2:03.21
2:05.35	神戸大学女子A	海事科学部A
神戸大学B	2:11.51	1:48.04
1:56.46		

### 大阪学生選手権水泳競技大会

シーズン最初、昨年の8月近畿地区国立大学体育大会以来の長水路での大会である。主要な大会は当然長水路で行なわれるので、長水路の感覚を取り戻す良い機会になった。(浦谷 記)

★ 5月22日(日) 東大阪市立総合体育館室内プール(東大阪アリーナ)

男子400mメドレーリレー	200m自由形	西川 1:19.700P
神戸大学	中村 2:08.190P	大川 1:20.030P
4:23.820P	土方 2:07.130P	長谷川 1:07.920P
50m自由形	100m平泳ぎ	松村 1:13.470P
石橋 39.420P	石橋 1:58.730P	松本 1:13.070P
田染 33.610P	田染 1:36.830P	100m自由形
土田 40.630P	加藤(宏) 1:17.780P	土田 1:30.850P
西川 33.070P	吉岡 1:17.470P	石田 1:02.810P
石田 28.050P	男子400mリレー	井領 1:13.760P
上田 26.460P	神戸大学	上田 59.810P
川崎 32.180P	3:54.530P	浦谷 1:08.340P
田中 26.320P	400m個人メドレー	岡田 1:02.760P
辻 28.910P	小齋 5:01.870P	小川 1:09.090P
丸山 26.540P	100m背泳ぎ	川崎 1:10.380P

田中	57.850P	100m バタフライ	400m 自由形		
辻	1:04.700P	伊藤	1:14.750P	中村	4:33.860P
200m 個人メドレー		井領	1:29.890P	土方	4:25.530P
小齋	2:20.420P	浦谷	1:17.830P	男子 800m リレー	
松本	2:34.940P	加藤(亮)	1:03.260P	神戸大学	
				8:32.900P	

### 関西学生夏季公認記録会

今年の夏期公認記録会も高槻プールの室内 25mのプールで行われた。短水路の試合としては今年最後の公式戦ということもあり、インカレや全国公の制限を狙う者には大変気合いの入った試合となった。また、1回生にとっても初の公式戦であり、試合の雰囲気は大いに感じることができた。これからの試合につながっていくいい雰囲気、気持ちで終わっていった。

最後に、高槻プールではなぜかいい結果が出やすく、短いのでは...? という思いを持つ人がとても多い。来年からも記録を狙えるプールとして重視される試合となるだろう。

(加藤(宏) 記)

#### ★ 6月5日(日) 高槻市民プール

女子 400m メドレーリレー	土田	40.18	丸山	25.28	
神戸大学	西川	32.14	100m 自由形		
6:02.470P	石田	26.87	土田	棄権	
男子 400m メドレーリレー	上田	25.14	石田	59.91	
神戸大学	岡田	27.48	岡田	1:00.27	
4:20.070P	小川	29.11	芝井	1:03.91	
50m 自由形	川崎	31.12	嶋彦	59.08	
石橋	棄権	篠塚	31.42	田中	56.03
亀山	36.62	嶋彦	26.91	中村	56.14
砂留	棄権	田中	25.64	土方	56.86
田染	32.27	松本	27.22	丸山	57.90

## 100m 平泳ぎ

石橋	棄権
田染	1:31.14
加藤(宏)	1:13.93
吉岡	1:13.39

## 200m 自由形

中村	2:01.21
土方	2:02.24

## 女子 200m リレー

神戸大学	2:18.81
------	---------

## 男子 400m リレー

神戸大学	3:49.53
------	---------

## 100m バタフライ

砂留	棄権
伊藤	1:10.20
井領	1:21.50
浦谷	1:14.99
加藤(亮)	58.91
篠塚	失格
芝井	1:11.67

## 200m 個人メドレー

小齋	2:11.39
----	---------

## 50m バタフライ

井領	34.75
----	-------

## 100m 背泳ぎ

西川	1:16.72
大川	1:14.72
長谷川	1:03.50
松村	1:09.63
松本	1:09.61

## 女子 400m リレー

神戸大学	5:10.25
------	---------

## 男子 800m リレー

神戸大学	8:14.54
------	---------

## 関西学生春季水球リーグ

昨年よりチームの状態は良く、初戦は阪大戦と今年の神大を試す良い機会となった。1Pは3-1と阪大相手に勝ち越したが、2Pに追いつかれ、4Pは0-4とひどいものだった。やはり、泳力不足と気持ちの弱さが露呈してしまった。負けそうなのに、誰も泳ごうとしないのは、特に問題である。秋までの課題としたい。その後の試合は立命館には大敗するものの、残りは全て勝つ事ができて3位で春リーグを終了した。(畠山 記)

★ 6月25日(土)～7月3日(日) 京都大学プール

6月25日(土)

V S 大阪大学

	1	2	3	4	計
神大	3	0	1	0	4
阪大	1	2	0	4	7

得点：井口 岡2 宮崎

退水：泉口2 岡(4P)

6月26日(日)

V S 立命館大学

	1	2	3	4	計
神大	0	1	0	0	1
立命	4	3	2	8	17

得点：泉口

退水：井口 尾崎(4P)

7月2日(土)

V S 京都大学

	1	2	3	4	計
神大	3	5	2	2	12
立命	3	1	1	0	5

得点：井口5 岡2 泉口 宮崎3 司馬

退水：泉口 司馬

7月2日(土)

V S 大阪市立大学

	1	2	3	4	計
神大	2	3	4	1	10
市大	0	0	0	1	1

得点：井口6 泉口2 尾崎2

7月3日(日)

V S 関西学院大学

	1	2	3	4	計
神大	1	1	2	1	6
関学	2	2	1	0	5

得点者：泉口2 岡2 尾崎

退水：司馬2 加藤(4P)

### 兵庫学生選手権水泳競技大会

今年も去年と同様、関西国公立の一週間前に開催された。そのため各国公立大学は調整気味のところが多かった。一回生にとっては初めての長水での公式試合であり、緊張気味であった先週もいたが大いに頑張っていた。

次週の関西国公立に向けて意気込みを新たにできる試合となった。(加藤(宏) 記)

★ 7月2日(土) 神戸市立ポートアイランドスポーツセンター

女子 400m メドレーリレー	200m バタフライ	小齋	2:17.14
神戸大学	伊藤	松本	2:36.02
5:51.18	加藤(亮)	200m 背泳ぎ	
男子 400m メドレーリレー	芝井	西川	2:52.52
神戸大学	200m 個人メドレー	大川	2:49.67
4:21.49	浦谷	長谷川	2:31.68

松村	2:35.08	小齋	4:53.04	嶋夢	1:03.45
1500m自由形		松本	5:27.00	田中	58.09
小川	20:44.02	400m自由形		200m自由形	
小齋	17:59.980P	岡田	5:08.71	上田	2:12.390P
宮岡	18:13.52	小川	5:15.28	岡田	2:26.18
50m自由形		中村	4:37.280P	中村	2:07.65
石橋	39.060P	土方	4:38.020P	土方	2:13.20
亀山	36.42	宮岡	4:35.41	宮岡	2:06.670P
砂留	30.36	100mバタフライ		100m平泳ぎ	
土田	棄権	砂留	1:14.54	石橋	1:57.53
石田	27.050P	伊藤	1:15.49	田染	棄権
上田	26.58	井領	1:30.300P	加藤(宏)	1:19.44
川崎	32.180P	加藤(亮)	1:01.21	辻	1:27.31
篠塚	棄権	芝井	1:12.56	吉岡	1:17.37
嶋夢	28.04	100m背泳ぎ		200m平泳ぎ	
田中	26.33	西川	1:18.82	加藤(宏)	2:52.17
男子400mリレー		大川	1:18.78	辻	3:18.76
神戸大学		長谷川	1:08.53	吉岡	2:48.22
3:54.71		松村	1:11.94	女子400mリレー	
女子200mリレー		100m自由形		神戸大学	
神戸大学		亀山	1:20.74	4:51.07	
2:16.52		土田	棄権	男子800mリレー	
400m個人メドレー		石田	1:01.63	神戸大学	
浦谷	6:19.04	川崎	1:11.100P	8:19.20	

### 試合結果

#### 女子400mメドレーリレー

1位 関西学院大学	4:30.49
2位 武庫川女子大学	4:38.72
3位 神戸学院大学	5:18.13

#### 男子1500m自由形

1位 前野 拓也 (甲南大2)	16:31.50
	大会新
2位 芳田 鷹哉 (流通科2)	17:57.75

3位 佐伯 幸一 (甲南大3) 17:58.01

男子 400m メドレーリレー

1位 関西学院大学 3:59.69

2位 甲南大学 4:08.40

3位 流通科学大学 4:09.98

女子 800m 自由形

1位 坂上 智美 (関学大2) 9:24.15

2位 塩谷 萌 (武庫川1) 9:38.74

3位 須斉 彩子 (武庫川1) 9:48.81

女子 200m 個人メドレー

1位 柴崎 愛子 (関学大3) 2:25.62

大会新

2位 小室 彩子 (武庫川2) 2:27.78

3位 田中さや香 (武庫川3) 2:37.70

男子 200m 個人メドレー

1位 上原 泰祐 (関学大2) 2:13.30

2位 鈴木 幸輔 (流通科4) 2:16.12

3位 小齋 一彰 (神戸大4) 2:17.14

女子 100m バタフライ

1位 小林 真衣 (関学大2) 1:04.41

2位 中田亜希美 (関学大4) 1:04.93

3位 太田 愛 (関学大4) 1:05.17

男子 100m バタフライ

1位 磯辺 修平 (甲南大3) 56.55

大会新

2位 今崎 陽司 (流通科) 58.19

3位 松崎 剛志 (関学大4) 58.23

女子 200m 背泳ぎ

1位 池田 益千 (関学大3) 2:19.15

2位 高岡 幸恵 (関学大2) 2:23.26

3位 灘井 玲子 (武庫川1) 2:23.84

女子 50m 自由形

1位 小林 真衣 (関学大2) 28.00

2位 山本みどり (武庫川1) 28.03

3位 岡留亜里沙 (武庫川3) 28.09

男子 50m 自由形

1位 稲野 純平 (関学大4) 24.60

2位 藤井 和幸 (関学大3) 24.89

3位 真山 豊輝 (流通科4) 24.94

男子 200m 自由形

1位 赤澤 寛幸 (関学大1) 1:57.53

2位 杉山 大輔 (関学大3) 2:01.89

3位 水木 康介 (甲南大1) 2:02.95

女子 100m 平泳ぎ

1位 嶋 ゆかり (関学大2) 1:16.31

2位 寺本 里織 (関学大4) 1:20.04

3位 大山 志保 (武庫川1) 1:20.95

男子 100m 平泳ぎ

1位 藤井 裕朗 (甲南大2) 1:07.22

2位 酒井 雄一 (関学大1) 1:07.34

3位 山下 健斗 (関学大1) 1:09.69

女子 200m フリーリレー

1位 武庫川女子大学 1:49.90

大会新

2位 関西学院大学 1:52.66

3位 甲南大学 1:57.01

男子 400m フリーリレー

1位 関西学院大学 3:40.66

2位 甲南大学 3:42.63

3位 流通科学大学 3:51.15

男子 200m 背泳ぎ

- 1位 坂上 一真 (関学大4) 2:11.95  
 2位 堀口 敦裕 (神院大2) 2:14.47  
 3位 矢野 和仁 (神院大2) 2:17.35

女子 200m 自由形

- 1位 石垣 友美 (関学大4) 2:09.23  
 2位 柴崎 愛子 (関学大3) 2:09.45  
 3位 倉 みなみ (武庫川3) 2:10.25

女子 400m 個人メドレー

- 1位 小室 彩子 (武庫川2) 5:10.27  
 西田恵理子 (畿英2) 棄権  
 徳田 敦子 (近畿3) 5:07.440P

男子 400m 個人メドレー

- 1位 上原 泰祐 (関学大2) 4:44.96  
 2位 鈴木 幸輔 (流通科4) 4:52.20  
 3位 小齋 一彰 (神戸大4) 4:53.04

女子 200m バタフライ

- 1位 太田 愛 (関学大4) 2:23.24  
 2位 阿佐友季子 (武庫川1) 2:27.52  
 3位 田中さや香 (武庫川3) 2:29.98

男子 200m バタフライ

- 1位 松崎 剛志 (関学大4) 2:05.62  
 2位 磯辺 修平 (甲南大3) 2:06.24  
 3位 今崎 陽司 (流通科) 2:13.90

女子 100m 背泳ぎ

- 1位 池田 益千 (関学大3) 1:06.09  
 2位 高岡 幸恵 (関学大2) 1:07.77  
 3位 長島 理恵 (武庫川1) 1:08.62

男子 100m 背泳ぎ

- 1位 川根 次郎 (神院大3) 1:01.35

- 2位 堀口 敦裕 (神院大2) 1:02.44

- 3位 西村 優一 (甲南大1) 1:03.48

女子 400m 自由形

- 1位 坂上 智美 (関学大2) 4:34.37  
 2位 倉 みなみ (武庫川3) 4:36.76  
 3位 塩谷 萌 (武庫川1) 4:40.74

男子 400m 自由形

- 1位 前野 拓也 (甲南大2) 4:12.98  
 2位 赤澤 寛幸 (関学大1) 4:13.57  
 3位 岩崎 浩司 (関学大2) 4:18.03

女子 100m 自由形

- 1位 竹原 久美 (武庫川2) 59.82  
 2位 石垣 友美 (関学大4) 1:00.09  
 3位 岡留亜里沙 (武庫川3) 1:00.32

男子 100m 自由形

- 1位 稲野 純平 (関学大4) 54.16  
 2位 斉藤 公貴 (関学大1) 55.37  
 3位 真山 豊輝 (流通科4) 55.95

女子 200m 平泳ぎ

- 1位 嶋 ゆかり (関学大2) 2:47.33  
 2位 寺本 里織 (関学大4) 2:48.62  
 3位 大山 志保 (武庫川1) 2:53.94

男子 200m 平泳ぎ

- 1位 酒井 雄一 (関学大1) 2:24.30  
 2位 藤井 裕朗 (甲南大2) 2:31.77  
 3位 山下 健斗 (関学大1) 2:33.09

女子 400m フリーリレー

- 1位 武庫川女子大 4:00.60  
 大会新

2位 甲南大学	4:20.39	1位 関西学院大学	7:57.95
3位 神戸大学	4:51.07	2位 甲南大学	8:07.58
男子 800m フリーリレー		3位 流通科学大学	8:18.57

### 関西国公立大学選手権大会

全国国公立大学選手権水泳競技大会の団体出場権のかかった重要な大会である。男子では、個人メドレーで優勝、400m自由形と800mフリーリレーで表彰台に昇る活躍があった。また、ほとんどの種目で決勝に進出したことが総合4位という結果に繋がったのではないかと思う。女子では、選手が少ないながらも表彰台獲得や、リレーでの上位入賞で得点を獲得した。表彰台獲得により全国国公立大学選手権の個人出場権を得た選手もいる。しかし、あと一步で決勝進出を逃した選手が決勝に進出してくるようになれば一段上のレベルで争えるようになると感じた。(浦谷 記)

#### ★ 7月9日(土)～10日(日) 奈良県営屋外プール

400m 個人メドレー	砂留	29.73	200m 平泳ぎ
浦谷 棄権	(決勝)	29.69 4位	田染 棄権
小齋 4:57.04	土田	41.83	加藤(宏) 2:48.64
(決勝) 4:45.25 1位	石田	27.55	辻 3:13.96
松本 5:31.99	上田	26.25	吉岡 2:45.23
200m 自由形	(決勝)	26.17 6位	(決勝) 2:46.52 7位
岡田 2:22.41	田中	26.12	女子 200m リレー
中村 2:09.04	(決勝)	26.17 6位	神戸大学
宮岡 2:06.00	200m バタフライ		失格 3 泳者
(決勝) 2:04.94 4位	伊藤	2:48.65	男子 400m リレー
50m 自由形	加藤	2:22.35	神戸大学
亀山 36.20	(決勝)	2:22.64 6位	3:48.97 4位

男子 400m メドレーリレー	長谷川	2:29.30	大川	1:17.93
神戸大学	(決勝)	2:29.16 7位	長谷川	1:08.69
4:20.97 5位	松村	2:34.39	松村	1:11.83
200m 個人メドレー	100m 自由形		女子 400m メドレーリレー	
浦谷	石橋	1:28.22	神戸大学	
小齋	亀山	1:25.77	5:28.85 5位	
(決勝)	土田	1:33.51	100m 平泳ぎ	
松本	上田	58.66	石橋	1:59.53
400m 自由形	田中	57.74	田染	1:34.13
中村	土方	57.43	加藤(宏)	1:16.56
(決勝)	(決勝)	58.00 8位	(決勝)	1:16.45 8位
土方	100m バタフライ		辻	1:27.25
(決勝)	砂留	1:13.06	吉岡	1:15.76
宮岡	(決勝)	1:11.02 3位	(決勝)	1:15.97 7位
(決勝)	伊藤	1:14.69	女子 400m リレー	
200m 背泳ぎ	加藤(亮)	1:00.39	神戸大学	
西川	(決勝)	1:00.05 4位	4:51.81 6位	
(決勝)	芝井	1:13.09	男子 800m リレー	
大川	100m 背泳ぎ		神戸大学	
	西川	1:20.66	8:14.34 3位	
	(決勝)	1:19.22 2位		

★ 女子決勝結果

400m 個人メドレー	6位 松岡 紗代	(大阪大3)	6:24.24
1位 稲森あゆみ	(大教大2)	5:10.92	7位 長岡 美起
大会新			(大市大2)
	200m 自由形		
2位 直井みなみ	(大教大3)	5:37.68	1位 吉原 千晶
3位 中村 美貴	(大市大2)	5:55.26	大会新
4位 竹村佳保里	(大教大4)	6:00.27	2位 前田 恵里
5位 金山 碧	(大阪大4)	6:06.73	(大阪大3)
			3位 木本 知甫
			(大教大2)
			2:14.76

4位 橋本 桂子 (奈良教2) 2:31.73	1位 川辺美美子 (大教大3) 2:34.78
5位 浜江麻友子 (大市大4) 2:33.21	2位 藤藪 麻友 (大府大1) 2:49.30
6位 河原たかえ (大府大2) 2:33.26	3位 近藤 優美 (奈女大4) 3:01.63
7位 土田 亜希 (京都大3) 2:34.74	4位 林 千恵子 (大阪大2) 3:08.24
8位 山口みずえ (神外大3) 2:40.59	5位 原 祥子 (神外大4) 3:10.29
50m 自由形	6位 渡辺 杏有 (大府大4) 3:10.64
1位 田附 彩乃 (大阪大4) 28.25	7位 鈴木 裕美 (京教大3) 3:11.03
2位 中野江里子 (大市大4) 29.12	8位 田中 杏奈 (滋賀大2) 3:27.61
3位 中原 弥香 (京教大4) 29.17	200m フリーリレー
4位 砂留沙季子 (神戸大1) 29.69	1位 大阪教育大学 1:55.98
5位 大西 裕貴 (京教大2) 30.40	2位 大阪大学 1:58.62
6位 勝矢 絵理 (京都大3) 30.57	3位 大阪市立大学 2:00.44
7位 小林 真弓 (大教大1) 31.36	4位 京都教育大学 2:03.36
8位 中岡 由季 (和歌山4) 31.44	5位 京都大学 2:07.85
200m バタフライ	6位 大阪府立大学 2:10.59
1位 片山めぐみ (京工繊1) 2:32.32	7位 奈良教育大学 2:13.16
2位 林 香織 (大阪大3) 2:45.46	400m メドレーリレー
3位 車田 裕美 (大教大3) 2:49.34	1位 大阪教育大学 4:40.69
4位 谷川 萌子 (大外大1) 3:00.21	2位 大阪大学 4:57.80
5位 陶山 淳子 (神外大2) 3:26.08	3位 大阪市立大学 4:59.88
200m 背泳ぎ	4位 京都教育大学 5:10.20
1位 上田 千歳 (大教大1) 2:35.72	5位 神戸大学 5:28.85
2位 西川 弥穂 (神戸大4) 2:52.45	6位 大阪府立大学 5:34.15
3位 山崎 絵里 (京都大1) 2:53.62	7位 京都大学 5:38.13
4位 下村 京子 (大教大4) 2:56.37	8位 大阪外国語大学 5:42.40
5位 桑原和香子 (京都大2) 3:04.03	200m 個人メドレー
6位 前田 悠子 (大阪大1) 3:06.03	1位 稲森あゆみ (大教大2) 2:28.31
7位 中川 亜樹 (滋賀県3) 3:09.17	2位 直井みなみ (大教大3) 2:38.89
8位 松本 麻生 (大外大3) 3:12.97	3位 大西 裕貴 (京教大2) 2:39.41
200m 平泳ぎ	4位 中野江里子 (大市大4) 2:43.06

5位 金山 碧 (大阪大4) 2:50.18	6位 林 香織 (大阪大3) 1:17.87
6位 永代 有沙 (大市大6) 2:57.29	7位 谷川 萌子 (大外大1) 1:19.40
7位 林 千恵子 (大阪大2) 2:58.26	8位 安部 寛子 (兵県大2) 1:23.45
8位 東條 千章 (京都大1) 3:07.16	
400m 自由形	100m 背泳ぎ
1位 木本 知甫 (大教大2) 4:37.85	1位 上田 千歳 (大教大1) 1:10.65
2位 前田 恵里 (大阪大3) 4:37.87	2位 西川 弥穂 (神戸大4) 1:19.22
3位 竹村佳保里 (大教大4) 5:20.14	3位 小林 真弓 (大教大1) 1:19.33
4位 橋本 桂子 (奈教大2) 5:22.05	4位 山田 味沙 (和歌山2) 1:20.53
5位 土田 亜希 (京都大3) 5:24.66	5位 渋江麻友子 (大市大4) 1:21.25
6位 河原たかえ (大府大2) 5:27.45	6位 下村 京子 (大教大4) 1:21.62
7位 高羅 愛弓 (大府大3) 5:56.63	7位 松下絵里加 (滋賀大1) 1:21.91
8位 大久保未来 (大外大3) 6:00.54	8位 長岡 美起 (大市大2) 1:22.71
100m 自由形	100m 平泳ぎ
1位 吉原 千晶 (大教大1) 1:00.38	1位 川辺美美子 (大教大3) 1:13.77
	2位 古川枝里子 (大市大2) 1:16.82
	3位 藤藪 麻友 (大府大1) 1:19.24
2位 田附 彩乃 (大阪大4) 1:01.37	4位 鈴木 裕美 (京教大3) 1:23.97
	5位 近藤 優美 (奈女大4) 1:24.00
	6位 藤本あゆ美 (大市大1) 1:26.57
3位 勝矢 絵理 (京都大3) 1:07.96	7位 原 祥子 (神外大4) 1:27.92
4位 中岡 由季 (和歌山4) 1:09.82	8位 渡辺 杏有 (大府大4) 1:30.35
5位 東尾 麻里 (大阪大4) 1:10.46	
6位 山口みずえ (神外大3) 1:10.84	400m フリーリレー
7位 松下絵里加 (滋賀大1) 1:13.02	1位 大阪教育大学 4:08.08
8位 西窪 彩 (奈教大3) 1:13.05	大会新
100m バタフライ	2位 大阪大学 4:21.61
1位 片山めぐみ (京工織1) 1:09.00	3位 大阪市立大学 4:22.58
2位 中原 弥香 (京教大4) 1:09.53	4位 京都教育大学 4:36.45
3位 砂留沙希子 (神戸大1) 1:11.12	5位 京都大学 4:44.93
4位 車田 裕美 (大教大3) 1:14.74	6位 神戸大学 4:51.81
5位 中村 美貴 (大市大2) 1:15.81	7位 大阪府立大学 4:53.57

★ 男子決勝結果

400m 個人メドレー

1位	小齋 一彰	(神戸大4)	4:45.25
2位	谷川 哲朗	(大教大3)	4:47.06
3位	谷口 栄治	(京都大3)	4:53.33
4位	山野 真弘	(大市大4)	5:17.19
5位	上坂登志夫	(京都大3)	5:17.64
6位	浅田 晃輔	(大府大2)	5:27.52
7位	倉田 健太	(大阪大2)	5:30.13
8位	浜田 将志	(大阪大2)	5:32.79

200m 自由形

1位	楠田 政之	(大教大2)	2:03.67
2位	鈴木 達也	(京都大2)	2:03.98
3位	柚木 雅信	(大阪大2)	2:04.91
4位	宮岡 孝和	(神戸大4)	2:04.94
5位	谷 領介	(大阪大3)	2:05.37
6位	早川 勲	(大阪大4)	2:05.44
7位	大河 剛志	(京都大1)	2:08.42
8位	岩本 和也	(和歌山3)	2:09.92

50m 自由形

1位	浦郷 忠右	(大阪大3)	24.45
2位	金子 良祐	(京都大1)	25.03
3位	松永 義之	(大教大3)	25.43
4位	佐竹 耕一	(大阪大4)	25.83
5位	久留慎太郎	(大外大1)	25.89
6位	上田 章生	(神戸大3)	26.17
6位	田中 宗親	(神戸大3)	26.17
8位	岡山 喜雄	(大市大3)	26.19

200m バタフライ

1位	染原健次郎	(大教大2)	2:06.27
----	-------	--------	---------

2位	岩田 怜	(大教大3)	2:06.95
3位	葉山 達也	(京都大4)	2:12.45
4位	横山 実	(京都大1)	2:18.64
5位	青木 雄大	(京都大1)	2:21.67
6位	加藤 亮二	(神戸大2)	2:22.64
7位	麻生 恒	(大府大1)	2:27.58
8位	川崎 達夫	(滋賀大2)	2:31.27

200m 背泳ぎ

1位	森 孝典	(大教大3)	2:12.38
----	------	--------	---------

大会新

2位	山崎 陽平	(大教大1)	2:15.97
3位	小寺 正矩	(大教大4)	2:19.15
4位	中川 雄太	(京都大3)	2:19.37
5位	芝 崇暢	(兵県大2)	2:25.19
6位	上月 悠平	(大外大3)	2:29.04
7位	長谷川堅一	(神戸大4)	2:29.16
8位	上原 良夫	(大阪大4)	2:29.58

200m 平泳ぎ

1位	高橋 孝行	(大阪大1)	2:31.98
2位	石崎 大樹	(大教大2)	2:32.42
3位	大角 宗久	(大府大3)	2:38.28
4位	藤木 貴章	(大市大1)	2:40.04
5位	武井 孝平	(大阪大4)	2:41.60
6位	平野 哲也	(大阪大2)	2:42.36
7位	吉岡 拓磨	(神戸大1)	2:46.52
8位	御子柴北斗	(京都大3)	2:49.08

400m フリーリレー

1位	大阪教育大学	3:37.95
----	--------	---------

大会新

2位 京都大学	3:40.17	4位 袖木 雅信 (大阪大2)	4:27.83
3位 大阪大学	3:45.70	5位 早川 勲 (大阪大4)	4:28.81
4位 神戸大学	3:48.97	6位 宮岡 孝和 (神戸大4)	4:31.25
5位 和歌山大学	3:50.44	7位 大河 剛志 (京都大1)	4:35.94
6位 大阪市立大学	3:51.39	8位 梅田 太一 (京都大3)	4:39.69
7位 大阪外国語大学	3:55.44		
8位 大阪府立大学	3:56.13		
400m メドレーリレー		100m 自由形	
1位 大阪教育大学	4:00.30	1位 浦郷 忠右 (大阪大3)	54.19
	大会新	2位 鈴木 達也 (京都大2)	55.62
2位 大阪大学	4:14.58	3位 久留慎太郎 (大外大1)	55.87
3位 大阪市立大学	4:18.57	4位 中島 康裕 (和歌山4)	56.06
4位 和歌山大学	4:19.46	5位 山本 洋生 (兵庫県大3)	56.40
5位 神戸大学	4:20.97	6位 佐竹 耕一 (大阪大4)	57.19
6位 兵庫県立大学	4:24.16	7位 谷 領介 (大阪大3)	57.41
7位 大阪府立大学	4:27.92	8位 土方 了輝 (神戸大1)	58.00
8位 大阪外国語大学	4:31.26	100m バタフライ	
200m 個人メドレー		1位 岩田 怜 (大教大3)	56.93
1位 小齋 一彰 (神戸大4)	2:16.84		大会新
2位 谷口 栄治 (京都大3)	2:16.85	2位 谷川 哲朗 (大教大3)	57.42
3位 繆 尚樹 (大教大1)	2:19.24	3位 葉山 達也 (京都大4)	59.74
4位 金光 良祐 (京都大1)	2:21.68	4位 加藤 亮二 (神戸大2)	1:00.05
5位 南 勇貴 (大阪大1)	2:22.26	5位 前田 悠太 (大市大2)	1:01.59
6位 元木 雄人 (大府大4)	2:25.79	6位 横山 実 (京都大1)	1:01.77
7位 武村 泰文 (奈教大3)	2:27.50	7位 山本 洋生 (兵庫県大3)	1:02.42
8位 松元 遼一 (大教大3)	2:30.38	8位 川口 恒平 (大阪大3)	1:02.66
400m 自由形		100m 背泳ぎ	
1位 松永 義之 (大教大3)	4:18.52	1位 染原健次郎 (大教大2)	58.91
2位 土方 了輝 (神戸大1)	4:23.72	2位 西山 志 (京都大3)	59.66
3位 中村 友彦 (神戸大2)	4:25.20	3位 山崎 陽平 (大教大1)	1:01.74
		4位 中川 雄太 (京都大3)	1:02.68
		5位 小寺 正矩 (大教大4)	1:04.77

6位 芝 崇暢 (兵県大2) 1:06.56	800m フリーリレー
7位 上月 悠平 (大外大3) 1:06.81	1位 大阪教育大学 7:56.26
8位 山野 真弘 (太市大4) 1:06.84	大会新
100m 平泳ぎ	2位 京都大学 8:13.71
1位 高橋 孝行 (大阪大1) 1:09.71	3位 神戸大学 8:14.34
2位 石崎 大樹 (大教大2) 1:10.44	4位 大阪大学 8:20.37
3位 大角 宗久 (大府大3) 1:10.51	5位 和歌山大学 8:33.23
4位 藤木 貴章 (太市大1) 1:12.52	6位 大阪府立大学 8:54.13
5位 平野 哲也 (大阪大2) 1:12.61	7位 大阪外国語大学 8:56.25
6位 栗林 隆宏 (大阪大4) 1:13.03	8位 兵庫県立大学 9:06.98
7位 吉岡 拓磨 (神戸大1) 1:15.97	
8位 加藤 宏俊 (神戸大2) 1:16.45	

#### 総合順位

男子 3位 神戸大学

### 大阪市立大学神戸大学対抗水上競技大会

本年度の市大戦は神大の方で行われました。六甲台プールということで狭い中、寒いプールで、それでもみな気合で泳ぎきり競泳の部では勝利をおさめることができた。

水球の部は普段練習で慣れている事もあり、16-5の大差で勝利し、去年の雪辱をはらした。

★ 7月13日(日) 神戸大学六甲台プール

#### 競泳の部

400m メドレーリレー

神戸大学

長谷川・加藤(宏)・加藤(亮)・田中

4:29.64 2位

神戸大学女子

田染・亀山・砂留・土田

6:09.23 4位

800m 自由形

宮岡 9:30.66 1位  
小川 10:35.13 4位  
岡田 10:51.13 5位

200m 平泳ぎ

吉岡 2:48.22 2位  
加藤(宏) 2:52.06 3位  
中村 失格

100m 自由形

田中(宗) 57.08 2位  
嶋夢 1:00.70 4位  
上田 1:00.89 5位

200m 背泳ぎ

長谷川(堅) 2:24.51 2位  
土方 2:30.10 4位  
松村 2:33.04 5位

400m 自由形

宮岡 4:41.25 1位

中村 4:41.42 2位

岡田 4:58.80 4位

200m バタフライ

土方 2:22.14 1位  
加藤(亮) 2:32.83 4位  
伊藤 2:47.89 6位

200m 個人メドレー

田中(宗) 2:24.45 1位  
松本 2:31.18 3位  
上田 2:37.50 4位

800m フリーリレー

神戸大学

土方・宮岡・中村・田中

8:35.23 1位

神戸大学女子

長谷川(真)・亀山・末森・砂留

11:01.88 3位

水球の部

神戸大学 16-5 大阪市立大学

試合結果

神戸大学 121点 大阪市立大学 107点

優勝 神戸大学

## 関西学生選手権水泳競技大会

今年の関カレは大阪なみはやドームで3日間にわたって開催された。決勝に残ったのは男子が5名、11種目、女子が2名、5種目で、男子は2部から3部に降格した。男子、女子ともにチームとして満足の行く結果を残すことはできなかったが、たくさんの部員がベストをだしたことはたしかである。しかし一人一人がもっと速くなり、さらに強いチームにならなくては戦っていけないということをまざまざと見せ付けられる結果であった。次の関カレを笑って終われるようにするためにも、チームの全員が決勝に残って戦えるようになるという目標を一日たりとも忘れずにこれからの練習に取り組んでいく必要があるだろう。

(中村 記)

★ 7月29日(金)～31日(日) 大阪なみはやドーム

50m 自由形	男子 400m リレー	加藤 (亮) 2:22.50
石橋 36.44	神戸大学	(決勝) 2:20.30 8位
亀山 38.11	3:45.27 6位	芝井 2:46.41
土田 39.57	400m 自由形	200m 背泳ぎ
岡田 28.43	中村 4:29.41	西川 2:55.76
小川 29.96	(決勝) 4:26.84 6位	大川 2:44.80
田中 26.03	土方 4:48.22	長谷川 2:28.21
(決勝) 25.86 6位	宮岡 4:26.35	松村 2:35.37
女子 200m リレー	(決勝) 4:28.09 8位	100m 平泳ぎ
神戸大学	200m バタフライ	石橋 1:56.50
2:16.68	伊藤 2:58.80	田染 1:35.29

加藤(宏)	1:16.99	1500m 自由形	嶋夢	1:00.48	
辻	棄権	中村	18:19.25 9位	田中	58.11
吉岡	1:16.10	宮岡	17:50.68 7位	100m 背泳ぎ	
200m 個人メドレー		女子 400m メドレーリレー	西川	1:19.96	
浦谷	2:51.24	神戸大学	大川	1:16.98	
小齋	2:18.08	5:22.93	長谷川	1:06.94	
(決勝)	2:13.48 2位	男子 400m メドレーリレー	松村	1:11.63	
松本	2:30.51	神戸大学	200m 平泳ぎ		
100m バタフライ		4:13.83 7位	田染	3:20.59	
砂留沙希子	1:09.24	400m 個人メドレー	加藤(宏)	2:52.17	
(決勝)	1:08.12 5位	小齋	4:54.81	辻	3:13.93
伊藤	1:12.35	(決勝)	4:44.50 2位	吉岡	2:44.97
加藤(亮)	1:01.01	松本	5:28.96	女子 400m リレー	
(決勝)	1:00.56 5位	100m 自由形	神戸大学	4:44.47	
芝井	1:10.88	亀山	1:19.92	男子 800m リレー	
200m 自由形		砂留	1:02.91	神戸大学	
上田	棄権	(決勝)	1:02.54 6位	8:07.75 2位	
岡田	2:18.46	土田	1:27.52		
土方	2:08.40	上田	58.30		

★ 女子2部決勝結果

一日目

50m 自由形

1位	中野 志保 (同志社1)	28.16
2位	西澤榮里子 (関外大1)	28.28
3位	大坪知佐子 (同志社1)	28.54
4位	鳴神 沙紀 (関外大2)	28.59
5位	石山 史織 (京女大2)	28.67

6位 竹内 優子 (甲南大3) 28.77

7位 中原 弥香 (京教大4) 29.03

8位 城下 知香 (びわこ2) 29.18

400m 自由形

1位	越智麻菜美 (同志社3)	4:27.61
2位	前田 恵里 (大阪大3)	4:41.73
3位	森井 霧音 (大国大1)	4:45.65

4位	原山 綾紗	(甲南大4)	5:02.22
5位	坂本 夏美	(関外大1)	5:09.82
6位	小森真由恵	(甲南大1)	5:13.37
7位	長谷川真帆	(神戸大1)	5:20.39
8位	橋本 桂子	(奈教大2)	5:22.94

200m バタフライ

1位	稲生 美帆	(関外大4)	2:27.42
2位	三木原恵美	(甲南大3)	2:30.74
3位	米 香央理	(甲南大1)	2:40.05
4位	林 香織	(大阪大2)	2:47.49
5位	吹田 知子	(松蔭女2)	2:56.26
6位	保月 麻衣	(大国大4)	3:09.23
7位	陶山 淳子	(神外大1)	3:16.46

200m 背泳ぎ

1位	池田 祐子	(同志社1)	2:20.35
2位	田畑 知実	(大谷女1)	2:23.99
3位	新田 悦子	(同志社4)	2:24.11
4位	柴田 愛	(甲南大4)	2:29.80
5位	松村 佳子	(大国大2)	2:30.22
6位	中山真理子	(桃山大2)	2:32.57
7位	高橋真由美	(流通科2)	2:38.73
8位	黒田 玲子	(京女大3)	2:40.22

100m 平泳ぎ

1位	直木 史	(同志社2)	1:13.60
2位	中東 杏香	(同志社1)	1:14.17
3位	藤藪 麻友	(大府大1)	1:17.39
4位	中谷 仁美	(大国大4)	1:20.29
5位	近藤 優美	(奈女大4)	1:25.23
6位	藤本あゆ美	(大市大1)	1:25.47
7位	小門かおり	(桃山大4)	1:26.39

8位	山本 美希	(神院大2)	1:26.50
----	-------	--------	---------

200m フリーリレー

1位	同志社大学	1:53.85
2位	大谷女子大学	1:55.66
3位	甲南大学	1:55.93
4位	大阪国際大学	1:56.49
5位	びわこ成蹊大学	1:58.49
6位	関西外国語大学	1:58.99
7位	大阪市立大学	1:59.44
8位	京都教育大学	2:01.50

二日目

800m 自由形

1位	原山 綾紗	(甲南大1)	10:24.50
2位	坂本 夏美	(関外大1)	10:44.02
3位	小森真由恵	(甲南大4)	10:53.93

200m 個人メドレー

1位	足立真梨子	(同志社4)	2:28.07
2位	稲生 美帆	(関外大4)	2:31.81
3位	大西 裕貴	(京教大2)	2:37.75
4位	山下 愛	(甲南大1)	2:42.09
5位	佐藤 映花	(神院大1)	2:43.18
6位	脇本 知夏	(兵教大1)	2:43.56
7位	中村 美貴	(大市大2)	2:49.18
8位	宅間 彩子	(IBU4)	2:53.90

100m バタフライ

1位	越智麻菜美	(同志社3)	1:04.7
2位	三木原恵美	(甲南大3)	1:06.25
3位	中原 弥香	(京教大4)	1:07.88
4位	片山めぐみ	(京工繊1)	1:08.06
5位	砂留沙希子	(神戸大1)	1:08.12

6位	黒田明日香	(京葉大2)	1:08.83
7位	米 香央理	(甲南大1)	1:11.58
8位	黒田 玲子	(京女大3)	1:11.93

#### 200m 自由形

1位	建部 衣美	(同志社3)	2:09.52
2位	前田 恵里	(大阪大3)	2:13.83
3位	森井 霧音	(大国大1)	2:13.85
4位	近藤 初代	(桃山大4)	2:14.46
5位	中野江里子	(大市大4)	2:20.51
6位	竹内 優子	(甲南大3)	2:20.82
7位	山口みずえ	(神外大3)	2:27.37
8位	河原たかえ	(大府大2)	2:31.25

#### 400m メドレーリレー

1位	同志社大学	4:26.00
2位	甲南大学	4:49.15
3位	関西外国語大学	4:50.46
4位	大阪国際大学	4:57.37
5位	びわこ成蹊大学	5:00.66
6位	大阪大学	5:10.61
7位	京都女子大学	5:16.34
8位	桃山学院大学	5:17.51

#### 三日月

#### 400m 個人メドレー

1位	足立真梨子	(同志社4)	5:12.80
2位	片山めぐみ	(京工繊1)	5:27.89
3位	中村 美貴	(大市大2)	5:59.71
4位	宅間 彩子	(IBU4)	6:03.30
	西田恵理子	(畿央大2)	棄権

#### 100m 自由形

1位	建部 衣美	(同志社3)	1:00.53
----	-------	--------	---------

2位	中野 志保	(同志社1)	1:00.87
3位	近藤 初代	(桃山大4)	1:01.59
4位	大坪知佐子	(同志社1)	1:02.17
5位	城下 知香	(びわこ2)	1:02.33
6位	砂留沙希子	(神戸大1)	1:02.54
7位	石山 史織	(京女大2)	1:03.17
8位	山西亜衣子	(大谷女1)	1:03.45

#### 100m 背泳ぎ

1位	池田 祐子	(同志社1)	1:05.22
2位	田畑 知実	(大谷女1)	1:06.85
3位	新田 悦子	(同志社4)	1:07.94
4位	柴田 愛	(甲南大4)	1:09.02
5位	松村 佳子	(大国大2)	1:09.61
6位	中山真理子	(桃山大2)	1:09.98
7位	如阪 恭子	(びわこ2)	1:12.08
8位	高橋真由美	(流通科2)	1:12.97

#### 200m 平泳ぎ

1位	直木 史	(同志社2)	2:37.67
2位	中東 杏香	(同志社1)	2:42.09
3位	藤藪 麻友	(大府大1)	2:49.54
4位	中谷 仁美	(大国大4)	2:51.32
5位	鈴木 裕美	(京教大3)	3:02.80
6位	小門かおり	(桃山大4)	3:02.99
7位	近藤 優美	(奈女大4)	3:04.53
8位	林 千恵子	(大阪大3)	3:07.29

#### 400m フリーリレー

1位	同志社大学	4:01.90
2位	関西外国語大学	4:13.24
3位	甲南大学	4:15.30
4位	大阪国際大学	4:15.68

5位 大谷女子大学	4:18.80	7位 京都女子大学	4:36.13
6位 びわこ成蹊大学	4:23.12	8位 桃山学院大学	4:36.91

★ 男子2部決勝結果

一日目

50m 自由形

1位 浦郷 忠右 (大阪大3)	24.22
2位 真山 豊輝 (流通科4)	24.53
3位 西山 志 (京大3)	24.76
4位 金光 良祐 (京大1)	24.93
5位 錦織 聡 (大経大4)	24.94
6位 上谷 博朗 (流通科3)	25.80
7位 田中 宗親 (神戸大3)	25.86
8位 佐竹 耕一 (大阪大4)	25.96

400m 自由形

1位 前野 拓也 (甲南大2)	4:14.41
2位 水木 康介 (甲南大1)	4:19.13
3位 芳田 鷹哉 (流通科2)	4:20.74
4位 鷹取 直道 (龍谷大3)	4:20.91
5位 田淵 雅史 (大経大2)	4:25.18
6位 中村 友彦 (神戸大2)	4:26.84
7位 早川 勲 (大阪大4)	4:27.82
8位 宮岡 孝和 (神戸大4)	4:28.09

200m バタフライ

1位 磯辺 修平 (甲南大3)	2:06.75
2位 葉山 達也 (京大4)	2:11.22
3位 今崎 陽司 (流通科4)	2:11.63
4位 横山 実 (京大1)	2:17.95
5位 永易 拡 (大経大3)	2:18.35
6位 青木 雄大 (京大1)	2:19.06

7位 廣瀬 康人 (流通科3)	2:20.21
-----------------	---------

8位 加藤 亮二 (神戸大2)	2:20.30
-----------------	---------

200m 背泳ぎ

1位 大谷 直輝 (大経大3)	2:09.80
2位 藤原 辰也 (龍谷大2)	2:11.42
3位 堀口 敦裕 (神院大2)	2:13.11
4位 川根 次郎 (神院大3)	2:17.48
5位 西村 優一 (甲南大1)	2:18.32
6位 中川 雄太 (甲南大4)	2:21.49
7位 山本 雄大 (甲南大4)	2:22.34
8位 森口 貴博 (大経大3)	2:22.91

100m 平泳ぎ

1位 藤井 裕朗 (甲南大2)	1:06.54
2位 高橋 孝行 (大阪大2)	1:08.08
3位 古屋 洸介 (大経大3)	1:09.59
4位 中本 賢 (流通科4)	1:10.42
5位 千神 圭太 (大経大2)	1:11.90
6位 和氣 輝佳 (流通科4)	1:12.11
7位 橋本 宣孝 (神院大4)	1:13.38
8位 柴谷 陽 (甲南大1)	1:13.53

400m フリーリレー

1位 京都大学	3:36.40
2位 大阪経済大学	3:38.58
3位 甲南大学	3:40.87
4位 大阪大学	3:43.91
5位 流通科学大学	3:45.15

6位	神戸大学	3:45.27
7位	神戸学院大学	3:49.79
8位	龍谷大学	3:50.85

### 二日目

#### 1500m 自由形

1位	前野 拓也 (甲南大2)	16:45.34
2位	田淵 雅史 (大経大2)	17:19.49
3位	鷹取 直道 (龍谷大3)	17:20.15
4位	芳田 鷹哉 (流通科2)	17:37.03
5位	安本 直樹 (神院大1)	17:48.66
6位	佐伯 幸一 (大経大3)	17:48.78
7位	宮岡 孝和 (神戸大4)	17:50.68
8位	柚木 雅信 (大阪大3)	17:53.79
9位	中村 友彦 (神戸大2)	18:19.25

#### 2000m 個人メドレー

1位	鈴木 幸輔 (流通科4)	2:12.62
2位	小齋 一彰 (神戸大4)	2:13.48
3位	堀口 敦裕 (神院大2)	2:15.92
4位	谷口 栄治 (京都大3)	2:16.42
5位	金光 良祐 (京都大1)	2:20.13
6位	南 勇貴 (大阪大2)	2:20.90
7位	松本 純治 (流通科3)	2:23.85
8位	角南 涉 (大経大2)	2:24.57

#### 1000m バタフライ

1位	磯辺 修平 (甲南大3)	56.13
2位	今崎 陽司 (流通科4)	58.29
3位	葉山 達也 (京都大4)	58.63
4位	雨林 政男 (大経大1)	1:00.21
5位	加藤 亮二 (神戸大2)	1:00.56
6位	横山 実 (京都大1)	1:01.32

7位	川口 恒平 (大阪大3)	1:02.30
8位	橋本 宣孝 (神院大4)	1:03.44

#### 2000m 自由形

1位	庄田 亮輔 (大経大2)	1:58.70
2位	水木 康介 (甲南大1)	2:01.30
3位	矢野 和仁 (神院大2)	2:01.38
4位	鈴木 達也 (京都大2)	2:02.66
5位	早川 勲 (大阪大4)	2:03.52
6位	岩城 亮太 (甲南大2)	2:03.96
7位	谷 領介 (大阪大4)	2:04.30
8位	佐伯 幸一 (甲南大3)	2:05.24

#### 4000m メドレーリレー

1位	甲南大学	3:59.95
2位	大阪経済大学	4:02.32
3位	京都大学	4:02.82
4位	流通科学大学	4:03.80
5位	大阪大学	4:08.82
6位	神戸学院大学	4:09.48
7位	神戸大学	4:13.83
8位	龍谷大学	4:14.16

### 三日目

#### 4000m 個人メドレー

1位	鈴木 幸輔 (流通科4)	4:43.43
2位	小齋 一彰 (神戸大4)	4:44.50
3位	矢野 和仁 (神院大2)	4:48.17
4位	谷口 栄治 (京都大3)	4:53.15
5位	柚木 雅信 (大阪大3)	5:04.99
6位	角南 涉 (大経大2)	5:15.45
7位	上坂登志夫 (京都大3)	5:16.64
8位	前島 大作 (流通科4)	5:27.37

### 100m 自由形

1位	浦郷 忠右	(大阪大3)	53.50
2位	真山 豊輝	(流通科4)	54.09
3位	庄田 亮輔	(大経大2)	55.09
4位	永易 拓	(大経大3)	55.28
5位	鈴木 達也	(京都大2)	55.31
6位	錦織 聡	(大経大1)	55.43
7位	岩城 亮太	(甲南大2)	56.30
8位	谷 領介	(大阪大4)	56.38

### 100m 背泳ぎ

1位	西山 志	(京都大3)	58.61
2位	藤原 辰也	(龍谷大2)	1:00.40
3位	大谷 直輝	(大経大3)	1:00.50
4位	川根 次郎	(神院大3)	1:02.22
5位	西村 優一	(甲南大1)	1:03.50
6位	森口 貴博	(大経大3)	1:03.95
7位	山本 雄大	(甲南大4)	1:04.39
8位	松本 晋弥	(大経大2)	1:05.65

### 200m 平泳ぎ

1位	藤井 裕朗	(甲南大2)	2:25.02
2位	高橋 孝行	(大阪大2)	2:30.60
3位	古屋 洸介	(大経大3)	2:32.70
4位	山本 正顕	(龍谷大1)	2:37.38
5位	中本 賢	(流通科4)	2:38.47
6位	和氣 輝佳	(流通科4)	2:39.91
7位	平野 哲也	(大阪大2)	2:41.08
8位	柴谷 陽	(甲南大1)	2:42.56

### 800m フリーリレー

1位	甲南大学	8:01.35
2位	神戸大学	8:07.75
3位	大阪大学	8:10.24
4位	京都大学	8:12.09
5位	大阪経済大学	8:13.14
6位	流通科学大学	8:13.76
7位	神戸学院大学	8:21.99
8位	龍谷大学	8:29.57

## 全国国公立大学選手権水泳競技大会

今年は岩手県の盛岡で大会が開催された。男子は団体出場権を獲得しての参加、女子は個人の制限をきっての参加となった。4回生の選手にとってはラストシーズンの最後の公式戦であったので、一つ一つのレースに非常に熱がこもっていて、これで最後ののだという気持ちがひしひしと伝わってきた。800FRでは関カレについて神戸大学新を更新し、神大水泳部史に残るレースをしてくれたと思う。

本大会には毎年部員全員で行くという決まりなのだが、レースで泳がずに帰る選手がいるというのが現状である。決して手の届かない試合ではない。全員がこの試合に出場できるチームになることを願っている。

(加藤亮二 記)

★ 8月9日(土)～10日(日) 盛岡市立総合プール

<b>400mメドレーリレー</b>	<b>200m バタフライ</b>	<b>400m 自由形</b>
神戸大学	加藤(亮) 2:22.53	中村 4:23.48
長谷川・吉岡	<b>200m 背泳ぎ</b>	土方 4:38.60
加藤(亮)・田中	西川 2:54.17	宮岡 4:22.40
失格	長谷川(堅) 2:27.77	<b>100m 自由形</b>
<b>400m個人メドレー</b>	松村 2:34.87	上田 59.13
小齋 4:44.74	<b>200m 平泳ぎ</b>	田中 57.49
(決勝) 4:43.25 8位	吉岡 2:45.45	<b>100mバタフライ</b>
<b>200m 自由形</b>	<b>400m フリーリレー</b>	砂留 1:08.03
中村 2:02.80	神戸大学	加藤(亮) 59.52
土方 2:05.67	上田・田中・松本・石田	<b>800m フリーリレー</b>
宮岡 2:01.46	失格	神戸大学
<b>50m 自由形</b>	<b>200m 個人メドレー</b>	小齋・宮岡・土方・中村
田染 32.22	松本(和) 2:32.29	8:07.75 (1:59.88)
砂留 28.65	小齋 2:12.78	(決勝)
田中 25.72	(決勝) 2:13.59 5位	8:06.43 (1:59.99) 6位
上田 26.31		

### 西日本学生選手権

西日本選手権初日、同志社大学との試合では退水の多さが目立ち、神大のDFの弱さが露呈してしまい、良い勝ち方とはいかなかった。三試合目の立命戦は1-12と大敗した。今年のチームの実力的に、10失点以内に抑える事ができるはずである。しかし1ピリ目で4失点している事は、春リーグに続いて気持ちの弱さが出てしまった結果である。秋リーグまでの課題としたい。

(畠山 記)

★ 8月6日(土)～8日(月) 京都大学プール

8月6日(土)

V S 同志社大学

	1	2	3	4	計
神大	4	4	2	3	13
同志社	1	3	3	2	9

得点者：井口7 岡 泉口 宮崎 福本2 福井

退水：泉口2 篠原3(永退) 福井2

8月7日(日)

V S 京都大学

	1	2	3	4	計
神大	4	4	2	4	14
京大	0	1	3	1	5

得点者：井口8 岡 宮崎 福本 福井2 中井

退水：司馬

8月8日(月)

V S 立命館大学

	1	2	3	4	計
神大	0	0	1	0	1
立命館	4	3	2	3	12

得点者：宮崎

退水：泉口

総合結果：神戸大学2位(9チーム中)

MVP 芝山大輔(立命館大学)

## 旧三商大戦

★ 8月16日(火) 一橋大学プール

### 競泳の部

女子 200m メドレーリレ	加藤(亮) 棄権	大川	3:21.54 OP
—	宮岡 4:52.42 3位	小川	3:23.63 OP
神戸大学 2:28.68	小齋 4:25.56 2位	嶋夢	3:35.90 OP
男子 400m メドレーリレ	女子 100m 背泳ぎ	加藤(宏) 3:04.12 OP	
—	塚本 1:39.33 OP	松村 3:20.07 OP	
神戸大学 4:29.01	長谷川(真) 1:21.91 OP	吉岡 2:50.66 4位	
女子 200m 自由形	濱本 1:31.86 OP	小齋 2:40.68 2位	
畠山(紗) 3:24.71 OP	西川 1:20.68 2位	女子 100m バタフライ	
土田 3:16.57 OP	亀山 1:58.20 6位	長谷川(真) 1:29.15 OP	
末森 3:21.65 OP	男子 200m 背泳ぎ	宇佐見 1:36.69 OP	
坂田 3:15.17 OP	浦谷 3:04.64 OP	砂留 1:11.47 1位	
宇佐見 2:53.64 OP	芝井 2:57.76 OP	西川 1:28.94 5位	
長谷川(真) 2:40.34 OP	松本(和) 2:46.21 OP	男子 200m バタフライ	
塚本 2:56.16 OP	大川 2:56.40 OP	浦谷 3:15.45 OP	
浜本 2:53.27 OP	中村 2:36.45 3位	小川 3:26.94 OP	
田染 2:45.72 3位	松村 2:39.14 5位	大川 棄権	
砂留 2:19.68 1位	女子 100m 平泳ぎ	松村 2:57.27 OP	
男子 400m 自由形	亀山 1:51.35 OP	伊藤 2:52.46 OP	
大川 6:11.94 OP	塚本 1:48.95 OP	芝井 2:44.94 OP	
浦谷 5:44.53 OP	坂田 1:40.67 OP	加藤(亮) 2:24.67 2位	
嶋夢 5:13.25 OP	長谷川(真) 1:47.22 OP	中村 2:36.90 4位	
岡田 5:00.74 OP	末森 1:50.51 OP	女子 100m 自由形	
松本(和) 4:54.73 OP	田染 1:36.68 3位	畠山(紗) 1:34.17 OP	
田中 4:54.87 OP	土田 1:48.51 6位	濱本 1:19.87 OP	
小川 5:25.69 OP	男子 200m 平泳ぎ	土田 1:31.39 OP	

末森	1:26.89 OP	加藤(宏)	2:18.52 OP	小川	2:58.74 OP
塚本	1:19.73 OP	岡田	2:21.90 OP	嶋夢	2:58.31 OP
坂田	1:25.79 OP	小川	2:38.08 OP	芝井	2:45.80 OP
長谷川(真)	1:13.53 OP	宮岡	2:06.94 2位	吉岡	2:38.69 OP
西川	1:13.85 4位	田中	2:11.11 4位	浦谷	2:59.19 OP
亀山	1:20.74 6位	女子 200m個人メドレー		加藤(宏)	2:57.21 OP
男子 200m自由形		宇佐見	3:19.56 OP	松村	2:40.14 OP
大川	2:44.22 OP	坂田	3:29.02 OP	加藤(亮)	棄権
伊藤	2:52.33 OP	濱本	3:28.92 OP	松本(和)	2:33.02 4位
浦谷	2:39.82 OP	塚本	3:32.18 OP	小齋	2:15.70 1位
芝井	2:26.08 OP	長谷川(真)	3:05.91 OP	女子 400mリレー	
嶋夢	2:34.15 OP	田染	3:07.99 5位	神戸大学	4:50.57 1位
松村	2:23.90 OP	砂留	2:42.50 1位	男子 800mリレー	
吉岡	2:34.68 OP	大川	2:53.91 OP	神戸大学	8:28.58 2位

#### 男子の部

- 1位 一橋大学  
2位 神戸大学  
3位 大阪市立大学

#### 女子の部

- 1位 一橋大学  
2位 大阪市立大学  
3位 神戸大学

#### 水球の部

v s 一橋大学

	1	2	3	4	計
神戸大学	0	6	7	2	15
一橋大学	0	1	0	0	1

得点者：井口 4 岡 3 泉口 宮崎 4 司馬 西澤 小齋

v s 市大

	1	2	3	4	計
神戸大学	5	4	3	3	15
市大	1	1	1	0	3

得点：井口5 岡1 泉口 宮崎2 尾崎3 司馬3

水球の部

- 1位 神戸大学
- 2位 大阪市立大学
- 3位 一橋大学

総合順位

- 1位 一橋大学
- 2位 神戸大学
- 3位 大阪市立大学

## 関西学生秋季リーグ

春季リーグでは三位という、インカレ出場圏内の成績だったが誰も満足はしてはいなかった。それは力が拮抗していた阪大に競り負け、春季リーグを通しての戦い方もインカレで戦うにはあまりにも心細い内容だったからだ。この秋季リーグではインカレ出場達成はもちろんの事ながら、阪大に勝つ、そしてインカレでも通用する戦い方を確立して結果・内容とも満足のいく試合をすることを目標とした。初戦の京大戦は得点も多く失点もある程度押さえこめたので、初戦という事を考えればまずまずのすべり出しであった。しかし、ここから始まったのは苦難の道だった。第二戦、阪大戦。選手全員気力、体力ともに充実させて臨んだが、結果はまたしても二点差の惜敗。終始勝ち越し点をあげられず、相手に試合のリードを握られたままだったのが敗因だった。緊張していなかったといえど嘘になるが、言い訳にはならない。シュートミス、ディフェンスミス、春季リーグから阪大に勝利する事を目指して練習していた身とすれば後悔すればするほどキリがなかった。選手みんなの落ち込みは酷かったが、それでもシーズンは続く。インカレ出場のため気持ちを切り替えたつもりだったが、どこかで引きずっていたかもしれない。この試合をターニング・ポイントとして泳ぎにも覇気がなくなり、どのチームに対しても受身になってしまった。続く立命大戦では、

春季リーグ以上に点差をつけられ成すすべなく完敗。同じく春季リーグでは快勝した市大、関学戦では相手の勝つという気持ちに押されて主導権を握れず辛勝という形になってしまった。今までと同じ相手だろうと思っていたこちらにも甘さがあった。そんな中でも四回生の岡さんが気持ちの入ったプレーを見せてくれたが、それにチーム全員が乗り切れなかったのが残念だった。インカレ出場は決まったものの、インカレに向けての反省と不安を抱えながら秋季リーグは終わる。 (宮崎 記)

★ 8月13日(土)～28日(日) 大阪市立大学プール

8月13日(土)

V S 京都大学

	1	2	3	4	計
神大	1	5	3	7	16
京大	1	3	1	2	7

得点者：井口8 岡5 泉口2 司馬

退水：井口 司馬

8月14日(日)

V S 大阪大学

	1	2	3	4	計
神大	1	1	2	0	4
阪大	1	3	1	1	6

得点者：井口4

8月20日(土)

V S 大阪市立大学

	1	2	3	4	計
神大	3	1	1	2	7
市大	2	1	0	1	4

得点者：井口 岡2 泉口 宮崎2 司馬

8月21日(日)

V S 立命館大学

	1	2	3	4	計
神大	0	0	2	0	2
立命館	5	5	5	6	21

得点者：井口 岡

退水：井口3(永退)

8月28日(日)

V S 関西学院大学

	1	2	3	4	計
神大	2	0	1	6	9
関学	0	2	2	2	6

得点者：岡4 泉口2 司馬3

退水：岡 泉口2 尾崎 司馬

最終結果

	立命	阪大	神大	市大	関学	京大	勝	負	引分	勝点	得点	失点	順位
立命	/	○ 10-1	○ 21-2	× 0-20	○ 28-2	○ 19-0	4	1	0	12	78	25	2
阪大	× 1-10	/	○ 6-4	○ 15-1	○ 14-1	○ 11-1	4	1	0	12	47	17	1
神大	× 2-21	× 4-6	/	○ 7-4	○ 9-6	○ 16-7	3	2	0	9	38	44	3
市大	○ 20-0	× 1-15	× 4-7	/	× 6-11	△ 8-8	1	3	1	4	39	41	4
関学	× 2-28	× 1-14	× 6-9	○ 11-6	/	× 4-9	1	4	0	3	24	57	6
京大	× 0-19	× 1-11	× 7-16	△ 8-8	○ 9-4	/	1	3	1	4	25	58	5

## ベスト7

- G.K. 鳥飼秀幸 (大阪大学)
- C.F. 松浦龍太 (関西学院)
- F.B. 石垣大輔 (立命館)
- F. 山野内太鼓 (立命館)
- F. 格谷康平 (立命館)
- F. 里見達也 (立命館)
- F. 橋本周哉 (大阪大学)

得点王 格谷康平

## 日本学生選手権水泳競技大会【水球競技】

主任の井口さんのもとでチーム一丸に練習に励み、苦しいリーグ戦を乗り越えてきた今シーズンの真価を問われるインカレ初戦。我々選手全員にとって未知の舞台であった。相手は関東水球で二部の二位だった成蹊大学。大学水球は関東で盛んである。リーグも三部まであり、チーム数も多い。実力の方も、インカレ出場条件は関東リーグでは一部の全チーム、二部の全チーム、三部の一位まで認められており、東高西低が顕著になっている。だから成蹊大学は神大に比べるとチーム力が格上である。そして、今までとは違い相手チームの情報はないに等しい。試合が始まると、主任の先制点というこれ以上ない良い滑り出しだったが、逆に相手の攻めに対して受身になってしまい消極的なプレーが多くなり、失点を立て続けに許してしまい点差をあけられてしまった。しかし、三ピリ目から点を取るために前へ前へと泳ぐという気持ちが高まり、徐々に点差をつめていった。が、時すでに遅く無情にも追いつけないまま終了のホイッスルがなってしまった。後半の攻めが最初からできれば、退水セットでキッチリと決めておけばと悔いが残った。

シーズンを通して井口さんがよくチームを引っ張ってくれたが、それに少し甘えすぎたのかもしれない。得点パターンも井口さんがシュートを打つのがほとんどで、井口さんが抑えられると苦しいゲームになっていた。しかし、チームの状態は去年より

も着実にレベルアップしている。それは我々だけの力ではなく、何かとご指導とご援助をしてくれた OB、OG の方々や厳しく言葉を投げかけるマネージャーの助けがあってこそだと痛感している。

そして、四回生の岡さんお疲れ様でした。その恩に報いるためにも来シーズンは一回り成長した姿をこの舞台で披露することを、誓う。 (宮崎 記)

★ 9月22日(木) 日本体育大学健志台プール

V S 成蹊大学

	1	2	3	4	計
神大	1	1	1	3	6
成蹊	5	3	1	1	10

得点者：井口3 岡 宮崎 司馬

退水：泉口2 宮崎2 尾崎

歴代十傑表

<男子>

500m自由形

1	濱出憲一郎	H 1 0	25-21(L)
2	横山千泰	H 1 4	25-43(L)
3	田中宗親	H 1 7	25-72(L)
4	松田有司	H 1 4	25-77(L)
5	久保達也	H 1 2	26-06(L)
6	中畑寛之	H 4	26-1(L)
6	竹田匡志	H 6	26-1(L)
8	上田章生	H 1 7	26-17(L)
9	宮岡孝和	H 1 6	26-27(L)
10	西田憲史	H 1 0	26-28(L)

1000m自由形

1	松田有司	H 1 5	55-50(L)
2	濱出憲一郎	H 1 0	55-59(L)
3	横山千泰	H 1 6	56-35(L)
4	宮岡孝和	H 1 7	56-38(L)
5	西田憲史	H 1 0	56-67(L)
6	藤本真人	H 1 1	56-81(L)
7	玉田浩介	H 9	57-05(L)
8	川原田貢	S 5 9	57-23(L)
9	東圭紀	S 6 3	57-3(S)
10	竹田匡志	H 6	57-43(L)

2000m自由形

1	小齋一彰	H 1 7	1-59-88(L)
2	宮岡孝和	H 1 7	2-01-46(L)
3	中村友彦	H 1 7	2-02-80(L)
4	松田有司	H 1 5	2-03-56(L)
5	横山千泰	H 1 6	2-05-15(L)
6	濱出憲一郎	H 1 0	2-05-34(L)
7	土方了輝	H 1 7	2-05-67(L)

8	高橋克哉	H 1 3	2-05-94(L)
9	山田篤	H 8	2-06-29(L)
10	福岡達信	H 8	2-06-63(L)

4000m自由形

1	宮岡孝和	H 1 7	4-22-40(L)
2	中村友彦	H 1 7	4-23-48(L)
3	土方了輝	H 1 7	4-23-72(L)
4	福岡達信	H 8	4-25-62(L)
5	横山千泰	H 1 6	4-28-36(L)
6	山田篤	H 8	4-30-52(L)
7	高橋克哉	H 1 3	4-32-50(L)
8	松田有司	H 1 3	4-33-08(L)
9	古谷拓裕	S 6 3	4-36-0(L)
10	久保田勝巳	S 5 8	4-37-4(L)

8000m自由形

1	福岡達信	H 8	9-29-12(L)
2	宮岡孝和	H 1 4	9-29-43(L)
3	古谷拓裕	S 6 3	9-36-8(L)
4	高橋克哉	H 1 3	9-43-43(L)
5	山田篤	H 7	9-44-4(L)
6	藤本博之	H 3	9-45-9(L)
7	久保田勝巳	S 5 7	9-49-0(L)
8	山田基洋	H 5	9-56-1(L)
9	西田憲史	H 1 1	9-59-29(L)
10	上田純也	H 6	10-09-3(L)

## 1500m自由形

1	宮岡孝和	H 1 5	17-40-70(L)
2	福岡達信	H 9	17-49-01(L)
3	中村友彦	H 1 7	18-19-25(L)
4	古谷拓裕	S 6 3	18-28-5(L)
5	藤本博之	H 4	18-34-0(L)
6	久保田勝己	S 5 8	18-37-5(L)
7	山田基洋	H 5	18-50-16(L)
8	山田篤	H 1 0	18-54-73(L)
9	近藤直明	S 6 2	19-20-1(L)
10	長野稔	H 6	19-27-21(L)

## 1000m蝶泳

1	加藤亮二	H 1 7	59-52(L)
2	串辺由宇	H 1 6	1-01-12(L)
3	小南裕明	S 6 3	1-01-4(L)
4	竹田匡志	H 6	1-01-99(L)
5	西和田靖	H 1 6	1-02-18(L)
6	加藤有道	H 3	1-02-9(L)
7	當麻尚正	H 2	1-03-5(L)
8	吉岡宏之	S 5 8	1-04-0(L)
9	坂田純孝	S 5 9	1-04-0(L)
10	高岡英一郎	H 1	1-04-6(L)

## 2000m蝶泳

1	小齋一彰	H 1 7	2-10-65(L)
2	小南裕明	H 5	2-14-84(L)
3	串辺由宇	H 1 7	2-17-72(L)
4	加藤亮二	H 1 7	2-20-53(L)
5	加藤有道	H 3	2-21-9(L)
6	西和田靖	H 1 6	2-22-53(L)
7	當麻尚正	H 2	2-24-14(L)
8	郡 幸雄	S 6 0	2-24-2(L)
9	坂田純孝	S 5 9	2-24-6(L)

## 1000m背泳

1	西田憲史	H 1 1	1-01-90(L)
2	村上幸弘	H 1 4	1-04-09(L)
3	生山 裕	H 9	1-05-78(L)
4	長谷川堅一	H 1 7	1-05-93(L)
5	小笠原朝隆	H 1	1-06-6(L)
6	松田有司	H 1 5	1-07-24(L)
7	上山敏正	H 5	1-07-7(L)
8	杉山和弘	S 5 3	1-07-7(S)
9	徳永守	S 6 0	1-07-9(L)
10	吉田不二彦	S 5 9	1-08-6(L)

## 2000m背泳

1	西田憲史	H 1 1	2-12-86(L)
2	村上幸弘	H 1 4	2-20-42(L)
3	生山裕	H 1 0	2-23-08(L)
4	小笠原朝隆	S 6 3	2-26-2(L)
5	長谷川堅一	H 1 6	2-26-71(L)
6	井上達彦	S 6 3	2-26-8(L)
7	上山敏正	H 5	2-29-1(L)
8	徳永守	S 6 0	2-29-7(L)
9	坂田純孝	S 5 6	2-30-4(S)
10	吉田不二彦	S 5 8	2-31-2(S)

## 1000m平泳

1	藤尾幸平	H 1 1	1-09-63(L)
2	後呂忠祥	S 6 1	1-10-5(L)
3	柴田孝	H 5	1-10-81(L)
4	西尾泰紀	H 4	1-12-6(L)
5	林均	S 6 2	1-12-9(S)
6	長崎真人	S 5 8	1-14-0(L)
7	笠田幸介	H 1	1-14-4(L)
7	田中俊輔	H 1 0	1-14-49(L)
9	鈴木俊彦	S 4 2	1-14-7(L)
10	信田泰弘	H 1 6	1-14-88(L)

10	高岡英一郎	H 4	2-26-6(L)
----	-------	-----	-----------

#### 200m平泳

1	藤尾幸平	H 1 1	2-30-37(L)
2	柴田孝	H 5	2-36-56(L)
3	後呂忠祥	S 6 0	2-37-9(L)
4	長崎真人	S 5 8	2-40-5(L)
5	笠田幸介	H 2	2-41-8(L)
6	西尾泰紀	H 3	2-42-6(L)
7	林均	H 1	2-43-6(L)
8	田中俊輔	H 1 0	2-45-05(L)
9	平石康	S 5 2	2-45-3(S)
10	鈴木俊彦	S 4 3	2-45-5(S)

#### 200m個人メドレー

1	小齋一彰	H 1 7	2-12-78(L)
2	宮岡孝和	H 1 7	2-19-19(L)
3	東圭紀	H 2	2-22-92(L)
4	木村一也	H 2	2-24-1(L)
5	篠原康彦	H 1 5	2-24-56(L)
6	森宣幸	H 1 4	2-25-14(L) 2-25-8(L)
7	田中宗親	H 1 7	
8	當麻尚正	H 2	2-25-8(L)
9	小南裕明	H 5	2-26-2(L)
10	田中亨	H 1 0	2-27-70(L)

#### 400m個人メドレー

1	小齋一彰	H 1 7	4-43-25(L)
2	宮岡孝和	H 1 4	5-00-65(L)
3	東圭紀	S 6 3	5-06-1(L)
4	當麻尚正	H 2	5-13-4(L)
5	森宣幸	H 1 4	5-13-41(L)
6	田中亨	H 1 0	5-16-52(L)
7	浦野敏明	S 5 9	5-20-3(L)
8	古谷拓裕	S 6 3	5-20-7(L)

#### 400mメドレーリレー

1	西田・藤尾・山田・濱出	H 1 0	4-10-69
2	西田・藤尾・生山・藤本	H 1 1	4-12-10
3	西田・藤尾・生山・津田	H 1 0	4-13-83
3	長谷川・小齋・加藤(亮)・宮岡	H 1 7	4-13-83
5	西田・藤尾・田中・藤本	H 1 1	4-14-26

#### 400mリレー

1	松田・宮岡・小齋・横山	H 1 5	3-43-20
2	小齋・宮岡・土方・中村	H 1 7	3-45-27
3	宮岡・小齋・横山・田中(宗)	H 1 6	3-46-17
4	横山・小齋・中村・宮岡	H 1 6	3-46-60
5	松田・村上・小齋・横山	H 1 4	3-47-09

#### 800mリレー

1	小齋・宮岡・土方・中村	H 1 7	8-06-43
2	小齋・宮岡・松田・横山	H 1 5	8-14-65
3	小齋・宮岡・横山・中村	H 1 6	8-15-55
4	中村・田中(宗)・小齋・横山	H 1 6	8-24-95
5	松田・横山・高橋・小齋	H 1 4	8-28-04

9	長野稔	H 6	5-22-05(L)
10	藤本克彦	H 4	5-22-2(L)

<女子>

500m自由形

1	田中理恵	H 8	28-54(L)
2	砂留沙希子	H 1 7	28-65(L)
3	多田羅美帆	H 1 1	29-76(L)
4	河原あや	H 1 6	29-89(L)
5	田中桂子	H 1 3	30-21(L)

1000m自由形

1	田中理恵	H 8	1-02-18(L)
2	砂留沙希子	H 1 7	1-02-54(L)
3	多田羅美帆	H 1 1	1-05-14(L)
4	河原あや	H 1 6	1-05-24(L)
5	寺井美穂子	H 3	1-06-78(L)

2000m自由形

1	田中理恵	H 1 0	2-16-82 (L)
2	多田羅美帆	H 1 0	2-21-06 (L)
3	河原あや	H 1 5	2-23-42(L)
4	川上景子	S 6 2	2-26-4(L)
5	田中桂子	H 1 4	2-29-27(L)

4000m自由形

1	田中理恵	H 1 0	4-57-16(L)
2	多田羅美帆	H 1 0	5-00-01(L)
3	中山美穂香	H 1 2	5-05-54(L)
4	河原あや	H 1 6	5-07-46(L)
5	村山依子	H 9	5-07-96(L)

1000m蝶泳

1	寺井美穂子	H 4	1-08-02(L)
2	砂留沙希子	H 1 7	1-08-03(L)
3	村山依子	H 8	1-09-69(L)
4	坂東美枝	S 5 7	1-14-3(S)
5	横野恵里香	H 1 4	1-16-71(L)

2000m蝶泳

1	村山依子	H 8	2-30-67(L)
2	寺井美穂子	H 3	2-33-05(L)
3	坂東美枝	S 5 7	2-44-77(L)
4	横野恵里香	H 1 4	2-57-86(L)
5	川上景子	S 6 0	3-00-7(S)

1000m背泳

1	田中理恵	H 1 0	1-12-68(L)
2	西川弥穂	H 1 5	1-16-45(L)
3	村上美和	S 6 1	1-16-8(L)
4	田中桂子	H 1 4	1-17-44(L)
5	中山美穂香	H 1 2	1-18-20(L)

2000m背泳

1	田中理恵	H 1 0	2-36-51(L)
2	中山美穂香	H 1 2	2-43-11(L)
3	村川美和	S 6 3	2-48-4(L)
4	西川弥穂	H 1 5	2-48-63(L)
5	寺井美穂子	H 6	2-49-19(L)

1000m平泳

1	山本奈穂	H 8	1-21-19(L)
2	番場順子	H 8	1-26-70(L)
3	清水めぐみ	H 1 3	1-27-45(L)
4	宮下静子	S 6 3	1-27-57(L)
5	西田野生子	H 1 0	1-27-68(L)

2000m平泳

1	山本奈穂	H 1 2	3-01-88(L)
2	清水めぐみ	H 1 3	3-01-97(L)
3	番場順子	H 8	3-02-17(L)
4	西田野生子	H 1 0	3-08-35(L)
5	川上景子	S 6 0	3-10-02(L)

## 200m個人メドレー

1	田中理恵	H 1 0	2-34-05(L)
2	加島宏子	H 8	2-41-73(L)
3	寺井美穂子	H 3	2-43-4(L)
4	川上景子	S 6 0	2-45-5(L)
5	番場順子	H 7	2-48-02(L)

## 400m個人メドレー

1	田中理恵	H 1 1	5-32-51(L)
2	加島宏子	H 7	5-48-97(L)
3	川上景子	S 6 2	5-53-0(L)
4	寺井美穂子	H 6	5-54-07(L)
5	番場順子	H 7	5-55-99(L)

## 400mメドレーリレー

1	田中・清水・村山・多田羅	H 8	4-51-28
2	田中・清水・村山・多田羅	H 1 1	4-56-04
3	加島・山本・村山・田中	H 8	4-59-63
4	加島・山本・田中・多田羅	H 9	5-04-15
5	吉川・番場・寺井・小笠原	H 5	5-08-8

## 200mリレー

1	田中・多田羅・山本・村山	H 1 0	1-59-92
2	田中・多田羅・山本・加島	H 9	2-00-63
3	田中・多田羅・加島・村山	H 8	2-01-04
4	多田羅・田中・清水・村山	H 1 1	2-01-87
5	田中・清水・河原・横野	H 1 3	2-03-03

## 400mリレー

1	多田羅・山本・加島・田中	H 9	4-23-03
2	多田羅・村山・加島・田中	H 9	4-23-23
3	多田羅・山本・村山・田中	H 1 0	4-23-42
4	多田羅・村山・清水・田中	H 1 1	4-27-55
5	河原・清水・田中・横野	H 1 3	4-32-84

## 歴代十傑表 神戸商船大学

### < 男子 50m 自由形 >

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	鳥谷 賢一	N 46	00	26" 20	四大戦	大府大
2	松本 照生	E 37	89	26" 29	近国体	ポートアイランド
3	富永 三智彦	P 1	93	26" 30	近国体	臨海プール
4	石塚 秀一	E 41	94	26" 50	近国体	奈良県営
5	小川 雄司	N 50	02	26" 59	近国	大阪プール
6	伊藤 浩史	A 18	90	26" 60	記録会	和歌山大
7	松浦 剛	E 49	02	26" 64	近国体	奈良県営
8	桶矢 康太	N 49	02	26" 67	近国	大阪プール
9	上田 章生	K 4	03	26" 84	白鷺杯	大府大
10	出口 達也	P 2	93	26" 90	記録会	和歌山大
10	杉本 誠二	P 5	97	26" 90	近国体	奈良県営

### < 男子 100m 自由形 >

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	橋 佳臣	E 32	86	57" 47	近国体	太陽が丘
2	伊藤 浩史	A 18	92	57" 56	全国公	滋賀県営
3	石塚 秀一	E 41	93	57" 60	関カレ	大阪プール
4	松本 照生	E 37	89	57" 73	関カレ	大阪プール
5	斎藤 勝彦	N 29	81	58" 10	記録会	広船専
6	桶矢 康太	N 49	00	58" 50	関国公	奈良県営
7	鳥谷 賢一	N 46	00	58" 80	関国公	奈良県営
8	小川 雄司	N 50	02	58" 84	白鷺杯	大府大
9	西村 圭右	N 51	03	59" 11	近国体	ポートアイランド
10	格谷 隆	T 9	88	59" 20	関国公	大府大

<男子 200m自由形>

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	松本 照生	E 37	91	2' 04" 95	近国体	滋賀総合
2	伊藤 浩史	A 18	92	2' 07" 48	近国体	太陽ヶ丘
3	石塚 秀一	E 41	93	2' 08" 30	関国公	臨海プール
4	橋 佳臣	E 32	84	2' 09" 30	関カレ	大阪プール
5	田内 俊英	N 41	93	2' 09" 40	近国体	臨海プール
6	大杉 知明	K 6	98	2' 09" 85	関カレ	大阪プール
7	鳥谷 賢一	N 46	00	2' 10" 00	近国体	大阪プール
8	格谷 隆	T 9	94	2' 11" 85	関カレ	大阪プール
9	水野 教良	T 2	93	2' 11" 50	兵カレ	王子プール
10	斎藤 勝彦	N 29	83	2' 11" 60	対東京	東京商船

<男子 400m自由形>

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	松本 照生	E 37	91	4' 26" 18	全国公	佐賀総合
2	田内 俊英	N 41	93	4' 30" 06	関カレ	大阪プール
3	伊藤 浩史	A 18	91	4' 36" 60	兵カレ	王子プール
4	須崎 学	T 3	94	4' 40" 60	近国体	奈良県営
5	鳥谷 賢一	N 46	99	4' 44" 86	関国公	奈良県営
6	藤波 泰史	P 2	92	4' 48" 15	近国体	太陽ヶ丘
7	中山 勝之	A 18	92	4' 48" 23	近国体	太陽ヶ丘
8	橋 佳臣	E 32	83	4' 48" 40	関国公	大府大
9	恵美 祐	E 42	94	4' 48" 80	近国体	奈良県営
10	大杉 知明	K 6	95	4' 48" 95	関カレ	大阪プール

<男子 800m自由形>

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	田内 俊英	N 41	92	9' 20" 65	近国体	太陽ヶ丘
2	伊藤 浩史	A 18	91	9' 28" 10	兵カレ	王子プール
3	松本 照生	E 37	89	9' 30" 01	近国体	ポートアイランド
4	橋 佳臣	E 32	84	9' 49" 90	対東京	東京商船大
5	須崎 学	T 3	94	9' 58" 09	近国体	奈良県営
6	大杉 知明	P 6	96	10' 01" 82	関カレ	ポートアイランド
7	中山 勝之	A 18	92	10' 05" 70	近国体	太陽ヶ丘
8	恵美 裕	E 42	96	10' 08" 74	近国体	大阪プール
9	水野 教良	T 2	93	10' 11" 48	関カレ	大阪プール
10	鳥谷 賢一	N 46	00	10' 23" 01	記録会	太陽ヶ丘

<男子 1500m自由形>

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	田内 俊英	N 41	92	17' 50" 10	関カレ	大阪プール
2	伊藤 浩史	A 18	91	18' 03" 20	兵カレ	王子プール
3	松本 照生	E 37	91	18' 12" 78	関カレ	大阪プール
4	大杉 知明	K 6	96	19' 01" 92	関カレ	大阪プール
5	水野 教良	T 2	93	19' 14" 39	関カレ	大阪プール
6	鳥谷 賢一	K 3	92	19' 24" 72	兵カレ	王子プール
7	恵美 裕	E 42	94	19' 28" 77	兵カレ	王子プール
8	中山 勝之	A 18	91	19' 37" 60	兵カレ	王子プール
9	須崎 学	T 3	94	19' 41" 60	兵カレ	王子プール
10	松浦 剛	E49	03	19' 51" 30	兵カレ	王子プール

<男子 100mバタフライ>

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	石塚 秀一	E 41	95	1' 00" 75	近国体	京都大
2	串辺 由宇	N 51	02	1' 02" 34	関国公	奈良県営
3	斎藤 勝彦	N 29	83	1' 02" 72	関カレ	ポートアイランド
4	伊藤 浩史	A 18	91	1' 02" 74	記録会	筑波大
5	杉本 誠二	P 5	97	1' 03" 76	近国体	奈良県営
6	大杉 知明	K 6	97	1' 03" 83	近国体	奈良県営
7	山野 健次	A 12	85	1' 04" 20	四大戦	神戸商船大
8	鳥谷 賢一	N 46	00	1' 04" 93	四大戦	大府大
9	松本 照生	E 37	91	1' 05" 90	記録会	和歌山大
10	格谷 隆	T 9	88	1' 06" 20	関国公	大府大

<男子 200mバタフライ>

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	石塚 秀一	E 41	94	2' 15" 19	近国体	奈良県営
2	田内 俊英	N 41	92	2' 21" 40	関国公	臨海プール
3	串辺 由宇	N 51	02	2' 22" 86	関国公	奈良県営
4	杉本 誠二	P 5	97	2' 26" 75	近国体	奈良県営
5	伊藤 浩史	A 18	91	2' 26" 90	記録会	和歌山大
6	鳥谷 賢一	N 46	00	2' 27" 40	関国公	奈良県営
7	斎藤 勝彦	N 29	83	2' 31" 10	兵カレ	西代プール
8	山野 健次	A 12	84	2' 31" 30	対東京	神戸商船大
9	大杉 知明	K 6	97	2' 35" 99	関国公	臨海プール
10	伊藤 昌宏	N 12	66	2' 36" 70	記録会	神戸商船大

<男子 100m背泳ぎ>

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	出口 達也	P 2	93	1' 03" 78	全国公	広島総合
2	水野 教良	T 2	94	1' 04" 38	近国体	奈良県営
3	格谷 隆	T 9	89	1' 05" 54	近国体	ポートアイランド
4	長谷川 堅一	E 51	03	1' 07" 71	近国体	ポートアイランド
5	桶矢 康太	N 49	02	1' 09" 31	近国体	大阪プール
6	斎藤 勝彦	N 29	83	1' 10" 80	対東京	東京商船大
7	松田 泰英	N 35	88	1' 10" 87	近国体	大阪大
8	鳥谷 賢一	N 46	00	1' 11" 10	四大戦	大府大
9	浅野 浩司	N 45	99	1' 11" 57	関カレ	大阪プール
10	大杉 知明	K 6	98	1' 11" 64	近国体	太陽ヶ丘

<男子 200m背泳ぎ>

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	出口 達也	P 2	93	2' 19" 36	全国公	広島総合
2	水野 教良	T 2	94	2' 20" 65	近国体	奈良県営
3	格谷 隆	T 9	88	2' 24" 28	全国公	島根県立
4	長谷川 堅一	E 51	03	2' 29" 06	近国体	ポーアイプール
5	桶矢 康太	N 49	02	2' 32" 59	関国公	奈良県営
6	松田 泰英	N 35	88	2' 35" 60	全国公	島根県立
7	大杉 知明	K 6	95	2' 38" 33	近国体	京都大
8	浅野 浩司	E 45	99	2' 39" 37	関国公	奈良県営
9	斎藤 勝彦	N 29	82	2' 41" 50	記録会	神戸商船大
10	高木 脇一	N 31	83	2' 43" 00	関カレ	ポーアイプール

<男子 100m平泳ぎ>

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	西村 尚	T 1	93	1' 09" 28	全国公	広島総合
2	鳥谷 賢一	N 46	00	1' 12" 80	四大戦	大府大
3	記本 貴寛	E 42	96	1' 13" 15	関カレ	ポートアイランド
4	若松 秀州	E 28	79	1' 16" 90	兵カレ	神戸商船大
5	宇都宮 聖賢	K 3	83	1' 17" 10	対東京	東京商船大
6	山口 修	N 17	68	1' 17" 50	近国体	京都教育大
7	児玉 武士	K 6	98	1' 18" 16	関カレ	大阪ブルー
8	安井 竜馬	T 12	01	1' 18" 60	対東京	東京商船大
8	木下 哲也	E 22	74	1' 18" 60	三大戦	神戸商船大
10	浅野 浩司	E 45	99	1' 18" 65	近国体	滋賀総合

<男子 200m平泳ぎ>

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	西村 尚	T 1	93	2' 33" 03	全国公	広島総合
2	記本 貴寛	E 42	94	2' 37" 91	近国体	奈良県営
3	鳥谷 賢一	N 46	00	2' 42" 36	四大戦	神戸商船大
4	小川 雄司	N 50	02	2' 43" 80	白鷺杯	大府大
5	杉本 誠二	P 5	96	2' 46" 89	近国体	大阪ブルー
6	山口 修	N 17	68	2' 47" 40	近国体	京都教育大
7	若松 秀州	E 28	79	2' 49" 30	記録会	神戸商船大
8	宇都宮 聖賢	K 3	83	2' 52" 30	対東京	東京商船
9	山野 孝男	N 30	84	2' 54" 10	対東京	神戸商船大
10	山下 哲也	E 22	74	2' 54" 30	対東京	神戸商船大

<男子 200m個人メドレー>

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	伊藤 浩史	A 18	92	2' 20" 42	近国体	太陽ヶ丘
2	桶矢 康太	N 46	00	2' 22" 58	関国公	奈良県営
3	格谷 隆	T 9	87	2' 22" 90	関カレ	大阪プール
4	鳥谷 賢一	N 46	00	2' 23" 83	関カレ	大阪プール
5	出口 達也	P 2	93	2' 25" 40	記録会	和歌山大
6	大杉 知明	K 6	98	2' 25" 56	近国体	太陽ヶ丘
7	松本 照生	E 37	89	2' 29" 30	関カレ	大阪プール
8	橋 佳臣	E 32	83	2' 29" 40	記録会	神戸商船大
9	浅野 浩司	E 45	99	2' 31" 53	近国体	滋賀総合
10	山野 健次	A 12	84	2' 33" 20	対東京	神戸商船大

<男子 400m個人メドレー>

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	伊藤 浩史	A 18	91	5' 01" 80	関国公	臨機プール
2	出口 達也	P 2	93	5' 04" 55	関カレ	大阪プール
3	石塚 秀一	E 41	93	5' 12" 61	関カレ	大阪プール
4	松本 照生	E 37	91	5' 13" 20	記録会	近畿大
5	田内 俊英	N 41	93	5' 13" 50	関国公	臨機プール
6	鳥谷 賢一	N 46	00	5' 15" 29	四大戦	大府大
7	大杉 知明	K 6	96	5' 29" 30	記録会	和歌山大
8	記本 貴寛	E 42	95	5' 30" 04	近国体	京都大
9	安井 竜馬	T 12	03	5' 31" 21	近国体	ポーアイプール
10	杉本 誠二	P 5	94	5' 34" 80	近国体	奈良県営

<男子 200mリレー>

順位	名前	年	記録	大会名	会場
1	松本・伊藤・格谷・孫	89	1' 44" 07	近国体	ポートアイランド
2	富永・石塚・出口・岡本	93	1' 45" 30	近国体	臨機プール
3	串辺・小川・桶矢・松浦	02	1' 45" 50	四大戦	岡大プール
4	石塚・出口・水野・須崎	94	1' 45" 89	近国体	奈良県営
5	串辺・桶矢・松浦・西村	03	1' 46" 03	近国体	ポートアイランド
6	伊藤・松本・格谷・西村	90	1' 46" 13	近国体	大新公園
7	伊藤・石塚・岡本・出口	92	1' 46" 39	近国体	太陽ヶ丘
8	松本・孫・松田・格谷	88	1' 46" 64	近国体	大阪大
9	松本・伊藤・出口・柳瀬	91	1' 47" 56	近国体	滋賀総合
10	安井・桶矢・佐藤・大野	01	1' 47" 70	近国体	太陽ヶ丘

<男子 400mリレー>

順位	名前	年	記録	大会名	会場
1	串辺・小川・長谷川・桶矢	02	3' 52" 80	四大戦	岡大プール
2	松本・格谷・孫・伊藤	89	3' 55" 41	関カレ	大阪プール
3	伊藤・石塚・水野・田内	92	3' 55" 54	全国公	滋賀総合
4	伊藤・松本・格谷・西村	90	3' 55" 77	全国公	松任市プール
5	石塚・藤波・水野・須崎	94	3' 55" 85	全国公	奈良県営
6	石塚・藤波・出口・須崎	93	3' 57" 57	関カレ	大阪プール
7	石塚・藤波・出口・伊藤	91	3' 58" 31	関カレ	大阪プール
8	安井・松浦・中村・西村	02	3' 59" 70	四大戦	岡大プール
9	松田・格谷・孫・松本	88	3' 58" 85	関カレ	大阪プール
10	上田・松浦・桶矢・西村	03	4' 00" 79	関国	奈良県営

<男子 800mリレー>

順位	名前	年	記録	大会名	会場
1	伊藤・石塚・水野・田内	92	8' 35" 29	近国体	太陽が丘
2	石塚・水野・藤波・田内	93	8' 40" 14	全国公	広島総合
3	藤波・石塚・須崎・田内	94	8' 42" 49	近国体	奈良県営
4	孫・格谷・伊藤・松本	89	8' 43" 86	近国体	ポートアイランド
5	伊藤・山野・出口・松本	91	8' 44" 11	近国体	滋賀総合
6	松本・伊藤・中山・格谷	90	8' 44" 99	近国体	ポートアイランド
7	松田・格谷・松本・孫	88	8' 53" 49	全国公	大新公園
8	田内・石塚・大杉・須崎	95	8' 55" 33	関カレ	島根県営
9	小川・安井・桶矢・中村	02	8' 59" 97	近国体	大阪プール
10	松浦・中村・串辺・桶矢	02	9' 01" 98	関国	奈良県営

<男子 400mメドレーリレー>

順位	名前	年	記録	大会名	会場
1	出口・西村・石塚・伊藤	92	4' 14" 26	近国体	太陽が丘
2	出口・西村・石塚・藤波	93	4' 14" 80	全国公	広島総合
3	格谷・西村・伊藤・松本	90	4' 15" 57	近国体	大新公園
4	出口・記本・石塚・須崎	94	4' 18" 80	全国公	大宮公園
5	出口・西村・伊藤・松本	91	4' 19" 02	近国体	滋賀総合
6	格谷・岡崎・伊藤・松本	89	4' 24" 53	近国体	ポートアイランド
7	大杉・記本・石塚・田内	95	4' 28" 49	対東京	東京商船大
8	長谷川・安井・串辺・松浦	03	4' 28" 55	近国体	ポートアイランド
9	恵美・記本・杉本・大杉	96	4' 32" 49	関カレ	ポートアイランド
10	斎藤・宇都宮・山野・橋	82	4' 35" 20	対東京	東京商船大

<女子 50m自由形>

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	原田 真帆	N 48	01	32" 19	関国公	奈良県営
2	林 昌世	N 38	90	3 2" 9 0	関カレ	大阪プール
3	長谷川 真紀	N 40	93	3 3" 9 0	近国体	臨海プール
4	長井 香枝	N 49	03	3 4" 3 2	関カレ	大阪プール
5	福岡 美穂	E 40	93	3 4" 6 0	記録会	和歌山大
6	松本 京子	N 47	99	3 4" 7 8	関国公	奈良県営
7	藤原 祥子	N 36	87	3 4" 8 0	四大戦	広島大
8	富永 久貴	T 10	90	3 4" 8 8	関カレ	大阪プール
9	中澄 広実	N 46	00	3 5" 7 6	関国公	奈良県営
10	長谷 美喜	N 31	82	3 7" 6 0	近国体	京都大

<女子 100m自由形>

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	原田 真帆	N 48	01	1' 11" 0 4	関カレ	大阪プール
2	林 昌世	N 38	90	1' 13" 0 9	関カレ	大阪プール
4	長井 香枝	N 49	03	1' 14" 3 5	近国体	ポートアイランド
3	安田 あゆみ	K 7	87	1' 14" 4 0	近国体	京都大
5	松本 京子	N 47	00	1' 15" 7 8	関国公	奈良県営
6	福岡 美穂	E 40	94	1' 16" 0 4	兵カレ	王子プール
7	中澄 広実	N 46	00	1' 17" 6 8	兵カレ	王子プール
8	菅沼 登紀子	N 35	87	1' 18" 9 0	関カレ	大阪プール
9	富永 久貴	T 10	90	1' 19" 5 1	関カレ	大阪プール
10	長谷川 真紀	N 40	94	1' 21" 9 9	兵カレ	王子プール

<女子 200m自由形>

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	原田 真帆	N 48	00	2' 40" 30	四大戦	神船大
2	福岡 美穂	E 40	93	2' 45" 00	記録会	和歌山大
3	林 昌世	E 40	89	2' 46" 27	関カレ	大阪プール
4	安田 あゆみ	K 7	89	2' 47" 07	近国体	ポートアイランド
5	長井 香枝	N 49	03	2' 48" 46	関国	奈良県営
6	中澄 広実	N 46	00	2' 48" 70	四大戦	神船大
7	松本 京子	N 47	00	2' 54" 70	四大戦	神船大
8	富永 久貴	T 10	89	3' 00" 47	近国体	ポートアイランド
9	菅沼 登紀子	N 35	87	3' 12" 60	四大戦	広島大
10	道場 加奈子	N 46	00	3' 26" 10	四大戦	大府大

<女子 400m自由形>

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	安田 あゆみ	K 7	87	5' 28" 00	近国体	京都大
2	原田 真帆	N 48	00	5' 42" 00	四大戦	大府大
3	福岡 美穂	E 40	93	5' 56" 00	記録会	和歌山大
4	中澄 広実	N 46	00	6' 03" 50	四大戦	神船大
5	道場 加奈子	N 46	00	7' 13" 00	四大戦	神船大
6	長谷 美喜	N 31	82	7' 14" 10	兵カレ	西代プール

<女子 800m自由形>

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	安田 あゆみ	K 7	87	11' 16" 96	近国体	大阪プール
2	原田 真帆	N 48	00	12' 07" 49	OB戦	神船大
3	福岡 美穂	E 40	94	12' 12" 39	兵カレ	王子プール
4	中澄 広実	N 46	00	12' 57" 60	関カレ	大阪プール

5	菅沼 登紀子	N 35	86	1 3' 56" 70	兵カレ	西代プール
6	長谷 美喜	N 31	83	1 4' 05" 80	兵カレ	西代プール

<女子 1500m自由形>

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	安田 あゆみ	K 7	87	2 1' 34" 00	記録会	和歌山大
2	中澄 広実	N 46	00	2 4' 20" 40	四大戦	神船大
3	原田 真帆	N 48	00	2 5' 15" 40	四大戦	神船大
4	松本 京子	N 47	00	2 6' 47" 40	四大戦	神船大
5	道場 加奈子	N 46	00	3 1' 02" 40	四大戦	神船大

<女子 100m背泳ぎ>

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	菅沼 登紀子	N 35	88	1' 26" 94	近国体	大阪大
2	原田 真帆	N 48	00	1' 31" 80	白鷺杯	大府大
3	林 昌世	N 38	91	1' 31" 95	関カレ	大阪プール
4	長井 香枝	N 49	02	1' 41" 90	記録会	神船大
5	長谷 美喜	N 31	84	1' 42" 10	近国体	大阪大
6	長谷川 真紀	N 40	91	1' 42" 18	近国体	滋賀総合
7	中澄 広実	N 46	00	1' 42" 20	四大戦	神船大
8	道場 加奈子	N 46	99	1' 46" 51	関カレ	大阪プール
9	松本 京子	N 47	00	1' 53" 30	四大戦	神船大
10	富永 久貴	T 10	88	1' 55" 38	関カレ	大阪プール

<女子 200m背泳ぎ>

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	菅沼 登紀子	N 35	88	3' 06" 98	近国体	近国体
2	原田 真帆	N 48	01	3' 07" 30	白鷺杯	大府大
3	中澄 広実	N 46	00	3' 34" 50	四大戦	神船大

4	長井 香枝	N 49	02	3' 47" 61	対東京	神船大
---	-------	------	----	-----------	-----	-----

<女子100M バタフライ>

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	原田 真帆	N 48	00	1' 19" 50	四大戦	大府大
2	福岡 美穂	N 40	93	1' 21" 60	近国体	臨海プール
3	長井 香枝	N 49	03	1' 26" 63	近国体	ポートアイランド
4	中澄 広実	N 46	00	1' 34" 10	四大戦	大府大
5	安田 あゆみ	K 7	86	1' 34" 75	全国公	福岡県営
6	長谷 美喜	N 31	84	1' 42" 60	四大戦	大府大
7	角谷 圭子	E 36	87	2' 08" 60	記録会	和歌山大

<女子200M バタフライ>

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	原田 真帆	N 48	02	3' 09" 21	近国体	大阪プール
2	福岡 美穂	E 40	94	3' 09" 45	近国体	奈良県営
3	安田 あゆみ	K 7	87	3' 16" 30	近国体	京都大
4	中澄 広実	N 46	00	3' 33" 60	四大戦	大府大
5	長井 香枝	N 49	02	3' 42" 21	四大戦	岡大プール
6	長谷 美喜	N 31	84	3' 42" 40	関カレ	大阪プール

<女子100M 平泳ぎ>

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	横野 由佳	薬科	03	1' 27" 02	近国	ポーアイプール
2	中澄 広実	N 46	00	1' 28" 34	関国公	奈良県営
3	原田 真帆	N 48	00	1' 33" 20	四大戦	神船大
4	長谷川 真紀	N 40	92	1' 37" 07	関カレ	大阪プール
5	安田 あゆみ	K 7	86	1' 38" 13	近国体	太陽が丘
6	松本 京子	N 47	01	1' 48" 30	四大戦	神戸商船大

7	長井 香枝	N 49	02	1' 49" 77	白鷺杯	大府大
8	道場 加奈子	N 46	00	1' 51" 40	四大戦	神船大
9	福岡 美穂	E 40	91	1' 52" 90	記録会	和歌山大
10	近藤 有紀	N 48	99	1' 56" 87	兵カレ	王子プール
11	石橋 通子	K13	03	1' 51" 65	白鷺杯	大府大

<女子 200m 平泳ぎ>

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	原田 真帆	N 48	01	3' 07" 03	四大戦	神戸商船大
2	横野 由佳	薬科	03	3' 08" 64	関カレ	奈良県営
3	中澄 広実	N 46	99	3' 12" 60	近国体	近国体
4	長谷川 真紀	N 40	92	3' 29" 62	近国体	太陽が丘
5	長井 香枝	N 49	02	4' 02" 93	対東京	神戸商船大
6	松本 京子	N 40	01	4' 06" 09	四大戦	神戸商船大

<女子 200m 個人メドレー>

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	原田 真帆	N 48	00	3' 00" 02	関国公	奈良県営
2	中澄 広実	N 46	00	3' 07" 70	兵カレ	王子プール
3	安田 あゆみ	K 7	86	3' 09" 43	近国体	太陽が丘
4	林 昌世	N 38	91	3' 12" 80	記録会	和歌山大
5	富永 久貴	T 10	91	3' 25" 41	関カレ	大阪プール
6	福岡 美穂	E 40	92	3' 26" 40	四大戦	大府大
7	長井 香枝	N 49	02	3' 26" 70	対東京	神戸商船大
8	長谷 美喜	N 31	83	3' 30" 20	近国体	西代プール
9	柳田 由美子	E 43	95	4' 06" 06	記録会	和歌山大

<女子 400m個人メドレー>

順位	名前	学籍	年	記録	大会名	会場
1	原田 真帆	N 48	02	6' 30" 27	白鷺杯	大府大
2	安田 あゆみ	K 7	86	6' 35" 75	関カレ	大阪ブルー
3	中澄 広実	N 46	00	6' 40" 20	四大戦	大府大
4	長谷 美喜	N 31	83	7' 27" 20	全国公	呉・二河
5	柳田 由美子	E 43	97	8' 05" 80	記録会	和歌山大

<女子 200mリレー>

順位	名前	年	記録	大会名	会場
1	富永・菅沼・安田・林	89	2' 18" 01	近国体	ポートアイランド
2	富永・林・福岡・長谷川	91	2' 20" 67	関カレ	大阪ブルー
3	中澄・道場・松本・原田	99	2' 22" 96	関国公	奈良県営
4	長井・石橋・空野・横野	03	2' 23" 06	近国体	ポートアイランド
5	菅沼・藤原・安田・角谷	87	2' 24" 30	近国体	京都大
6	中澄・松本・原田・近藤	99	2' 29" 19	兵カレ	王子ブルー
7	長谷川・早川・石野・福岡	92	2' 42" 50	四大戦	大府大

<女子 400mリレー>

順位	名前	年	記録	大会名	会場
1	林・菅沼・安田・富永	89	5' 11" 39	近国体	ポートアイランド
2	林・長谷川・福岡・富永	91	5' 21" 21	近国体	滋賀総合
3	横野・石橋・空野・長井	03	5' 25" 70	近国体	ポートアイランド
4	中澄・道場・松本・原田	00	5' 25" 82	白鷺杯	大府大
5	安田・菅沼・藤原・角田	86	5' 28" 10	近国体	太陽が丘
6	中澄・道場・松本・原田	00	5' 28" 10	関国公	奈良県営

<女子 400mメドレーリレー>

順位	名前	年	記録	大会名	会場
1	菅沼・安田・林・富永	89	6' 01" 12	近国体	ポートアイランド
2	空野・横野・長井・石橋	03	6' 09" 41	近国体	ポートアイランド
3	林・長谷川・福岡・富永	91	6' 11" 34	近国体	滋賀総合
4	菅沼・角谷・安田・藤原	87	6' 23" 30	関カレ	大阪プール
5	富永・角谷・安田・菅沼	88	6' 37" 07	近国体	大阪大
6	中澄・道場・松本・原田	99	6' 44" 64	兵カレ	王子プール

# 凌泳会会則

## 第 1 章 総 則

- 第 1 条 (名 称) 本会は凌泳会と称する。
- 第 2 条 (事 務 所) 本会は事務所を神戸市灘区六甲台町神戸大学に置くこととし、宛名は同大学学生課気付「凌泳会」とする。
- 第 3 条 (目 的) 本会は会員相互の連絡と親睦を図ると共に、神戸大学水泳部の発展に寄与することを目的とする。
- 第 4 条 (事 業) 本会は前条の目的を達成する為に下記の事業を行なう。
1. 会誌「凌泳」の発行
  2. 会員相互の連絡
  3. 定例総会及び各種の親睦会合
  4. 神戸大学水泳部発展の為に指導及び援助
  5. その他、本会の目的を達成するに必要な事項
- 第 5 条 (会則の改廃) 本会則の制定及び変更は総会の決議によって行う。

## 第 2 章 会 員

- 第 6 条 (会 員) 本会の会員を分けて正会員、特別会員、準会員及び在学会員とする。
- 第 7 条 (正 会 員) 正会員とは次の者を云う。
- 国立神戸高等商業学校、国立神戸商業大学、神戸経済大学、同付属経営学専門部、神戸大学、以上の諸学校に於いて在学中水泳部に所属した者。
- 第 8 条 (特 別 会 員) 特別会員とは次の者を云う。
1. 前条の諸学校で水泳部々長及び副部長であった者及び現在ある者。
  2. その他、議会の決議によって推薦した者。
- 第 9 条 (準 会 員) 準会員とは、前 2 条に該当する者以外で神戸大学水泳部と行動を共にし、その活動に協力した者の内、本人が入会を希望し、且つ在学会員より推薦があった者を云う。

- 第10条 (在学会員) 在学会員とは次の者を云う。  
現在、神戸大学々生で水泳部に所属する者。
- 第11条 (会費) 1. 正会員は会費として年額 8,000 円を当会へ納入する。  
但し卒業後 44 年を経過した者は会費を免除する。  
2. 準会員は会費として正会員の半額を当会へ納入する。  
3. 会員相互間で結婚した場合は、夫婦で年額 8,000 円を  
当会に納入する。

### 第 3 章 役 員

- 第12条 (役員) 本会に次の役員を置く。
- |         |     |
|---------|-----|
| 会 長     | 1 名 |
| 副 会 長   | 2 名 |
| 監 事     | 若干名 |
| 幹 事 長   | 1 名 |
| 本 部 幹 事 | 若干名 |
| 支 部 幹 事 | 若干名 |
| 運 営 委 員 | 若干名 |
- 第13条 (改選) 役員の変更は総会の決議によって行なう。
- 第14条 (任期) 役員は1年とし再選を妨げない。
- 第15条 (会長) 会長は本会を代表し、且つ統轄する。
- 第16条 (副会長) 副会長は会長を補佐し、会長事故ある時はこれを代行する。
- 第17条 (幹事) 幹事は本会の会務及び会計を監査する。
- 第18条 (幹事長及び本部幹事) 幹事長及び本部幹事は会長、副会長を補佐し統括的会務の執行に当る。
- 第19条 (支部幹事) 支部幹事は各支部の事務を執行すると共に、本部の諸活動に協力する。
- 第20条 (運営委員) 運営委員は会の円滑な運営を行う為に、会員間特に幹事(本部及び支部)と会員との間のコミュニケーションの円滑化を図り、もって本会各事業の活性化と会費納入率の向上に寄与することとする。
- 第21条 (名誉顧問及び顧問) 本会に名誉顧問及び顧問を置くことができる。

#### 第 4 章 総 会

- 第 22 条 (召 集) 総会は少なくとも 2 週間以前に会議の目的を明らかにした通知を以って会長がこれを召集する。
- 第 23 条 (時 期) 総会は毎年 5 月に開催するものとし、臨時総会は必要に応じて召集する。
- 第 24 条 (議 長) 総会の議長は会長がこれにあたる。
- 第 25 条 (議 決) 総会の決議は出席正会員の過半数をもって決する。但し、当該議事につき書面をもってあらかじめ意思を表示したものは出席とみなす。

#### 第 5 章 会 計

- 第 26 条 (経 理) 本会の経理は、会費・寄付金及びその他の収入によって賄う。
- 第 27 条 (決 算) 本会の収支決算については、会計の監査を経た上、春季総会に於いて報告しその承認を受ける。
- 第 28 条 (期 間) 本会の会計年度は毎年 4 月 1 日より翌年 3 月 31 日までとする。

#### 第 6 章 凌 泳 の 送 付

- 第 29 条 本会会員で会費を 3 年間滞納した者には「凌泳」の送付を停止する。但し特別の事情がある者(海外駐在員等)は除くものとする。

#### 第 7 章 雑 則

- 第 30 条 本会則は平成 6 年 5 月 14 日より発効する。

- 付 記 (退会者の取扱について) 昭和 57 年度総会において下記のとおり決定した。  
文書その他の方法で退会の意志を表明したものは退会を認めることとし、その事実を明確にする為、名簿の最後に退会者欄をもうける。

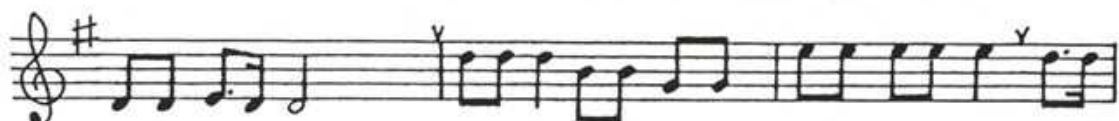
# 水 泳 部 歌

作詩 古林 喜楽

作曲 山田 貴彦



1. ま や ろ っ こ う に い だ か れ て こ こ む こ が お か の  
 2. フ リ ー プ レ ス ト バ タ フ ラ イ バ ッ ク リ レ ー に  
 3. あ あ な つ か し の す い え い ぶ ろ っ こ う だ い の -



み ず き よ し ち め の う ら わ を み お ろ し て し ぶ  
 ボ ロ ま で も ぬ ら え い け ん じ の い き た か し い ざ  
 ブ ー ル ベ に つ き み の え ん で - お よ ぎ や め く る



き(しぶき) を あ ー げ る け ん だ ー ん じ  
 や(いざや) ー き そ わ ん う で を ー ぶ し  
 な(くるな) つ ま っ ー て い き り ー た つ

一、

摩耶六甲に抱かれて  
 ここ六甲ヶ丘の水清し  
 茅渚の浦曲を見下して  
 しぶきをあげる健男子

二、

フリープレスト バタフライ  
 バックリレーにボロまでも  
 凌泳健児の意気高し  
 いざや競わん腕を撫し

三、

ああ懐しの水泳部  
 六甲台のプール辺に  
 月見の裏で泳ぎ止め  
 来る夏待っていきり立つ

## 編集後記

30通近い追悼文をお読み戴けたでしょうか。これほど多くのご投稿をお寄せ戴けたのは勿論会員皆様方のご協力の賜物と感謝いたしております。しかしながら、これも上からの厚い信頼を受け、かつ下からも慕われた富岡会長の素晴らしいお人柄があったればこそと今更ながら感じ入る次第です。

現役の記録面にもお目を通して戴きましたか。競泳では何と7種目に亘って神戸大学新記録が生まれております。水球はご存知の通り6年振りに全国インカレに堂々出場を果たしました。その際には多くの会員から格別の寄付を頂戴致しました。現役に代わりまして厚くお礼申し上げます。また、今年度から費用の面もさることながら、個人情報保護の観点から会員名簿を再び別冊とすることと致しました。今後会員名簿は数年置きに発行する予定です。ご了承下さい。なお、本誌最終ページに「会員名簿変更通知」を用意しましたので、ご利用願います。

(凌泳会副会長 佐藤一夫)

### 原稿募集

「凌泳」誌は会員相互の連絡と親睦を図り、あわせて現役部員とOBとの連繫を強化するための機関誌です。本誌をより楽しいものにするため多数の方々のご投稿をお願いいたします。

原稿は400字詰め原稿用紙に横書きで5枚(2000字)以内を原則とします。ワープロの場合は横書き1行40字に願います。

特に人名や固有名詞は正確・明瞭にお書き下さい。卒業年を付記する場合は、(昭19学)(昭24専)(昭30営)、等の形に願います。新制学部の略記は、経、営、法、文、理、工、農、教、医、発、国(平成5年度から、発達科学部、国際文化学部が発足しました)とします。

原稿締め切りは毎年2月末日、発行は5月中旬です。

現行の送り先は、神戸大学水泳部、または凌泳編集幹事宛に願います。

以上

(凌泳編集幹事)